

2019年度
秋学期・第4クォーター
学生による授業評価報告書

2020年3月
大正大学

目 次

『2019年度 秋学期・第4クォーター 学生による授業評価報告書』

2019年度 秋学期・第4クォーターの授業評価を終えて……………	3
1. 2019年度 秋学期・第4クォーター 授業アンケートについて……………	4
2. アンケート調査の結果	
2-1. 回答学生について	
2-1-1. 回答学生のべ人数表……………	8
2-1-2. 回答学生数の分布……………	9
2-2. 回答分布グラフ	
2-2-1. 全体……………	10
2-2-2. 授業属性別	
(1) 所属学部別……………	11
(2) 群(類)別……………	15
(3) 科目区分別……………	18
(4) 常勤・非常勤別……………	32
(5) 時限別……………	34
(6) 教室収容人数別……………	39
2-2-3. 学生属性別	
(1) 学生の性別……………	43
(2) 学年別……………	45
2-2-4. 回答学生数別……………	49
2-2-5. 経年変化……………	52
2-3. 相関係数表	
2-3-1. 2019年度秋学期……………	56
2-3-2. 2019年度春学期……………	56
2-4. 因子分析結果	
2-4-1. 2019年度秋学期……………	57
2-4-2. 2019年度春学期……………	57
3. 評価の高い授業	
3-1. 教員目標明示(Q1)……………	61
3-2. 教員努力(Q2)……………	68
3-3. 成長実感(Q10)……………	75
3-4. 有用性(Q12)……………	82
4. 授業アンケート実施要領……………	91
5. 授業アンケート調査票……………	94

2019年度 秋学期・第4クォーターの授業評価を終えて

人間学部長 宮崎牧子

2019年度 秋学期・第4クォーターの学期末に実施された学生による授業評価アンケートの集計結果を報告いたします。授業評価の実施にあたり、ご協力いただきました学生、教員、職員の皆様に感謝申し上げます。

アンケートの設問 Q1～Q14 について、全体としての回答結果の平均点をみます(10頁)。今年度春学期の平均点と比較したところ、高くなっているか、ほぼ維持している状況でした。全体としては、教員が授業改善に向けて努力しており、学生はその結果として、学修への興味や関心が向上している結果と受けとめることができます。

そこで今回は、筆者の日ごろからの関心事である学生の「事前学修・事後学修」という視点で、Q14「この授業のための事前学修・事後学修に何時間とりくみましたか 授業1回当たりの平均学修時間を選択してください」を取り上げて、集計結果を見ていくことにしました。

まず、I類と各学科の分析結果です。「121分以上」、「61～120分」では、春学期と秋学期の平均点を比較すると、学修時間が増えている科目あるいは学科が多くなっていました。ここで、注目しておくことは、I類の留学生科目と第II類科目(学部共通)で、どちらも「121分以上」と「61～120分」をあわせて、8割を超えていることでした(31頁)。このような結果を受けて、該当する科目のシラバスを参考にしたら、事前学修・事後学修の指導のやり方にヒントがあるのではないかと思います。

つぎに、授業規模の分析結果です(42頁)。授業規模が大きくなるにつれて、事前学修・事後学修を「全くしない」の割合が高くなっています。その点を、改めて指摘しておきます。

さらに、学年でみる(48頁)と、「全くしない」が4年生でも1割存在していることです。1年生では12%であることから、1割程度の学生は、学修習慣がないまま4年間の大学生活を終えていることでもあるといえます。

最後に、学部でみる(14頁)と、「全くしない」は、地域創生学部7.2%であったのに対して、他の5学部は1割を超えている結果でありました。

今後いっそう教育の質・単位の実質化が求められていくことをふまえると、学生がどのように事前学修・事後学修をしたらよいのかを具体的に示しながら、1年ごとに自分から考えて事前学修・事後学修することができるように育むことにあるでしょう。これは、教員個人はもとより、学科や学部という組織でも検討していくことと受けとめました。そして4年生になっても、事前学修・事後学修を「全くしない」と回答する学生を減らしていくためには、教職協働なくしては実現しないことでもあります。

I類や学科のFD活動において、本報告書を積極的に活用していただき、授業改善の取り組みが進んでいくことを切に願っております。

1. 2019年度 秋学期・第4クォーター 授業アンケートについて

【目的】

本学における、学生による授業評価アンケートは、組織的なFD活動の一環として実施している。このアンケートはPDCAサイクルのCheck部分にあたり、授業毎の具体的な効果や問題点を把握し、教育改善に役立てていただくことを目的とする。

【実施期間】

・秋学期・第4クォーター : 令和2年1月6日(月)～1月27日(月)

【対象科目】

学部 1172 講座

【実施方法】

準備 : アンケート用紙印刷、授業毎の封入作業を大学が委託する事業者が行う。

配布・回収 : 専任教員には事前に各学科に配付。非常勤教員には、6・7限科目は事前に各学科・担当部署に配付、それ以外の科目は7号館1階 教員控室にて配付。アンケート実施後、7号館1階教員控室に提出する。

集計・分析 : 実施済みアンケート用紙を事業者が回収し、集計する。集計結果は教員配付用資料として、常勤教員に対しては学内にて配付、非常勤教員に対しては事業者より各教員へ郵送する。

【内容】

各質問項目に対し、5段階(5件法)で評価する。但し、Q6はあてはまらない授業もあるため、6段階とする。なお、自由記述についてはこの限りでない。アンケート用紙は、P.94を参照。

質問項目とその質問の意図は以下の通りである。

教員目標明示	Q1. 教員は、この授業の到達目標をはっきりと示した
教員努力	Q2. 教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ
教員シラバス対応	Q3. 教員は、シラバスに記載された内容を適切に扱った
教員指示	Q4. 教員は、この授業の事前学修・事後学修をするよう具体的に指示した
コミュニケーション	Q5. 教員は、学生からの質問や相談に十分に応じる姿勢を示していた
教材	Q6. 教材や教具は適切であり、授業理解を深める上で効果的であった
学生意欲	Q7. 私は、この授業の目標を達成すべく、真剣に授業に臨んだ
学生努力	Q8. 私は、わからないことを質問したり調べたりして、その解消に努めた
目標達成	Q9. 私は、この授業の到達目標を達成できた(できる)
成長実感	Q10. 私は、この授業を受けて、気づきや新しい物の見方を得るなど、自身の成長を実感することができた
学生興味	Q11. 私は、この授業を受けてこの科目や関連分野が好きになった
有用性	Q12. 私がこの授業で得たものは、今後の学修活動や人生に活きる
出席率	Q13. あなたのこの授業の出席率はどれくらいでしたか
平均学修時間	Q14. この授業のための事前学修・事後学修に何時間取り組みましたか 授業1回当たりの平均学修時間を選択してください

なお、各質問は、Q1～Q6については「教員努力」、Q7～Q9については「学生努力」、Q10～Q12については「満足度」を量る項目として位置づけ全部で3つの柱により構成している。

【平均点の計算】

平均点は無回答を除外し、

- 「5 思う」 …………… 5 点
- 「4 どちらかと言えば思う」 …………… 4 点
- 「3 どちらともいえない」 …………… 3 点
- 「2 どちらかと言えば思わない」 …………… 2 点
- 「1 思わない」 …………… 1 点

として計算する。

「Q6 教材や教具は適切であり、授業理解を深める上で効果的であった」の平均点は、「0 この質問はあてはまらないと思う」と答えた回答を除外して計算する。

2. アンケート調査の結果

2-1.回答学生について 2-1-1.回答学生のべ人数表

これはアンケートの回答学生数で、履修登録者数ではありません。

■回答学生のべ人数表

		人数	
1. 全体		29,508	
2. 授業属性別	(1)所属学部別	仏教学部	2,292
		人間学部	5,302
		文学部	5,396
		表現学部	3,124
		心理社会学部	2,310
		地域創生学部	1,720
		(該当外)	9,364
	(2)群(類)別	I類	8,389
		II類	20,161
		III類	958
	(3)科目区分別	I類(学びの窓口)	2,499
		I類(学びの技法)	5,793
		I類(留学生科目)	97
		仏教学科	2,292
		社会福祉学科	1,591
		人間環境学科	665
		教育人間学科	1,294
		人間学部共通	316
		人間科学科	1,633
		臨床心理学科	1,436
		心理社会学部共通	677
		人文学科・日本文学科	2,404
		歴史学科	2,992
		表現文化学科(表現学部)	3,124
		地域創生学科	1,720
		第II類科目(学部共通)	17
		第III類科目	958
	(4)常勤・非常勤別	常勤	17,042
		非常勤	12,466
	(5)時限別	1限	4,117
2限		7,232	
3限		7,482	
4限		6,381	
5限		4,181	
6限		115	
(6)教室収容人数別	50名以下	4,283	
	51～100名	13,334	
	101～150名	4,791	
	151～200名	1,216	
	201名以上	5,884	
3. 学生属性別	(1)学生の性別	男性	13,001
		女性	14,550
		(無回答)	1,957
	(2)学年別	1年	9,875
		2年	9,523
		3年	6,604
		4年	2,259
		その他	39
		(無回答)	1,208
	4. 回答学生数別	10人以下	2,108
11～20人		3,903	
21～35人		7,890	
36人以上		15,607	

2-1.回答学生について 2-1-2.回答学生数の分布

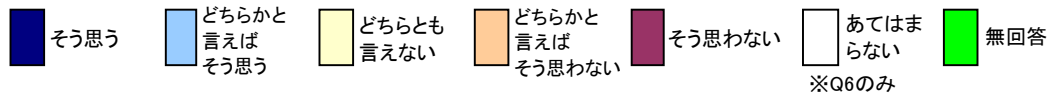
回答学生数の分布は図のとおりです。(なおこれはアンケートの回答学生数で、科目(授業)ごとの履修登録者数ではありません。)

■回答学生数の度数分布

総科目数 1127科目

人数区分	科目数	%	累積%	0%	5%	10%	15%	20%	人数区分	科目数	%
1-5	139	12.3%	12.3%						10人以下	338	30.0%
6-10	199	17.7%	30.0%						11~20人	264	23.4%
11-15	158	14.0%	44.0%						21~35人	283	25.1%
16-20	106	9.4%	53.4%						36人以上	242	21.5%
21-25	93	8.3%	61.7%								
26-30	103	9.1%	70.8%								
31-35	87	7.7%	78.5%								
36-40	40	3.5%	82.1%								
41-45	29	2.6%	84.6%								
46-50	24	2.1%	86.8%								
51-55	16	1.4%	88.2%								
56-60	15	1.3%	89.5%								
61-65	23	2.0%	91.6%								
66-70	14	1.2%	92.8%								
71-75	18	1.6%	94.4%								
76-80	11	1.0%	95.4%								
81-85	7	0.6%	96.0%								
86-90	5	0.4%	96.5%								
91-95	10	0.9%	97.3%								
96-100	9	0.8%	98.1%								
101-105	4	0.4%	98.5%								
106-110	4	0.4%	98.8%								
111-115	6	0.5%	99.4%								
116-120	1	0.1%	99.5%								
121-125	1	0.1%	99.6%								
126-130	1	0.1%	99.6%								
131-135	0	0.0%	99.6%								
136-140	0	0.0%	99.6%								
141-145	1	0.1%	99.7%								
146-150	0	0.0%	99.7%								
151-200	3	0.3%	100.0%								
201以上	0	0.0%	100.0%								

2-2.回答分布グラフ 2-2-1.全体



Q1.教員は、この授業の到達目標をはっきりと示した



平均点 最高点 最低点
4.48 5.00 2.55

Q2.教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ



平均点 最高点 最低点
4.48 5.00 2.00

Q3.教員は、シラバスに記載された内容を適切に扱った



平均点 最高点 最低点
4.49 5.00 2.09

Q4.教員は、この授業の事前学修・事後学修をするよう具体的に指示した



平均点 最高点 最低点
4.36 5.00 2.36

Q5.教員は、学生からの質問や相談に十分に応じる姿勢を示していた



平均点 最高点 最低点
4.49 5.00 2.00

Q6.教材や教具は適切であり、授業理解を深める上で効果的であった



平均点 最高点 最低点
4.42 5.00 2.00

Q7.私は、この授業の目標を達成すべく、真剣に授業に臨んだ



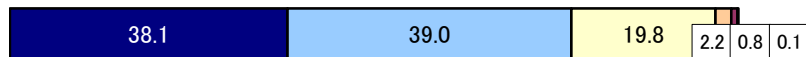
平均点 最高点 最低点
4.34 5.00 3.32

Q8.私は、わからないことを質問したり調べたりして、その解消に努めた



平均点 最高点 最低点
4.12 5.00 2.50

Q9.私は、この授業の到達目標を達成できた(できる)



平均点 最高点 最低点
4.11 5.00 3.00

Q10.私は、この授業を受けて、気づきや新しい物の見方を得るなど、自身の成長を実感することができた



平均点 最高点 最低点
4.28 5.00 2.91

Q11.私は、この授業を受けてこの科目や関連分野が好きになった



平均点 最高点 最低点
4.12 5.00 1.82

Q12.私がこの授業で得たものは、今後の学修活動や人生に生きる

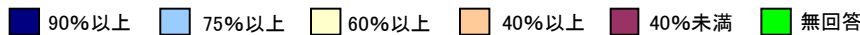


平均点 最高点 最低点
4.34 5.00 2.18

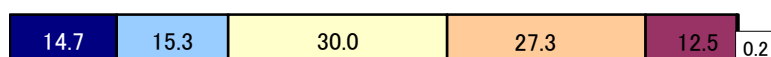
Q13.あなたのこの授業の出席率はどれくらいでしたか



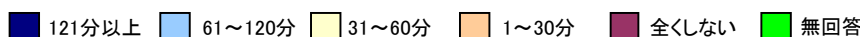
平均点 最高点 最低点
4.48 5.00 3.00



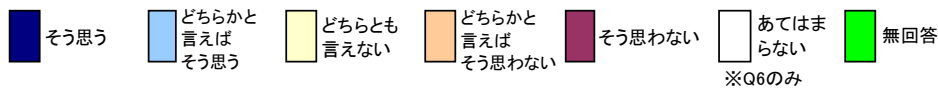
Q14.この授業のための事前学修・事後学修に何時間取り組みましたか
授業1回当たりの平均学修時間を選択してください



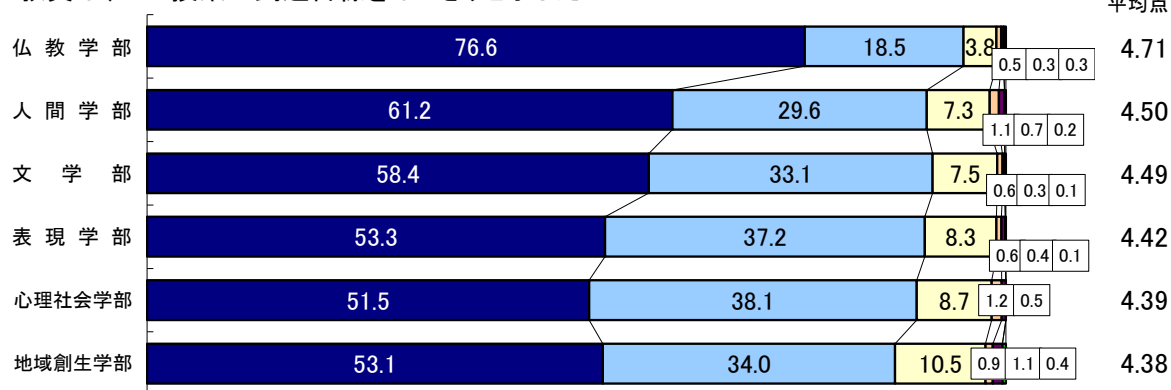
平均点 最高点 最低点
2.92 5.00 1.67



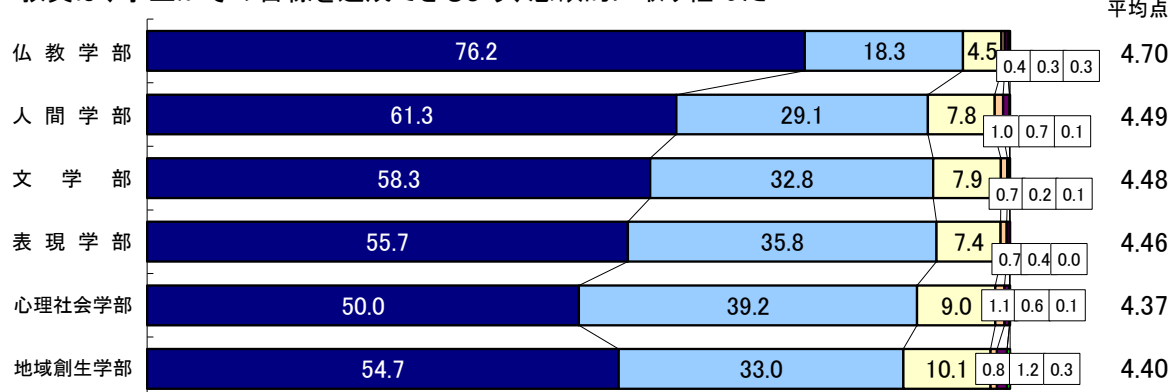
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (1)所属学部別



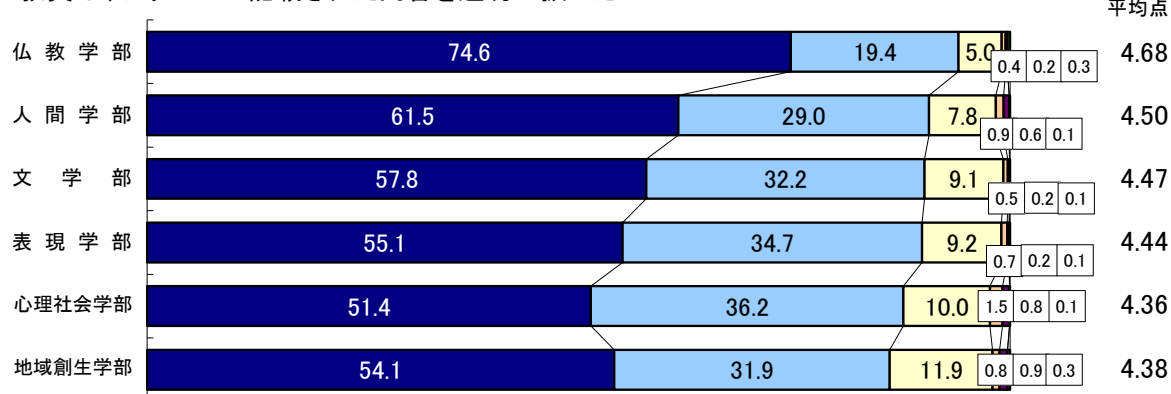
Q1.教員は、この授業の到達目標をはっきりと示した



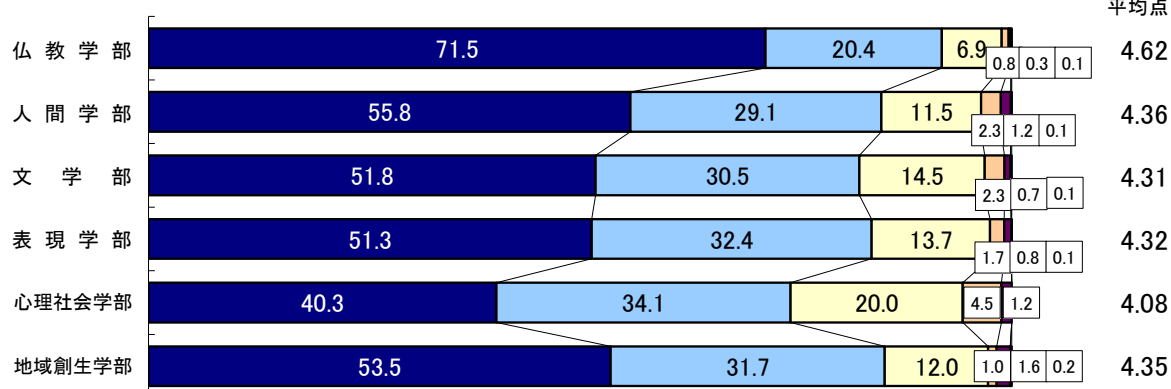
Q2.教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ



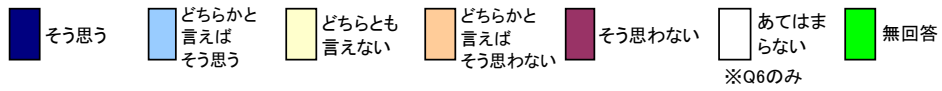
Q3.教員は、シラバスに記載された内容を適切に扱った



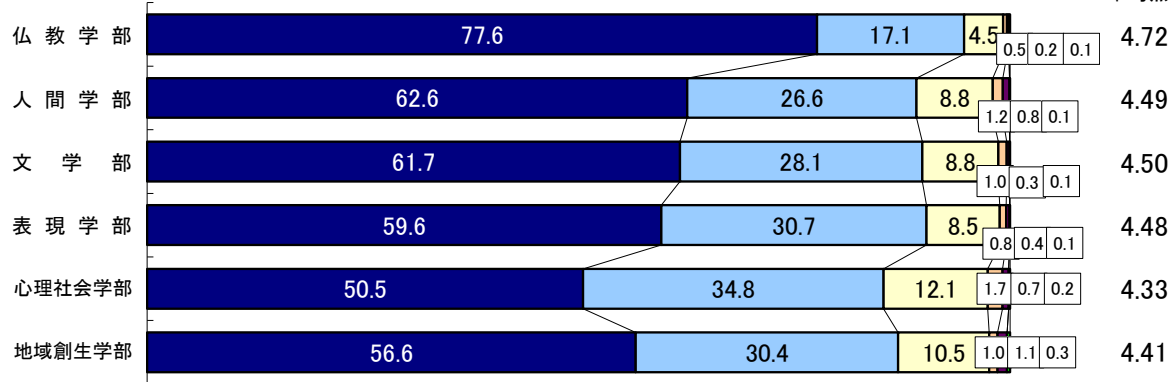
Q4.教員は、この授業の事前学修・事後学修をするよう具体的に指示した



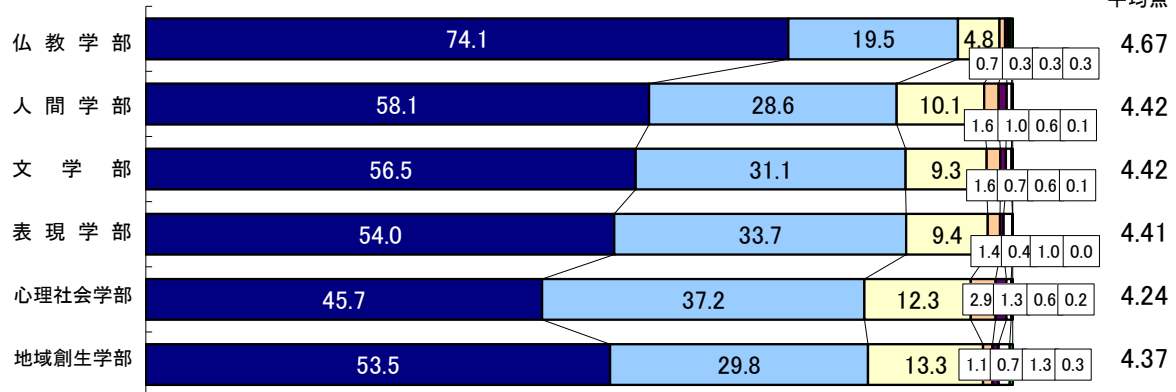
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (1)所属学部別



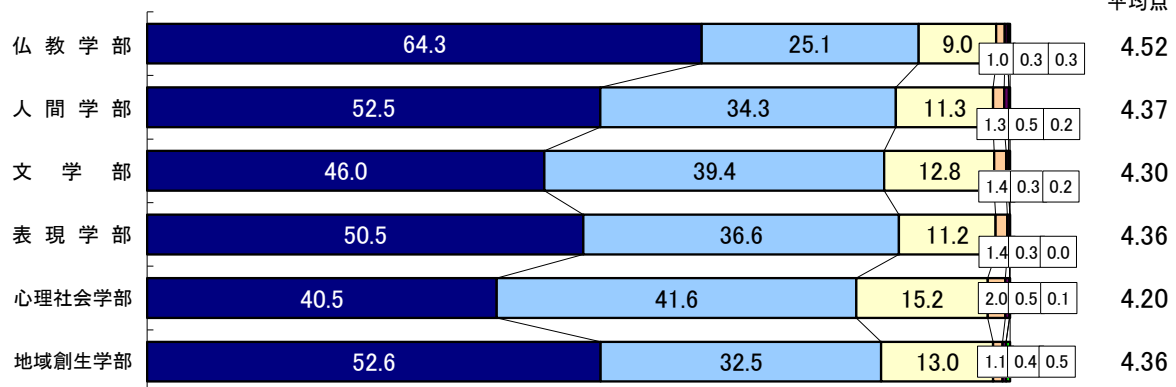
Q5.教員は、学生からの質問や相談に十分に応じる姿勢を示していた



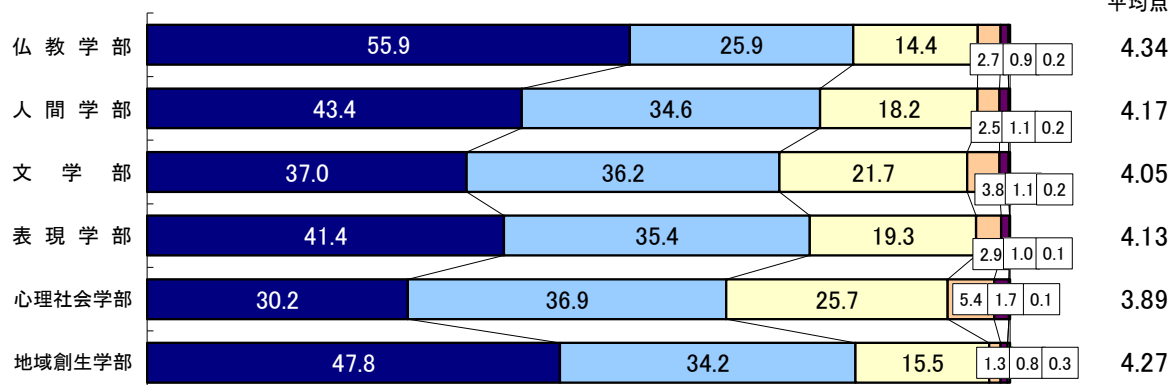
Q6.教材や教具は適切であり、授業理解を深める上で効果的であった



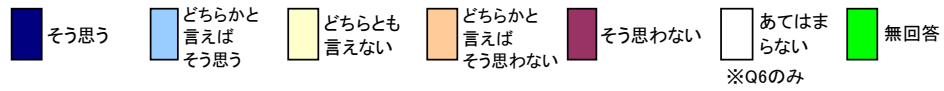
Q7.私は、この授業の目標を達成すべく、真剣に授業に臨んだ



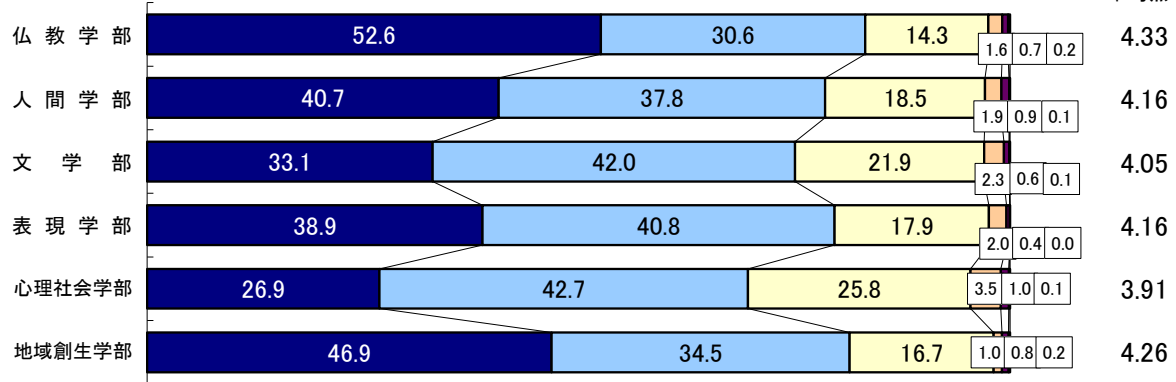
Q8.私は、わからないことを質問したり調べたりして、その解消に努めた



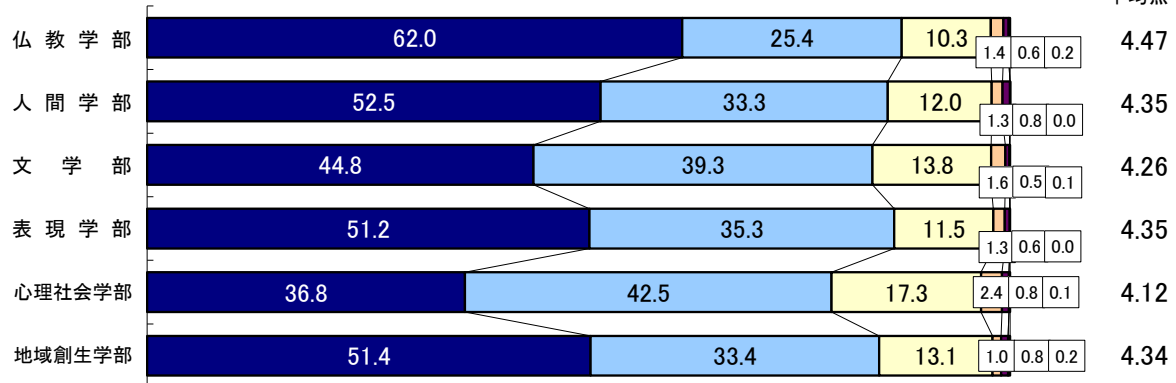
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (1)所属学部別



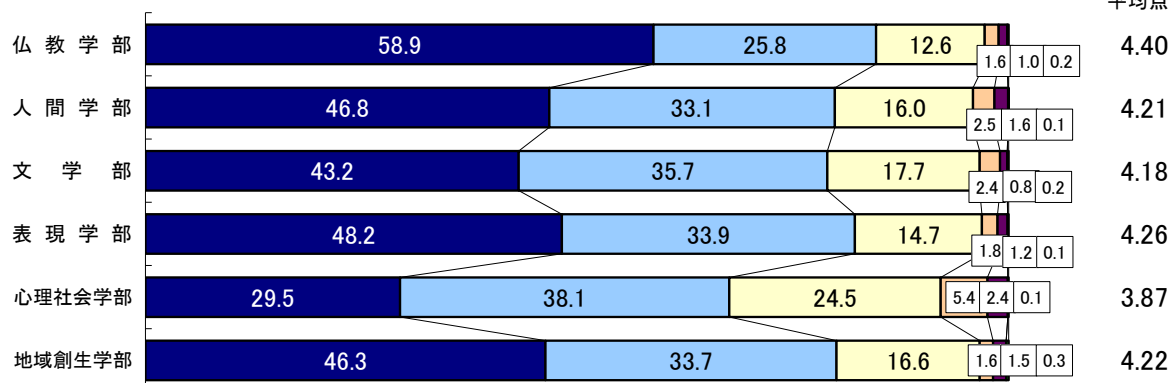
Q9.私は、この授業の到達目標を達成できた(できる)



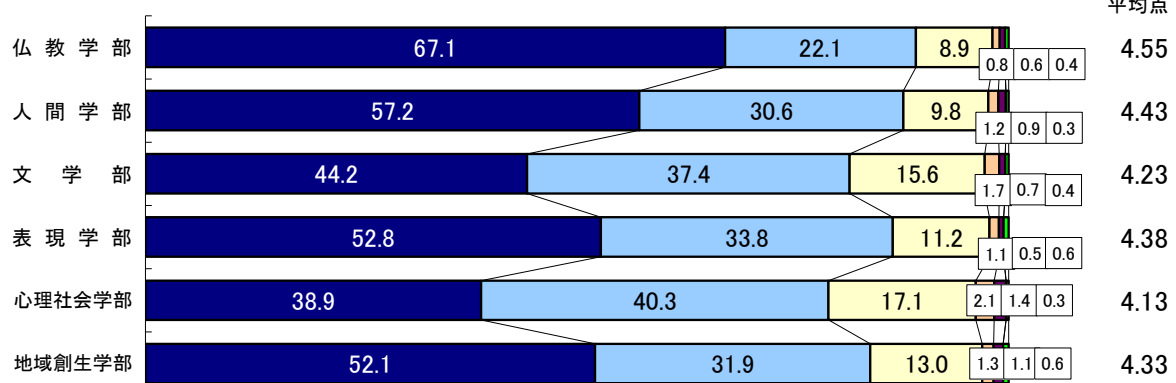
Q10.私は、この授業を受けて、気づきや新しい物の見方を得るなど、自身の成長を実感することができた



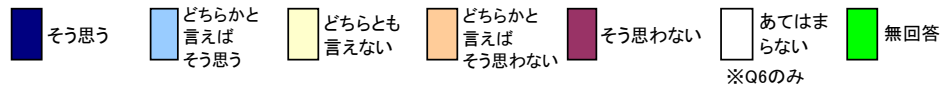
Q11.私は、この授業を受けてこの科目や関連分野が好きになった



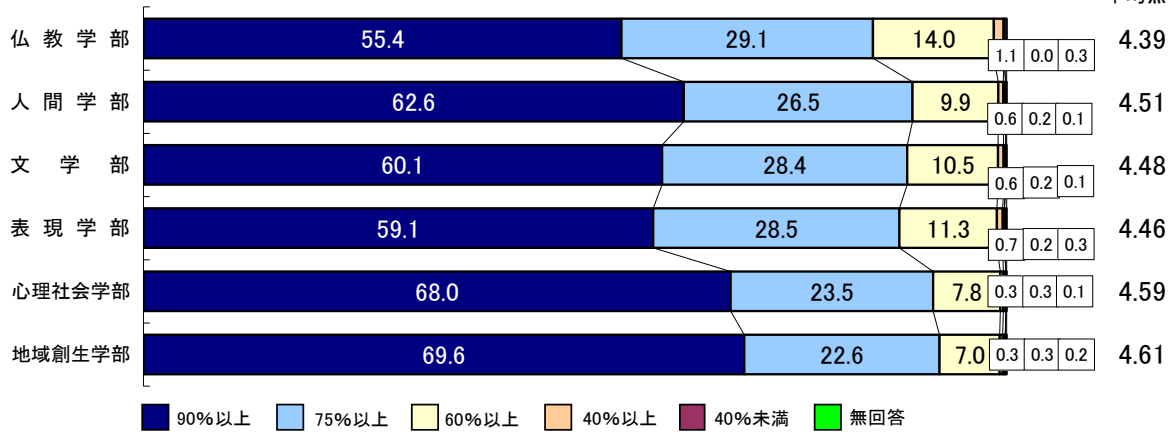
Q12.私がこの授業で得たものは、今後の学修活動や人生に生きる



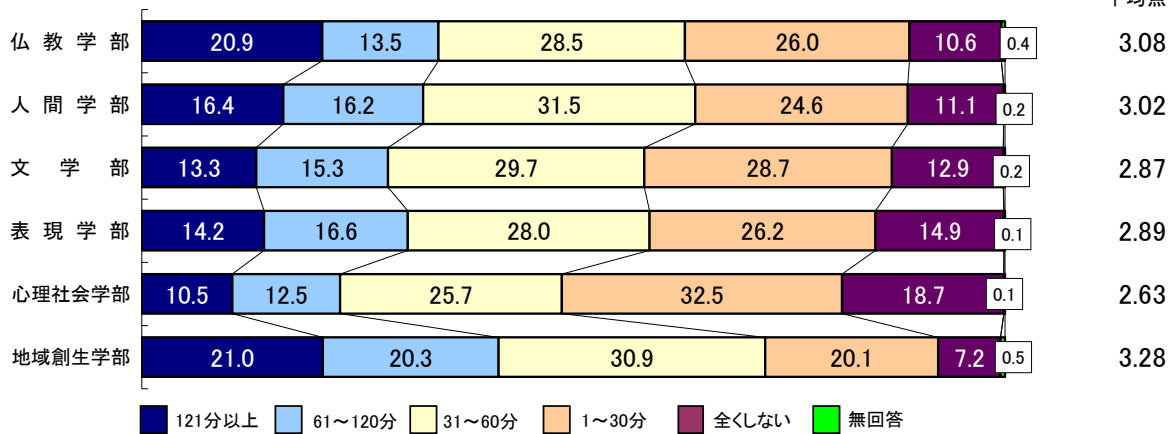
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (1)所属学部別



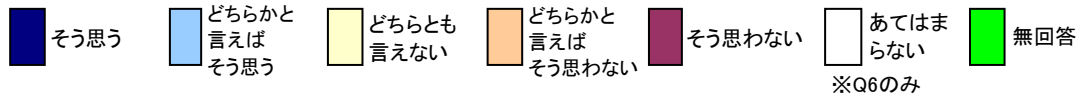
Q13.あなたのこの授業の出席率はどれくらいでしたか



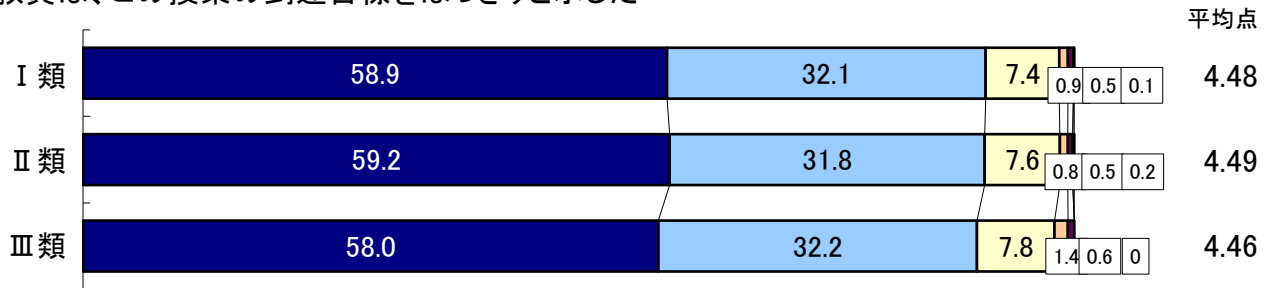
Q14.この授業のための事前学修・事後学修に何時間取り組みましたか
授業1回当たりの平均学修時間を選択してください



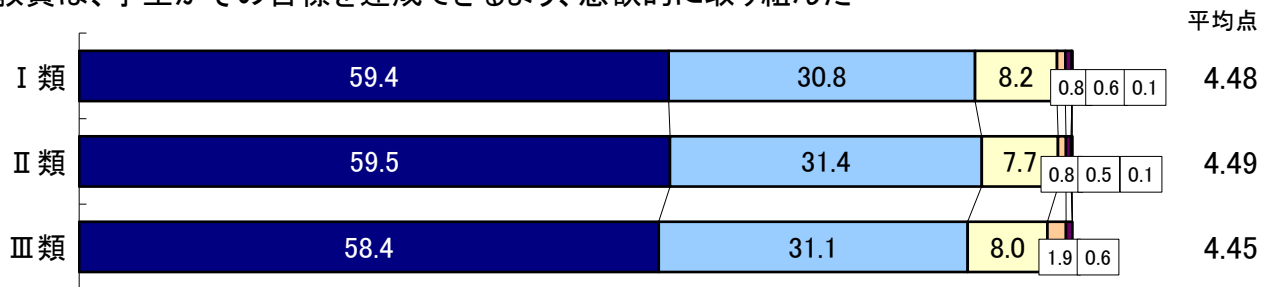
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (2)群(類)別



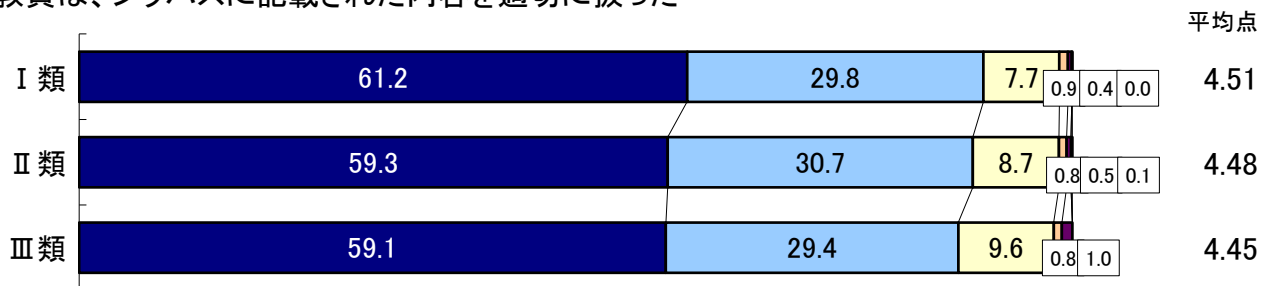
Q1.教員は、この授業の到達目標をはっきりと示した



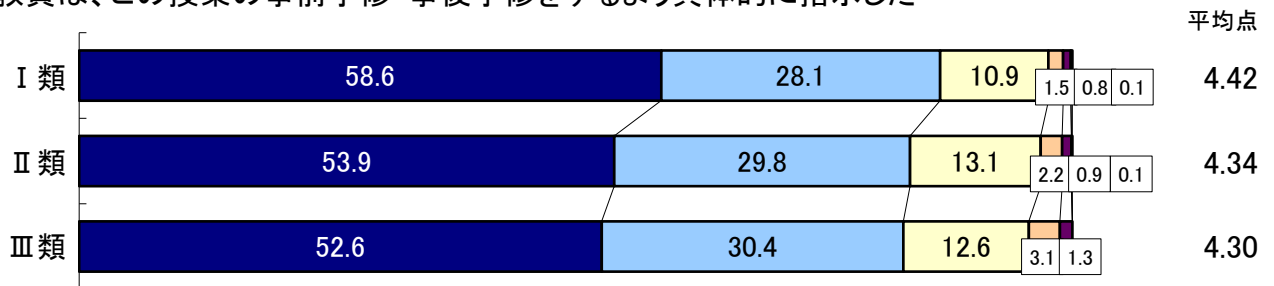
Q2.教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ



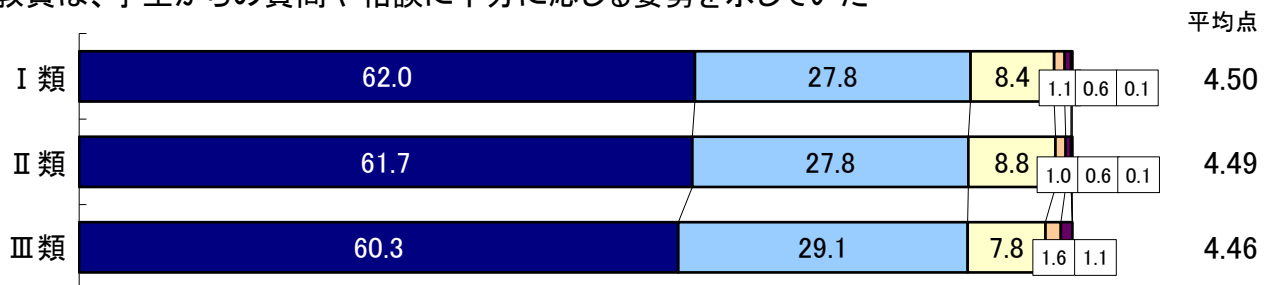
Q3.教員は、シラバスに記載された内容を適切に扱った



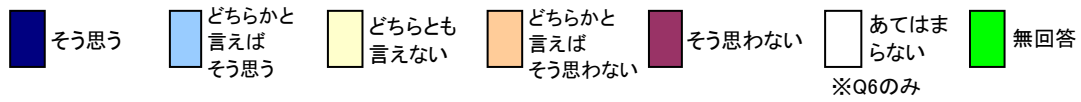
Q4.教員は、この授業の事前学修・事後学修をするよう具体的に指示した



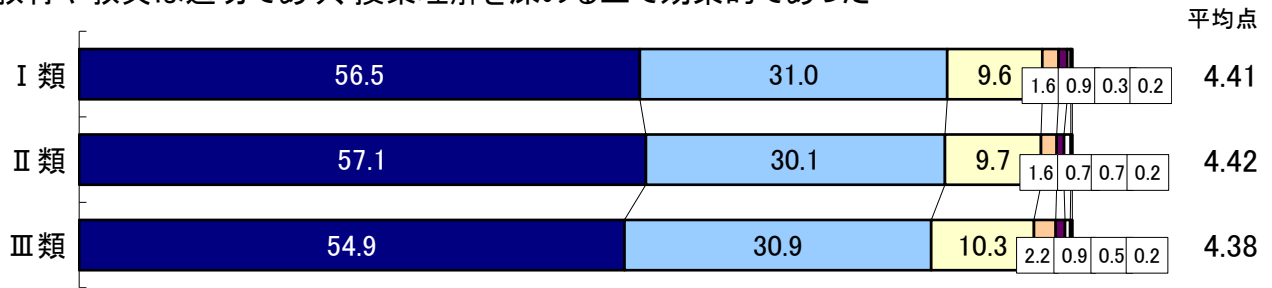
Q5.教員は、学生からの質問や相談に十分に応じる姿勢を示していた



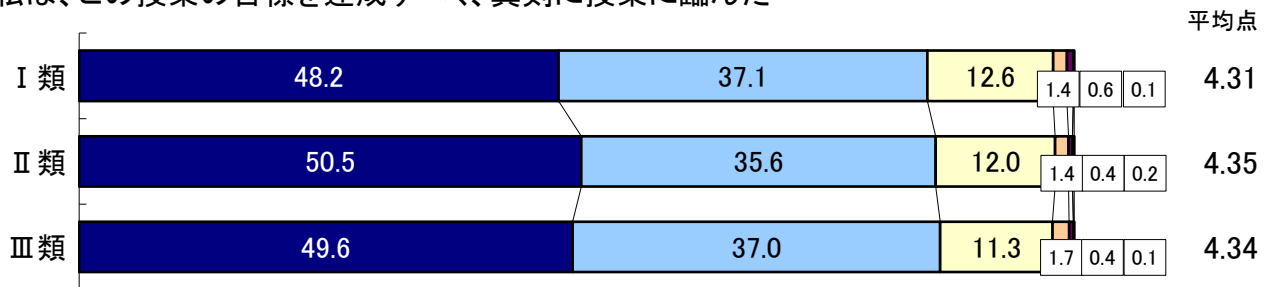
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (2)群(類)別



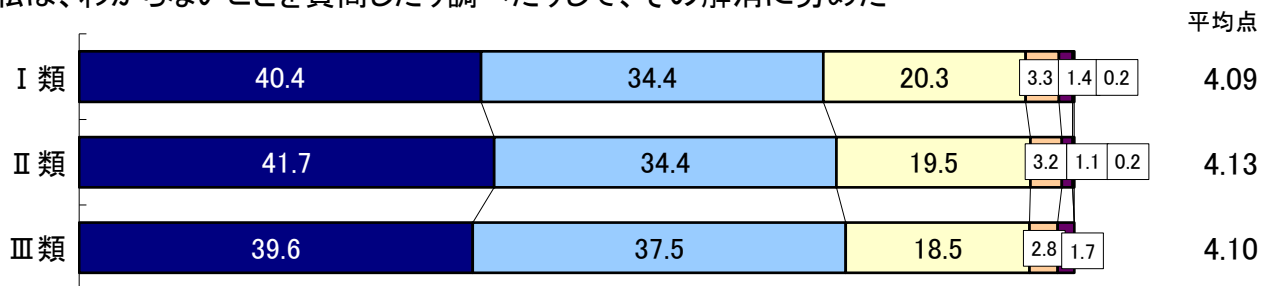
Q6.教材や教具は適切であり、授業理解を深める上で効果的であった



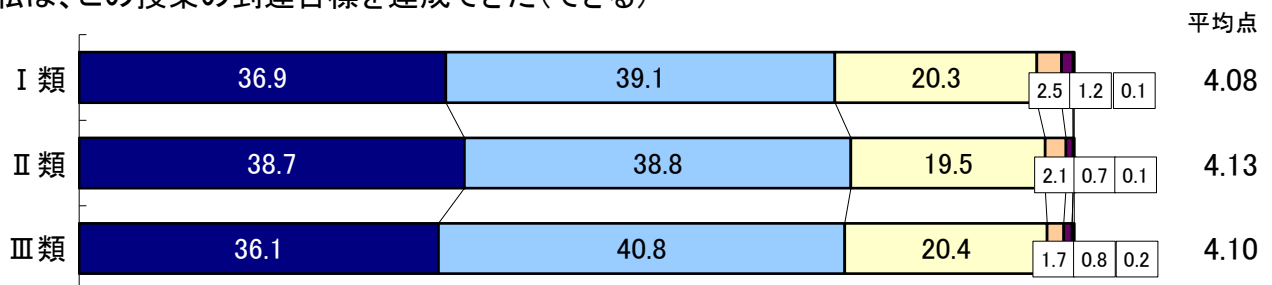
Q7.私は、この授業の目標を達成すべく、真剣に授業に臨んだ



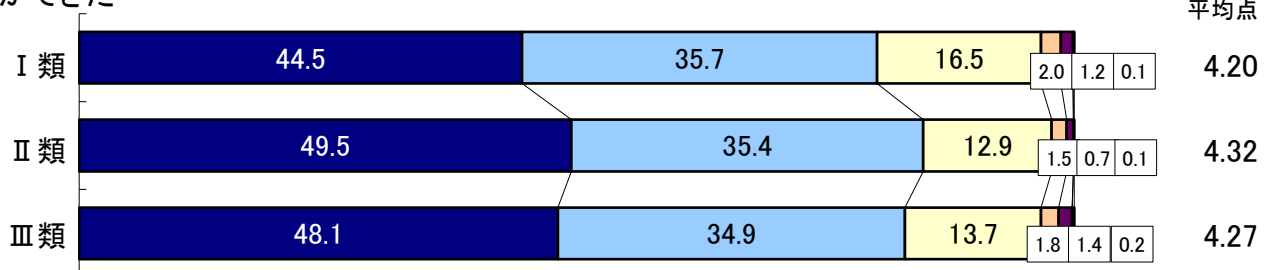
Q8.私は、わからないことを質問したり調べたりして、その解消に努めた



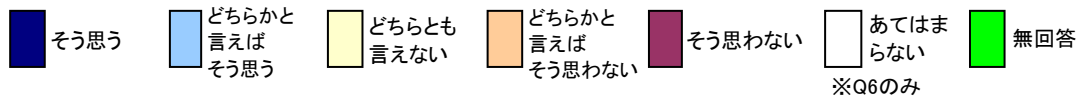
Q9.私は、この授業の到達目標を達成できた(できる)



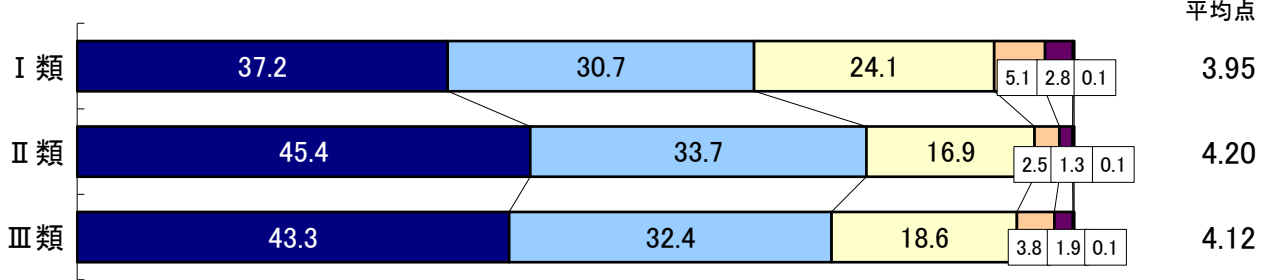
Q10.私は、この授業を受けて、気づきや新しい物の見方を得るなど、自身の成長を実感することができた



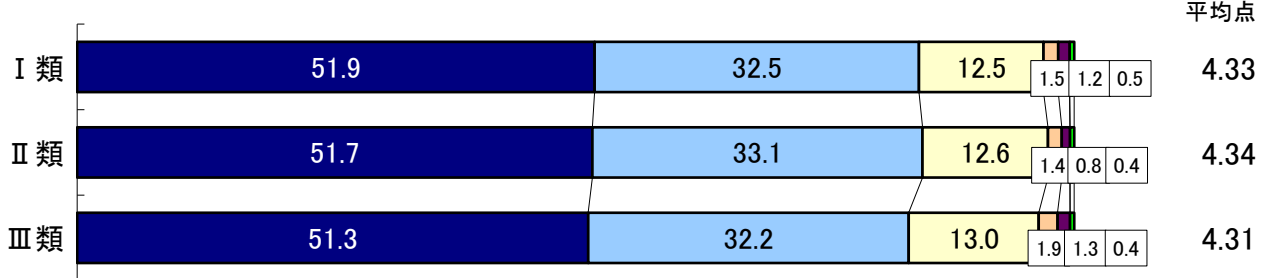
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (2)群(類)別



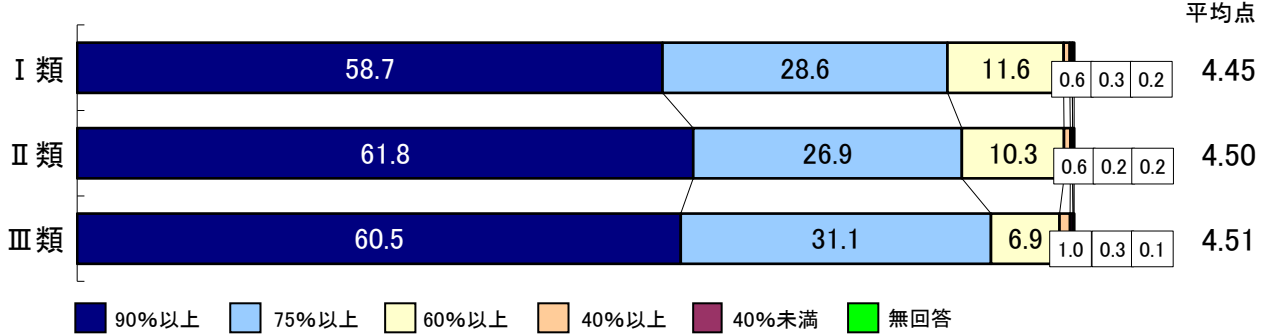
Q11.私は、この授業を受けてこの科目や関連分野が好きになった



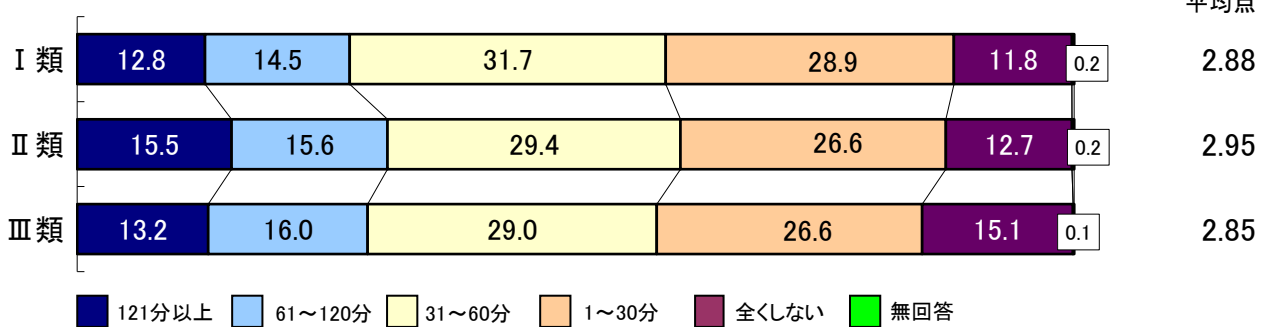
Q12.私がこの授業で得たものは、今後の学修活動や人生に生きる



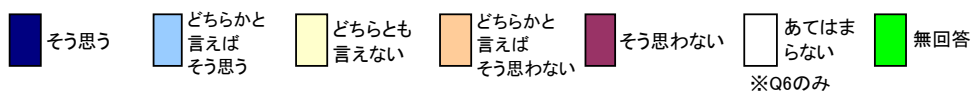
Q13.あなたのこの授業の出席率はどれくらいでしたか



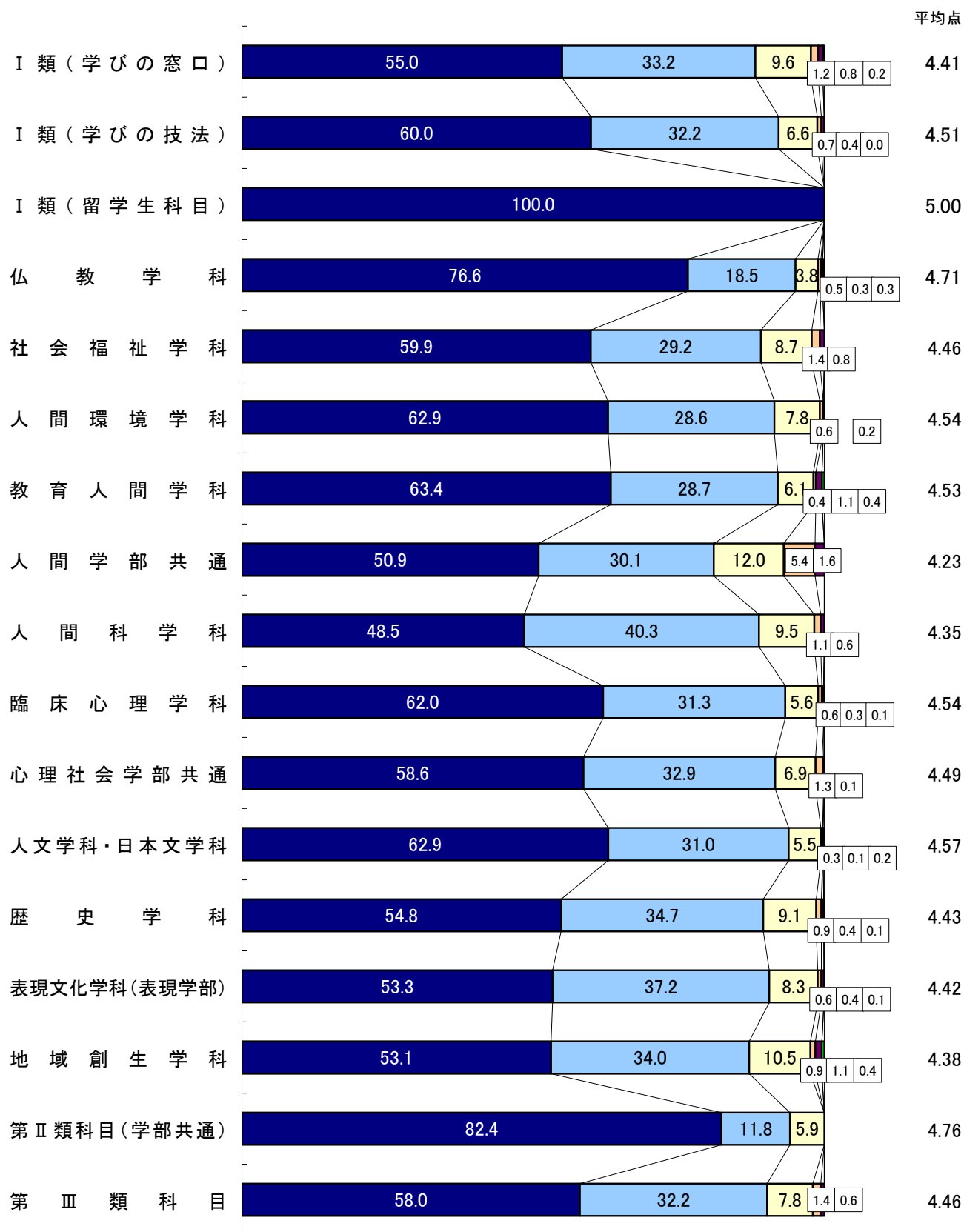
Q14.この授業のための事前学修・事後学修に何時間取り組みましたか
授業1回当たりの平均学修時間を選択してください



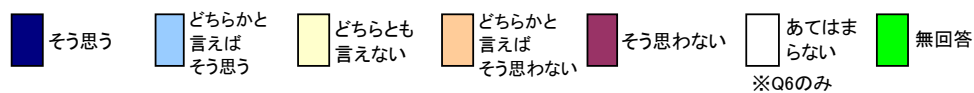
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (3)科目区分別



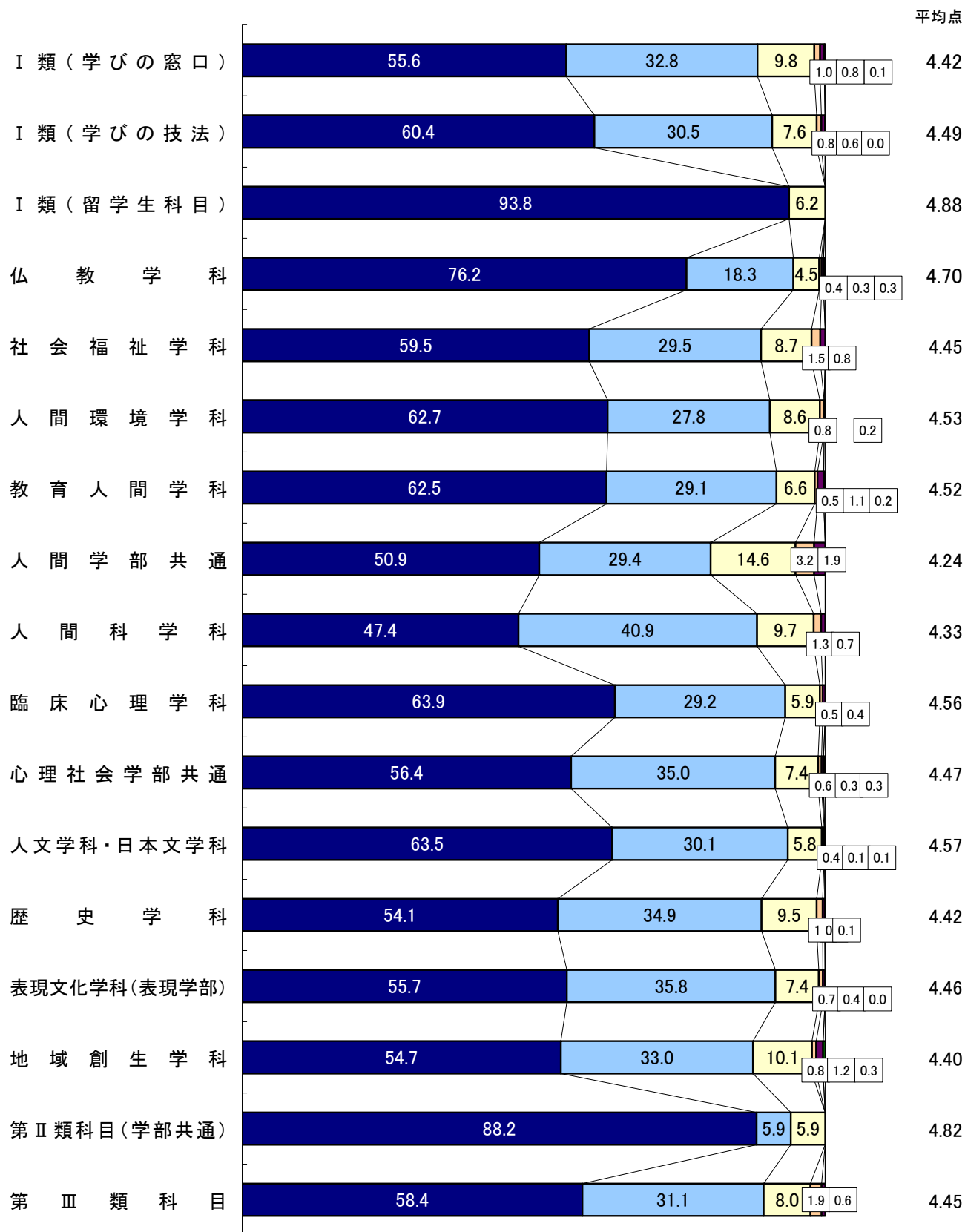
Q1.教員は、この授業の到達目標をはっきりと示した



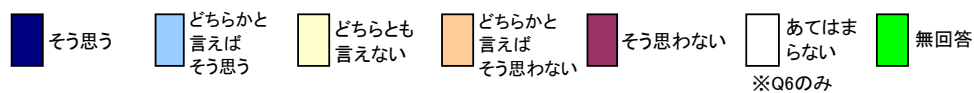
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (3)科目区分別



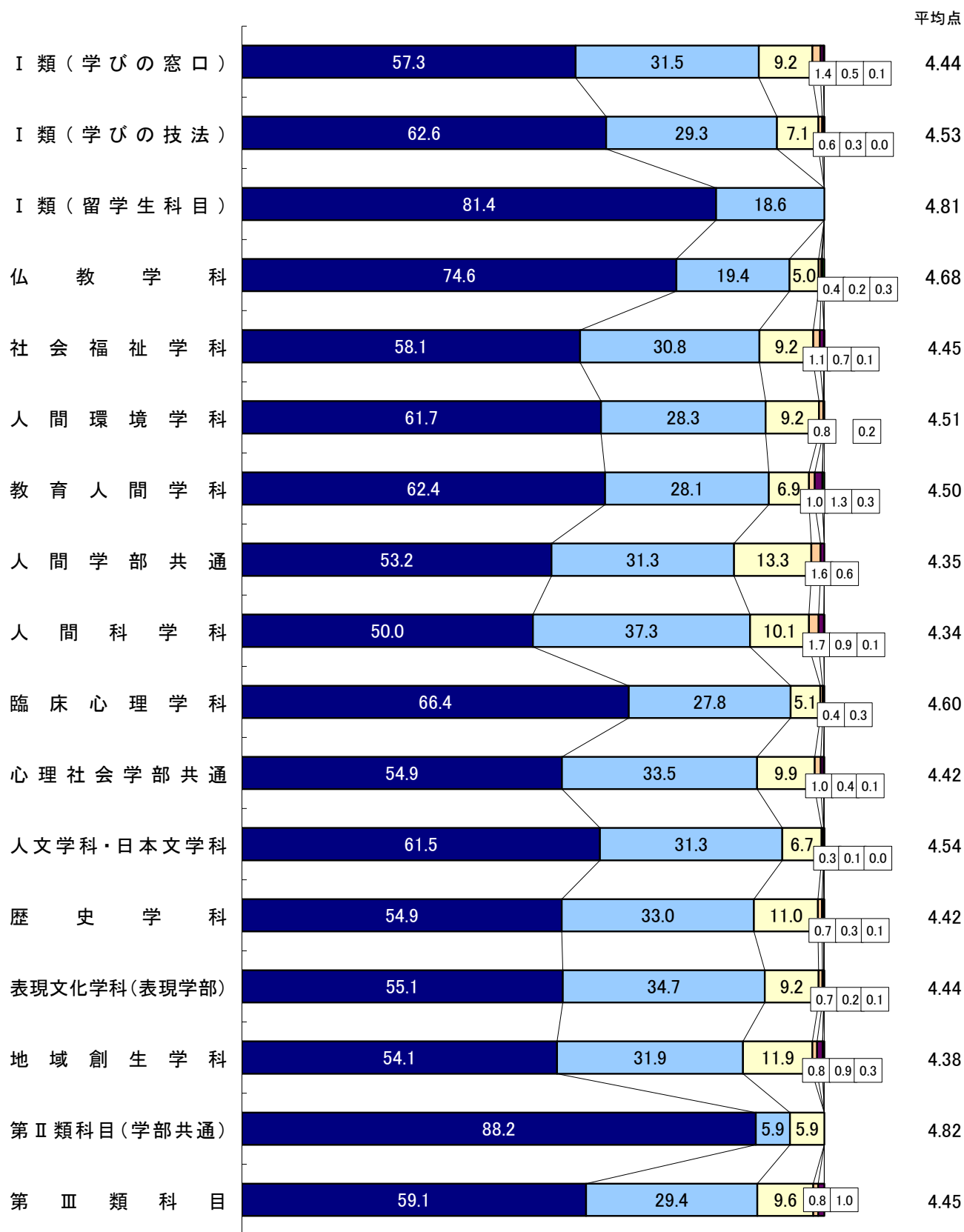
Q2.教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ

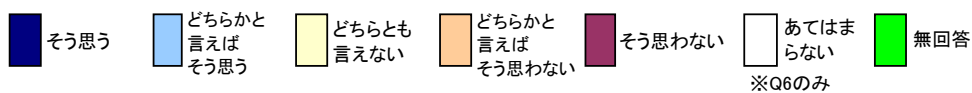


2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (3)科目区分別

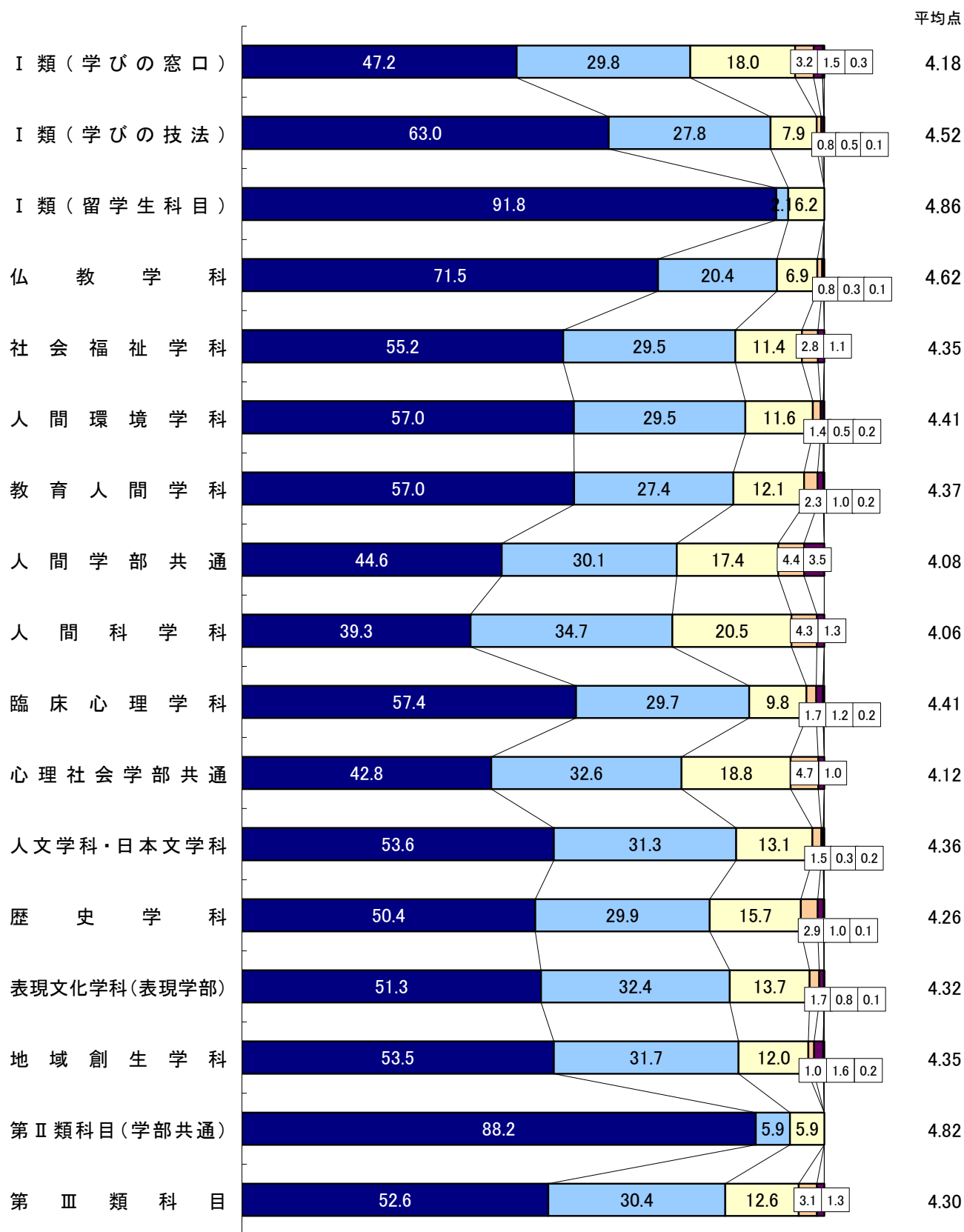


Q3.教員は、シラバスに記載された内容を適切に扱った

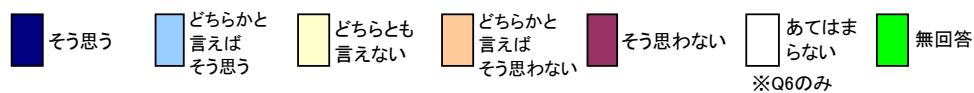




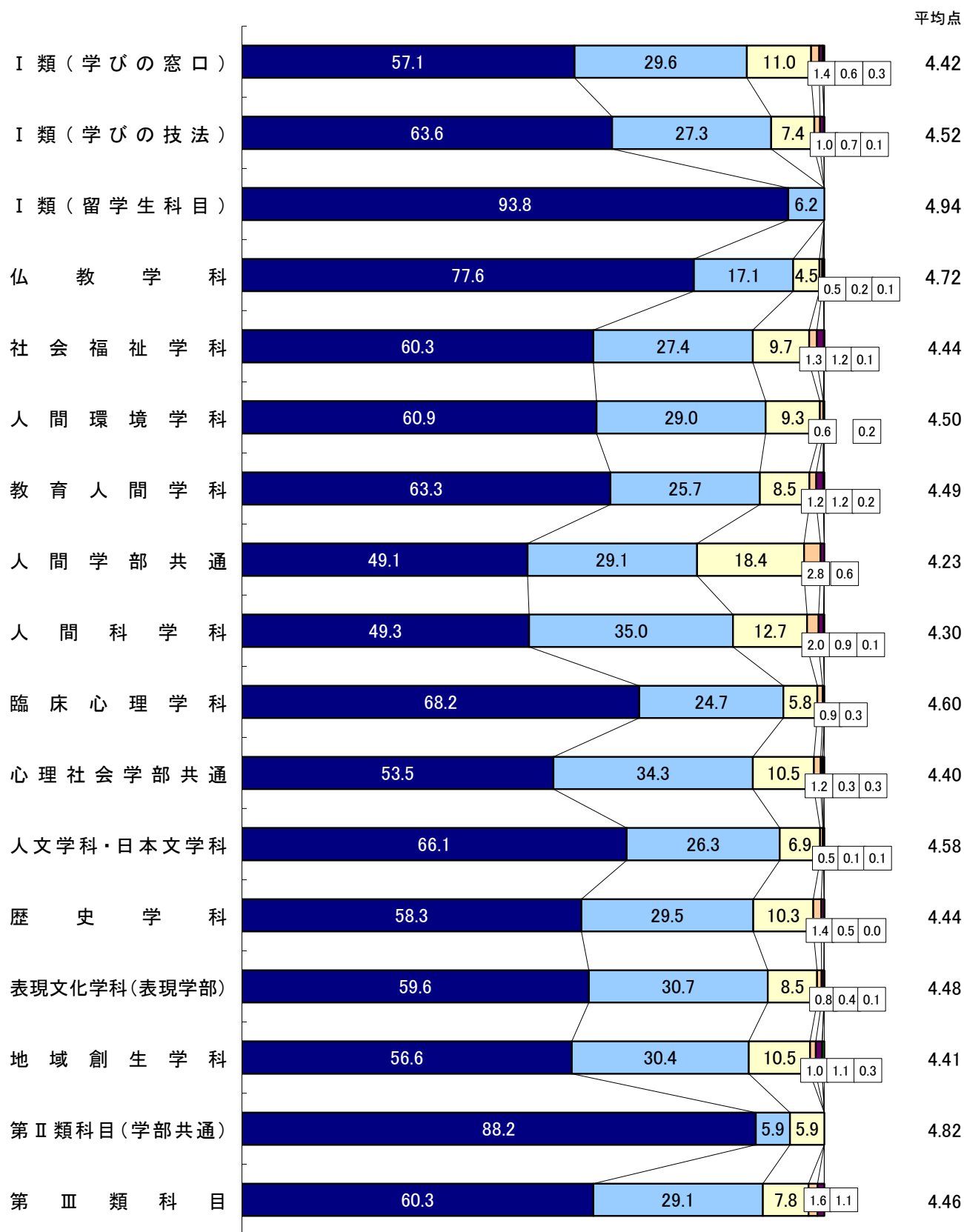
Q4.教員は、この授業の事前学修・事後学修をするよう具体的に指示した



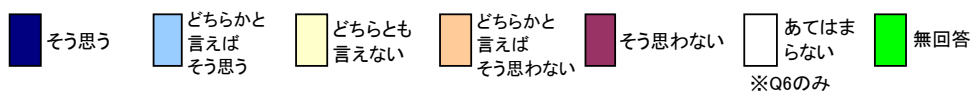
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (3)科目区分別



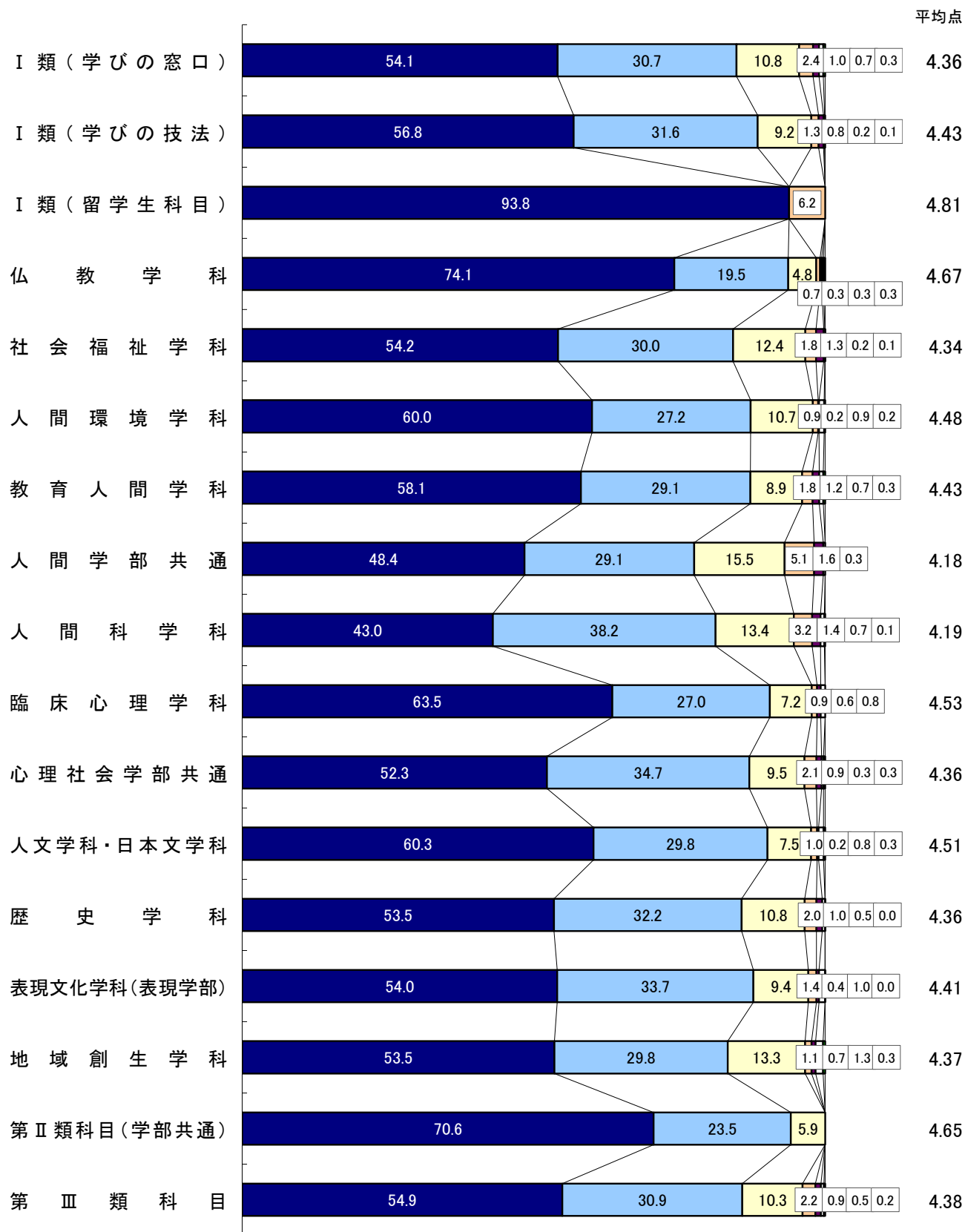
Q5.教員は、学生からの質問や相談に十分に応じる姿勢を示していた

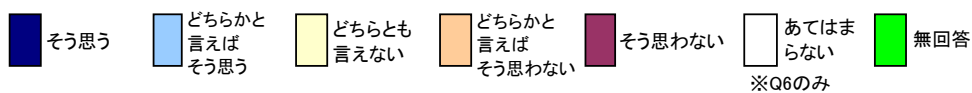


2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (3)科目区分別

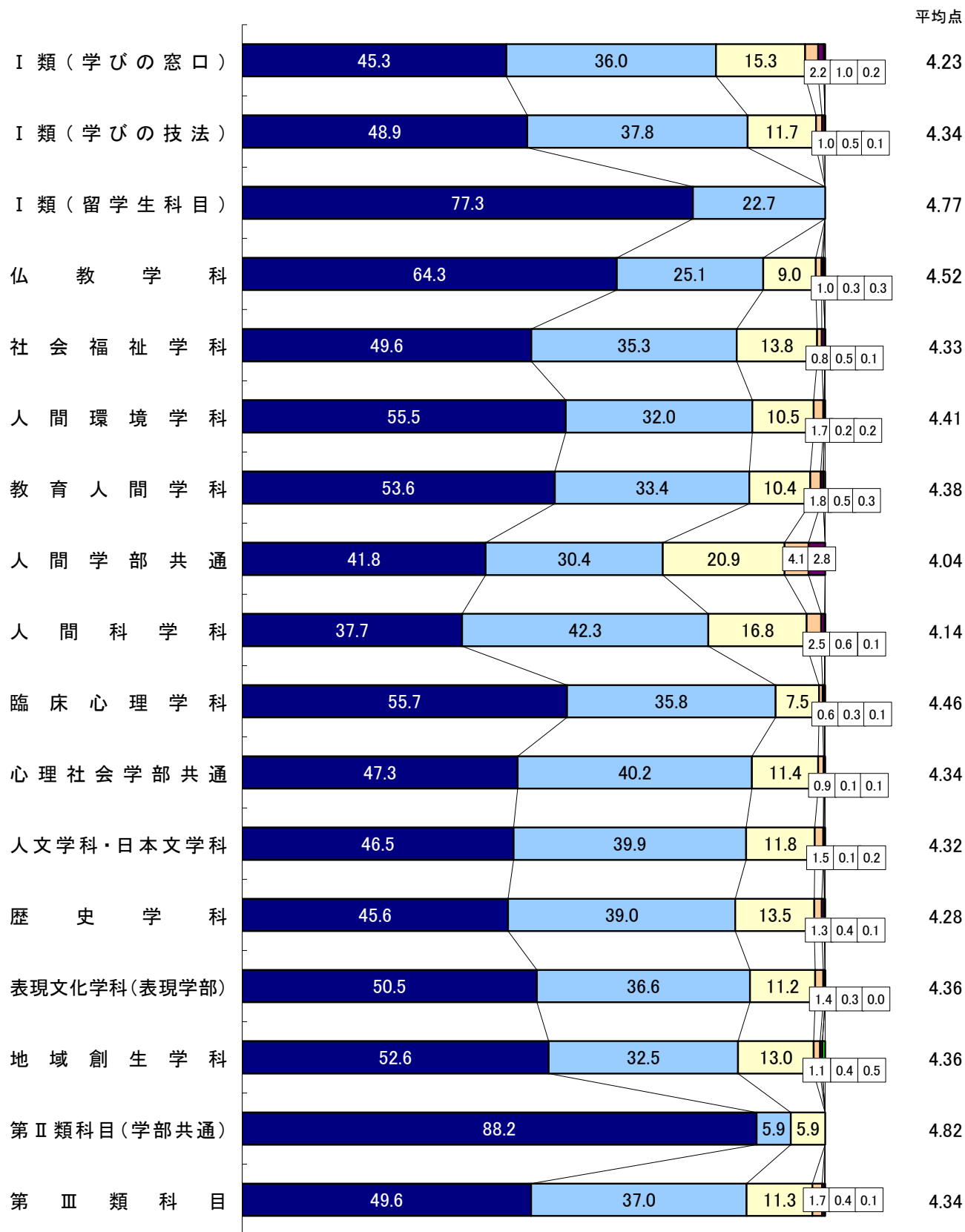


Q6.教材や教具は適切であり、授業理解を深める上で効果的であった

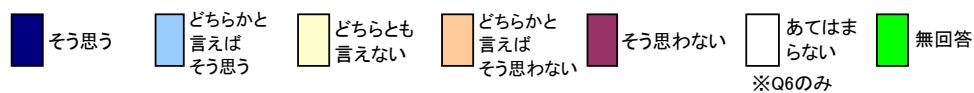




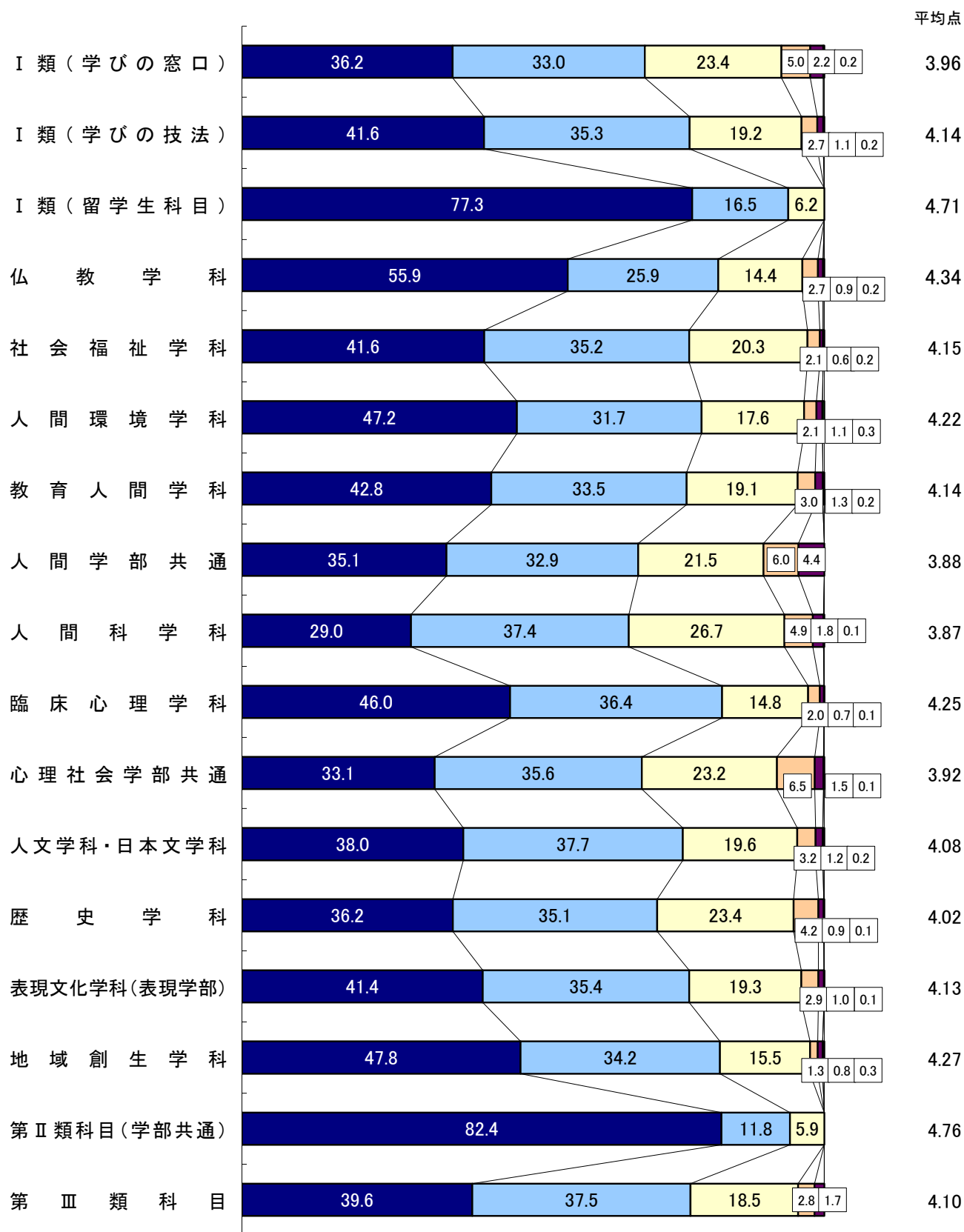
Q7.私は、この授業の目標を達成すべく、真剣に授業に臨んだ



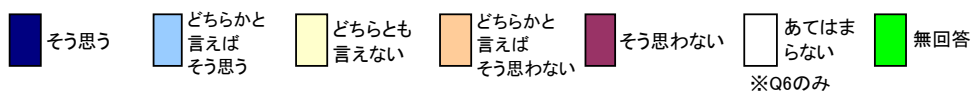
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (3)科目区分別



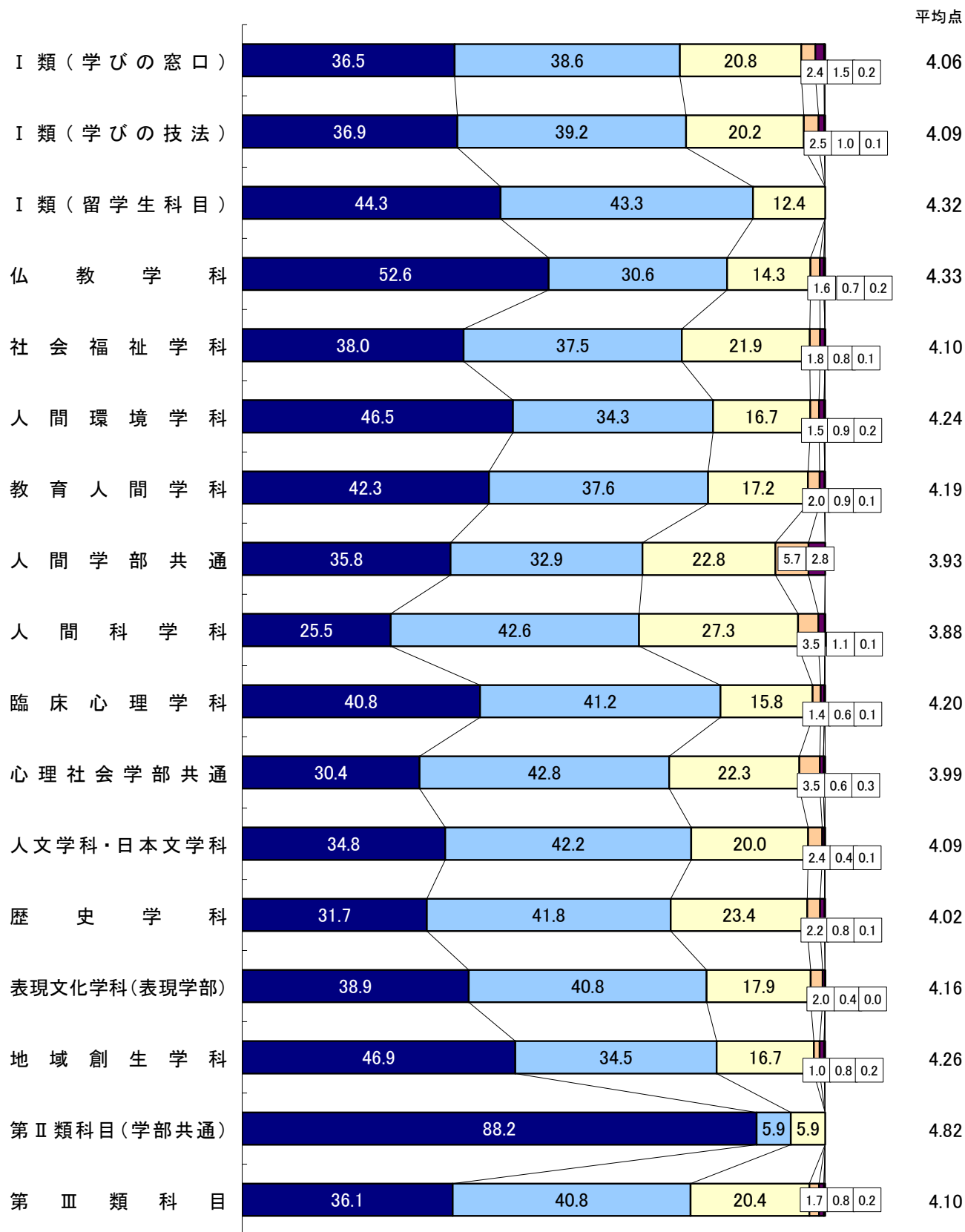
Q8.私は、わからないことを質問したり調べたりして、その解消に努めた



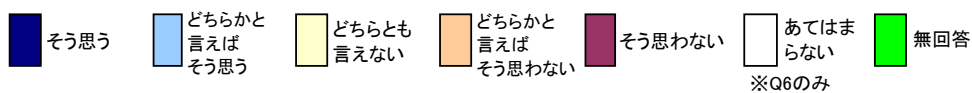
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性性別 (3)科目区分別



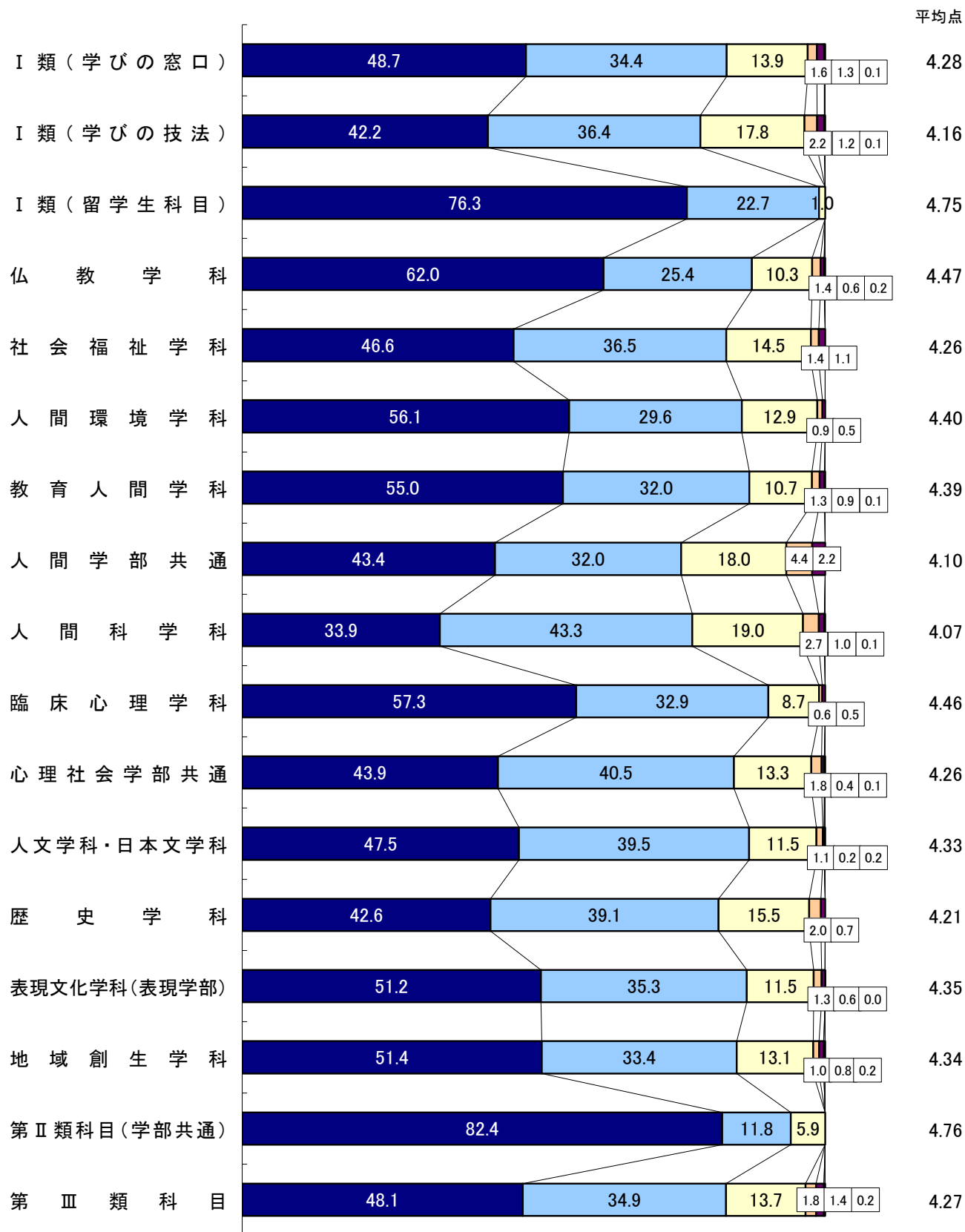
Q9.私は、この授業の到達目標を達成できた(できる)



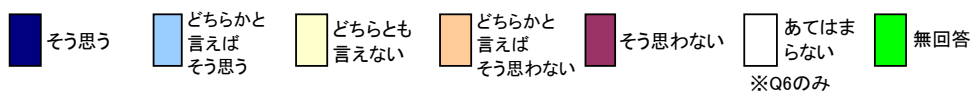
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (3)科目区分別



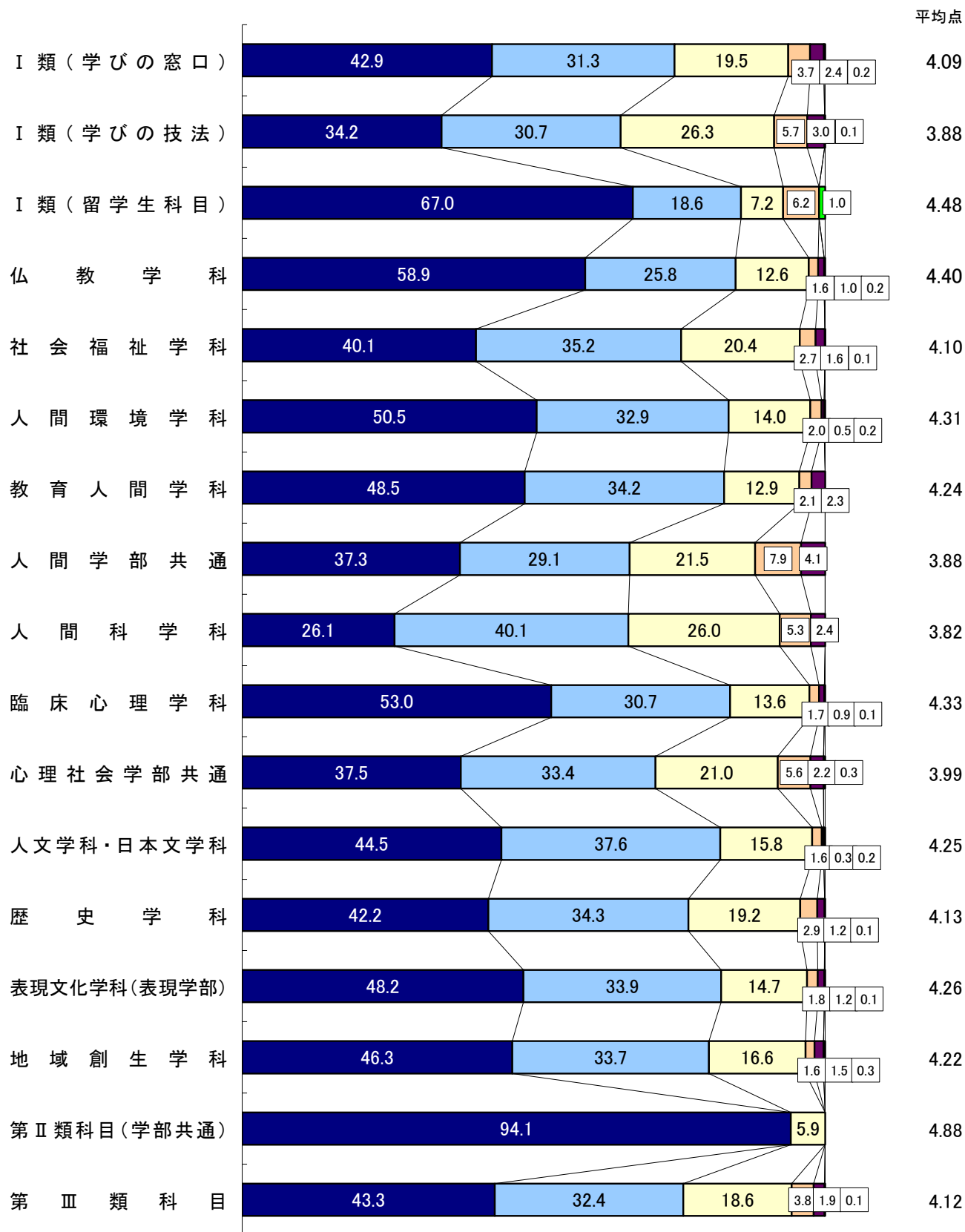
Q10.私は、この授業を受けて、気づきや新しい物の見方を得るなど、自身の成長を実感することができた

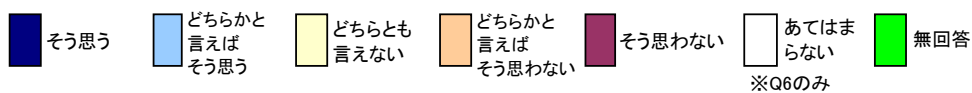


2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (3)科目区分別

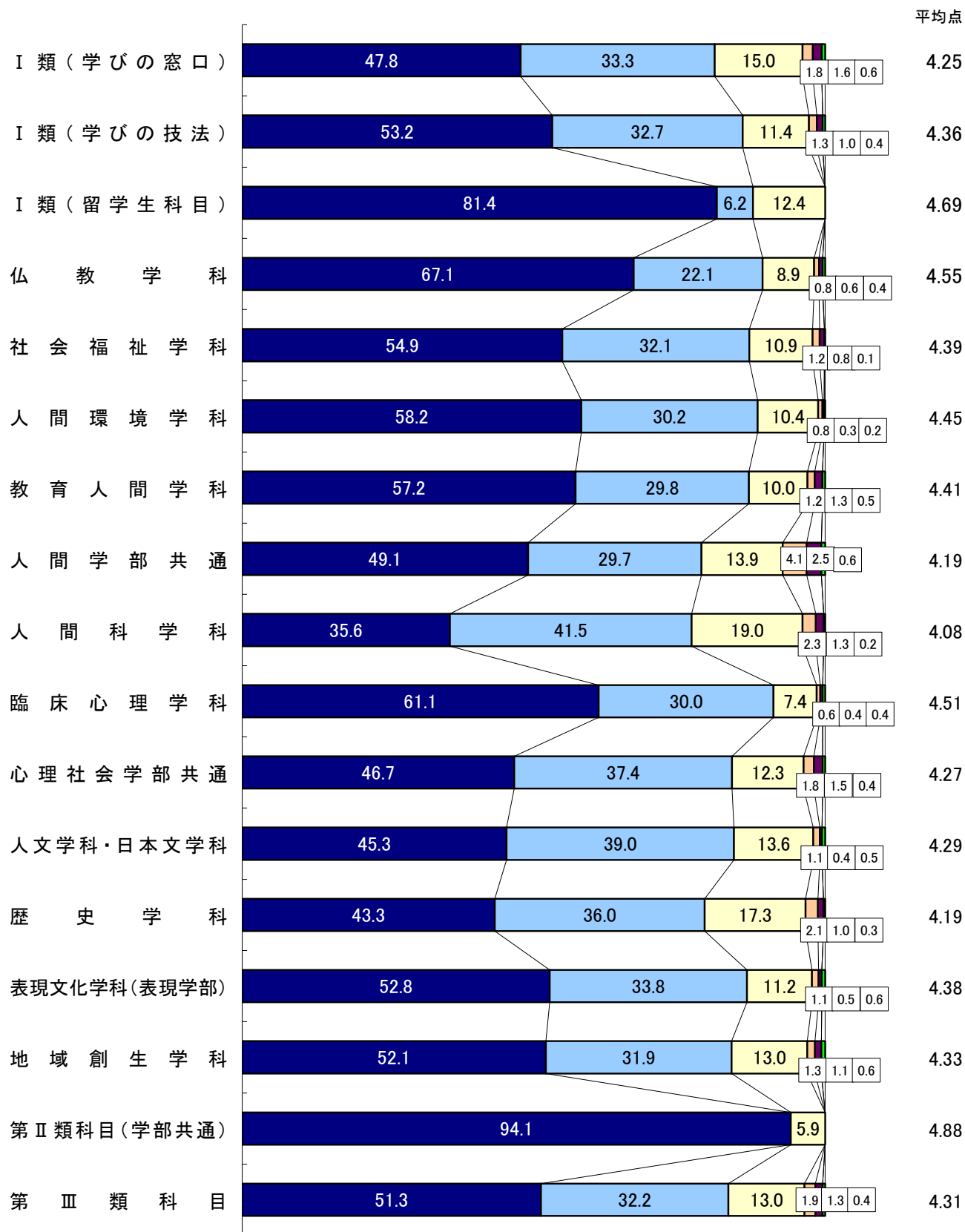


Q11.私は、この授業を受けてこの科目や関連分野が好きになった

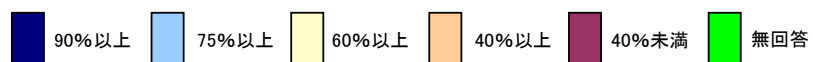




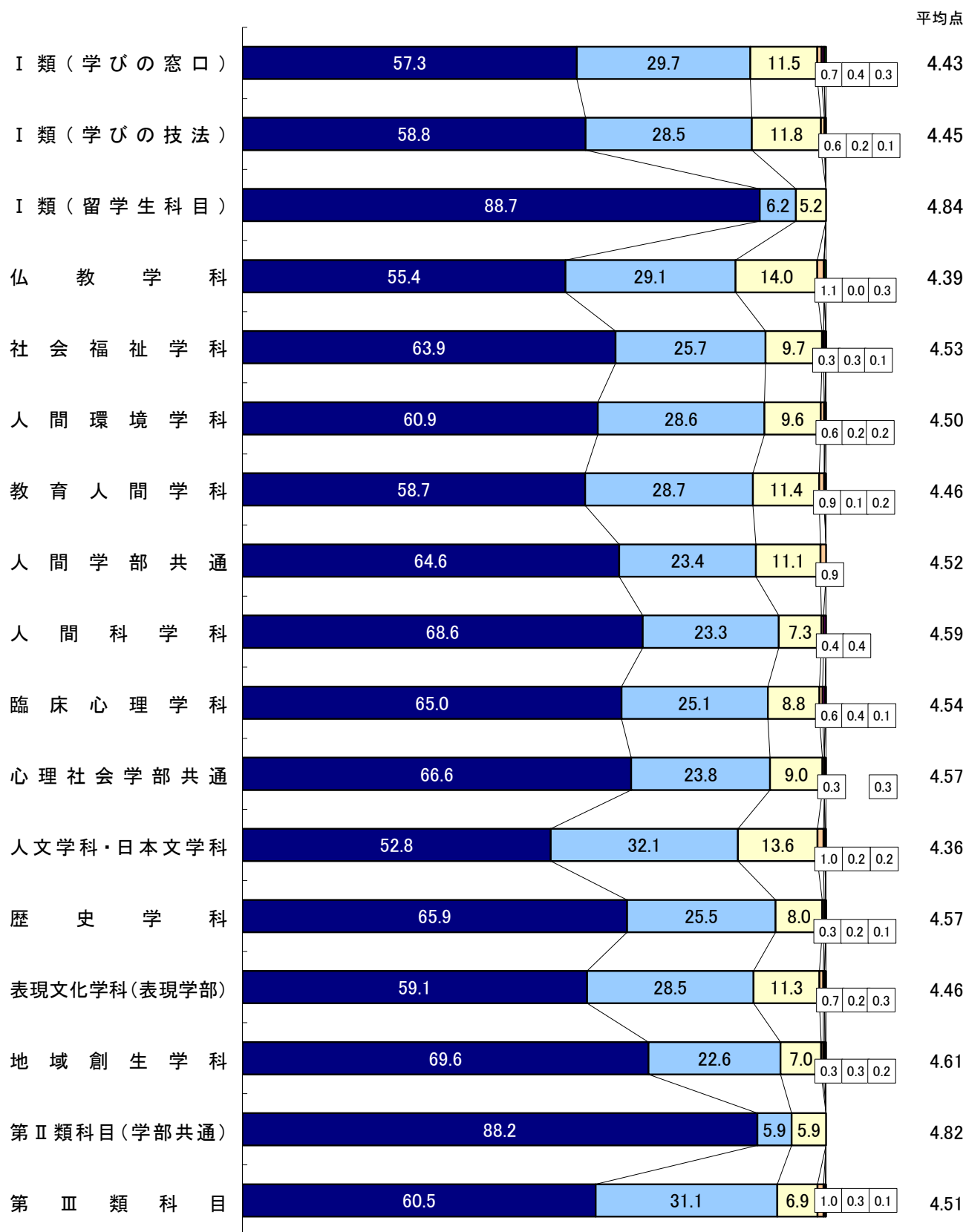
Q12.私がこの授業で得たものは、今後の学修活動や人生に生きる



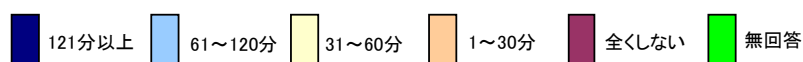
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (3)科目区分別



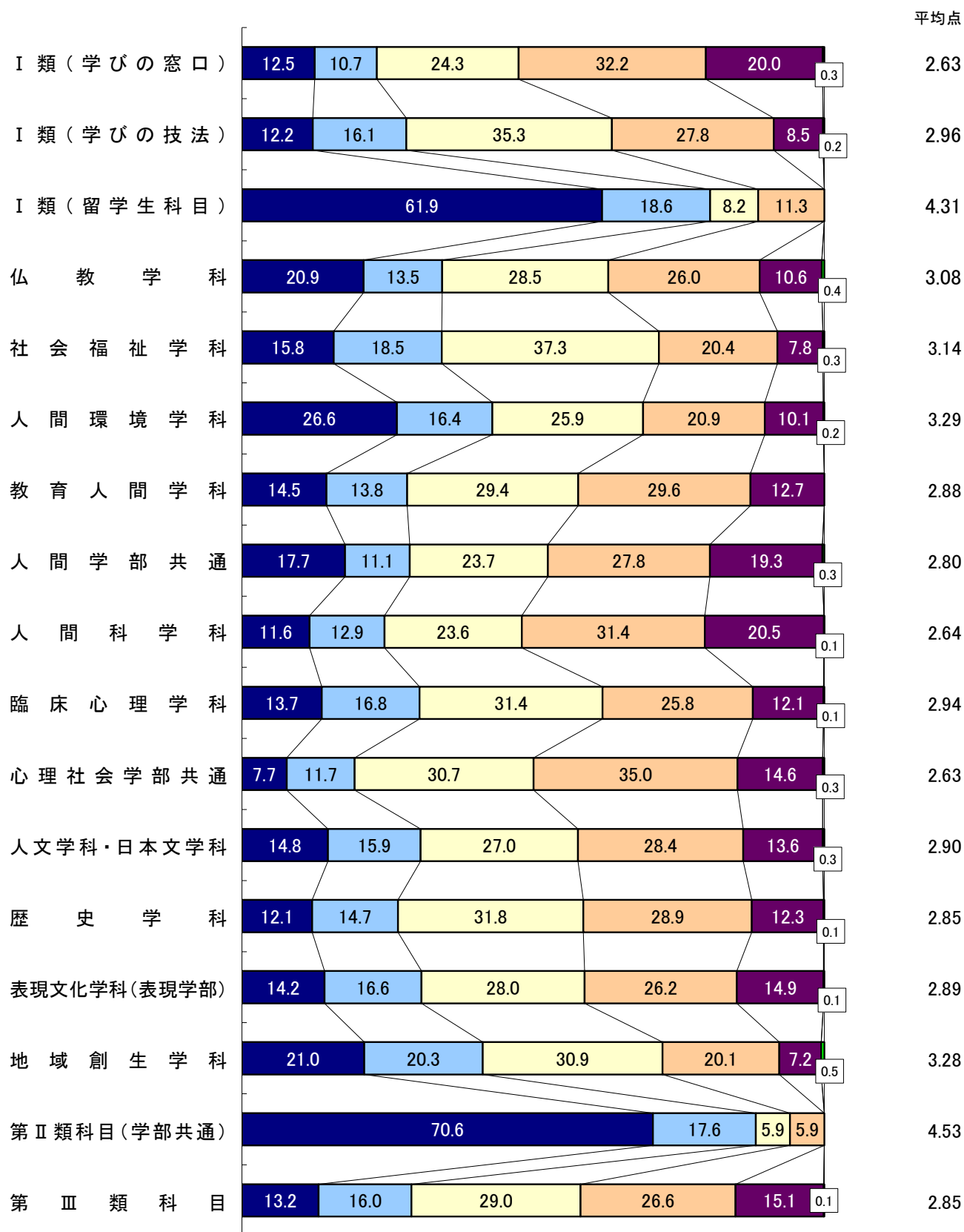
Q13.あなたのこの授業の出席率はどれくらいでしたか



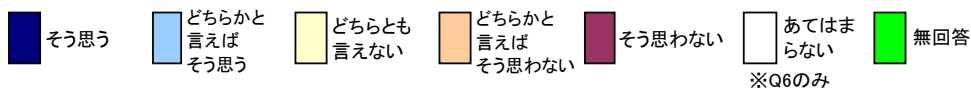
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (3)科目区分別



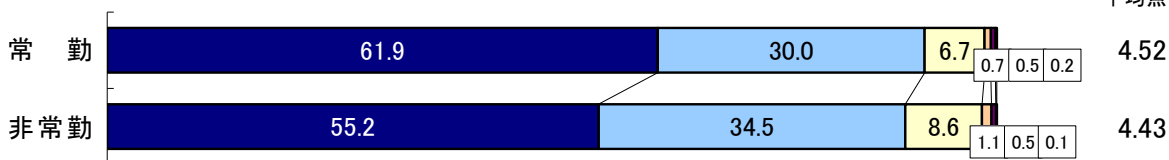
Q14.この授業のための事前学修・事後学修に何時間取り組みましたか
授業1回当たりの平均学修時間を選択してください



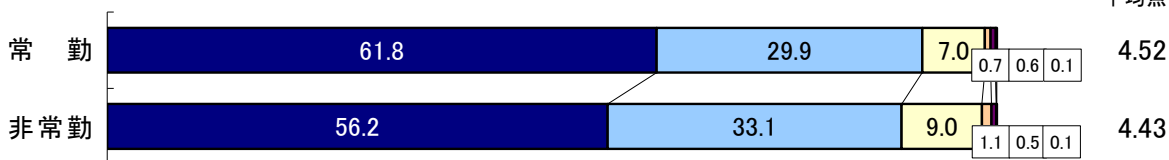
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (4)常勤・非常勤別



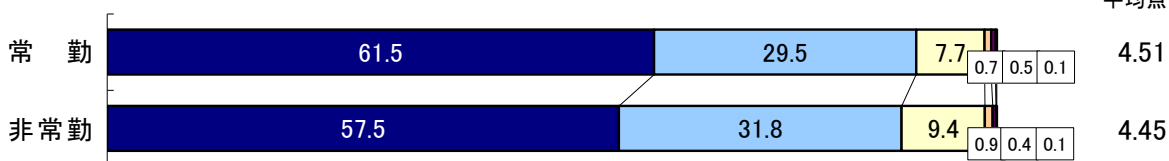
Q1.教員は、この授業の到達目標をはっきりと示した



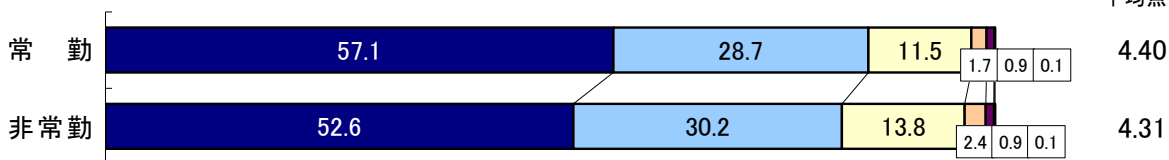
Q2.教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ



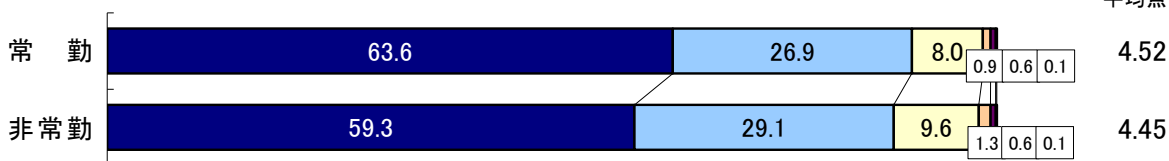
Q3.教員は、シラバスに記載された内容を適切に扱った



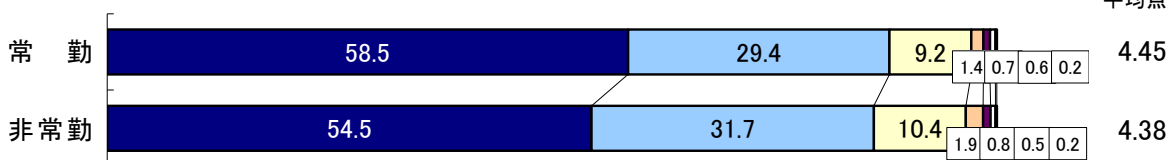
Q4.教員は、この授業の事前学修・事後学修をするよう具体的に指示した



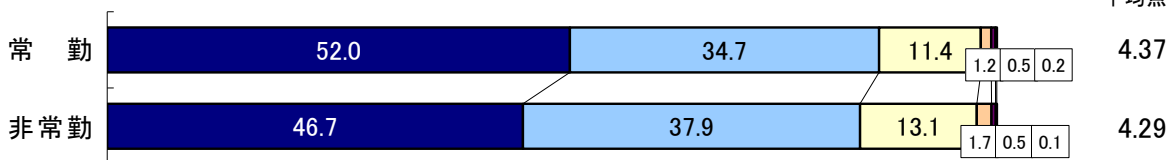
Q5.教員は、学生からの質問や相談に十分に応じる姿勢を示していた



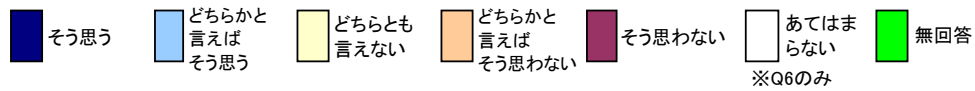
Q6.教材や教具は適切であり、授業理解を深める上で効果的であった



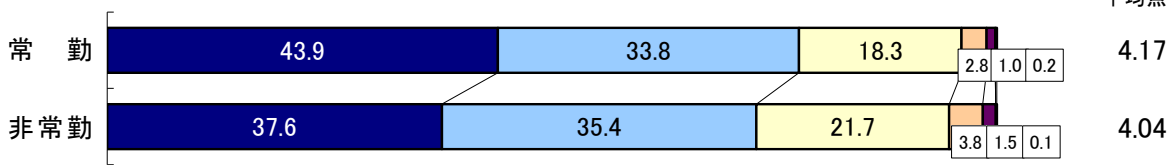
Q7.私は、この授業の目標を達成すべく、真剣に授業に臨んだ



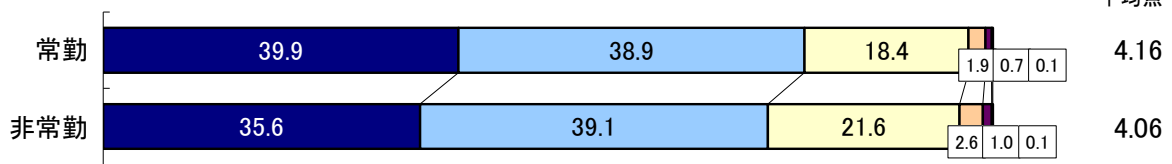
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性性別 (4)常勤・非常勤別



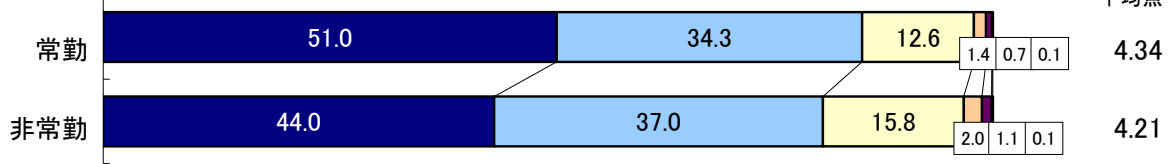
Q8.私は、わからないことを質問したり調べたりして、その解消に努めた



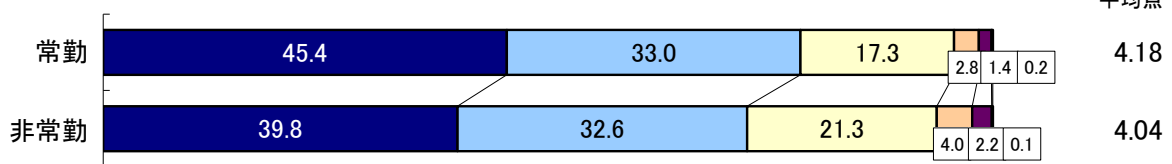
Q9.私は、この授業の到達目標を達成できた(できる)



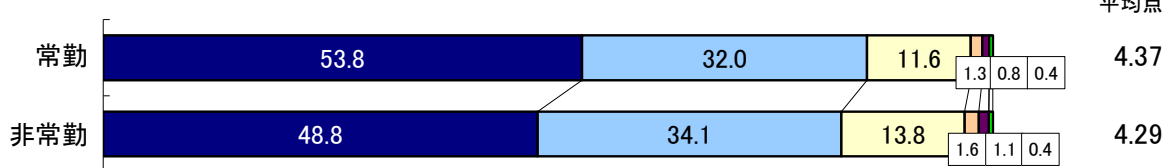
Q10.私は、この授業を受けて、気づきや新しい物の見方を得るなど、自身の成長を実感することができた



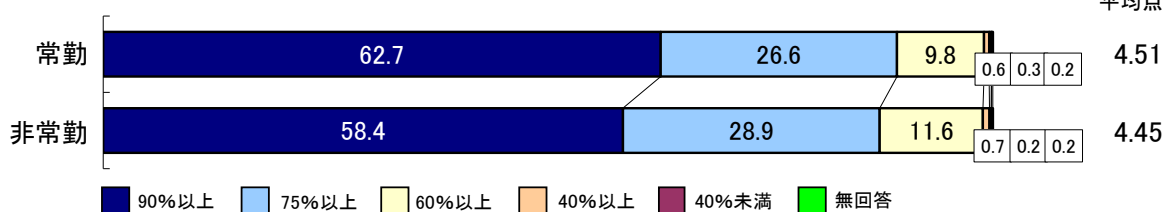
Q11.私は、この授業を受けてこの科目や関連分野が好きになった



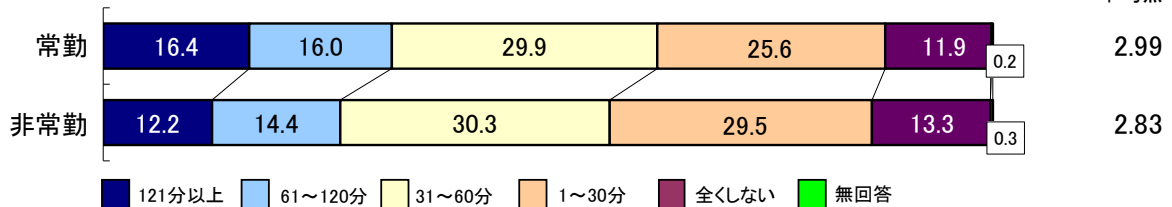
Q12.私がこの授業で得たものは、今後の学修活動や人生に生きる



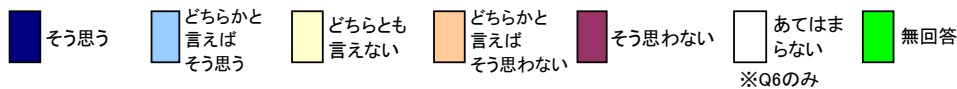
Q13.あなたのこの授業の出席率はどれくらいでしたか



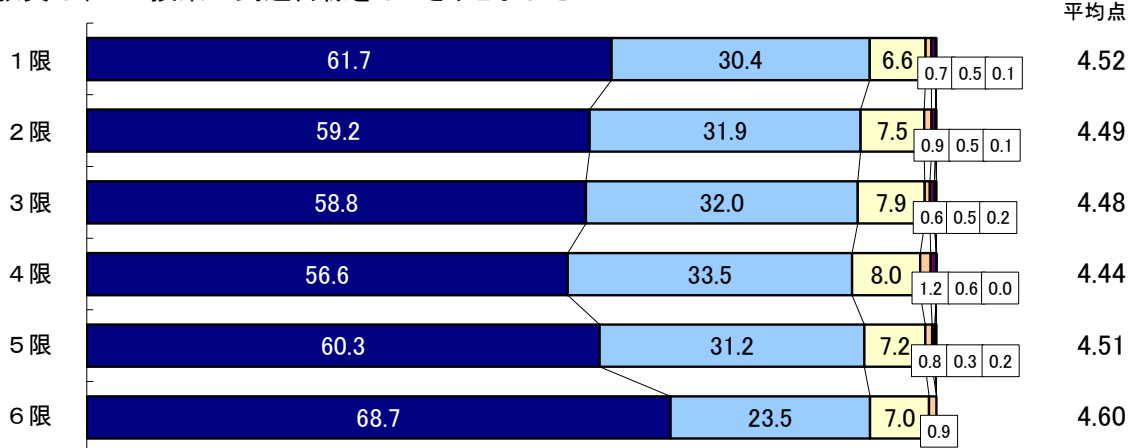
Q14.この授業のための事前学修・事後学修に何時間取り組みましたか
授業1回当たりの平均学修時間を選択してください



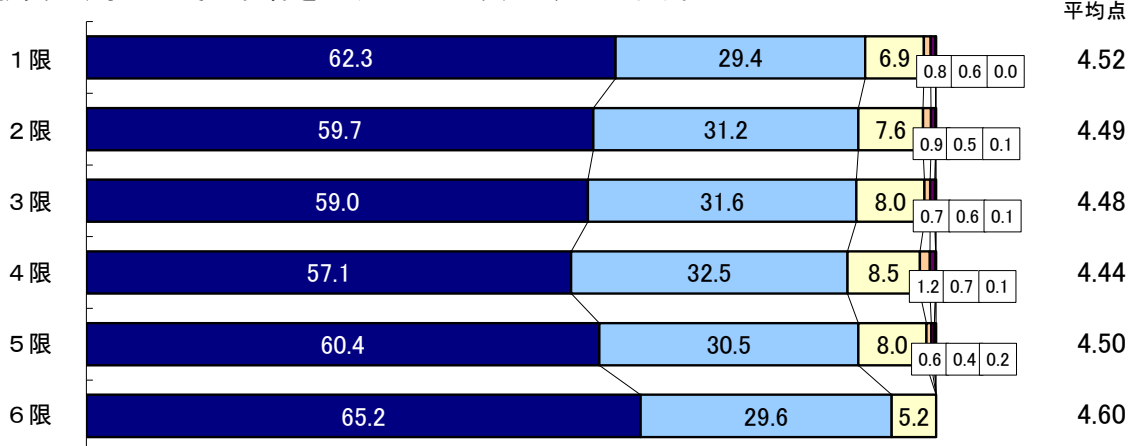
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (5)時限別



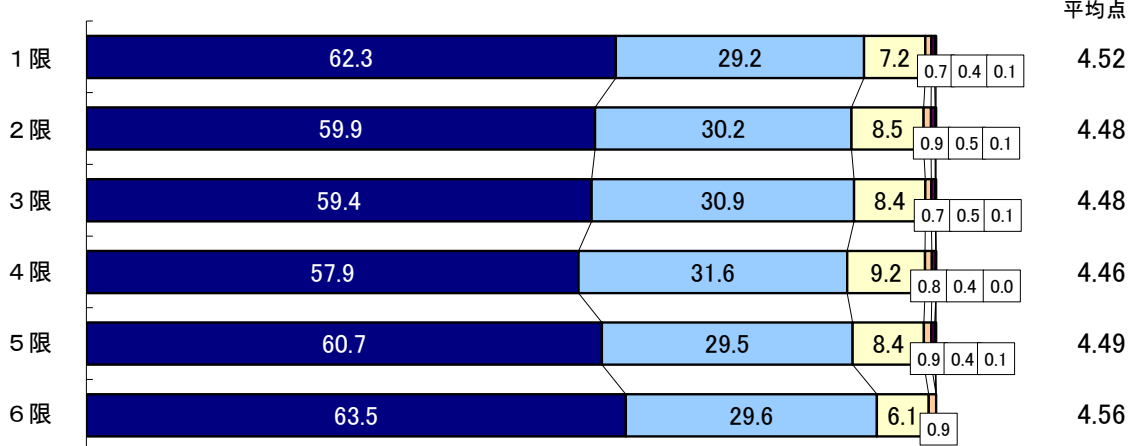
Q1.教員は、この授業の到達目標をはっきりと示した



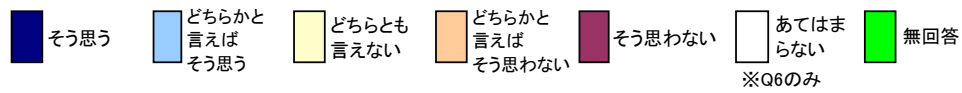
Q2.教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ



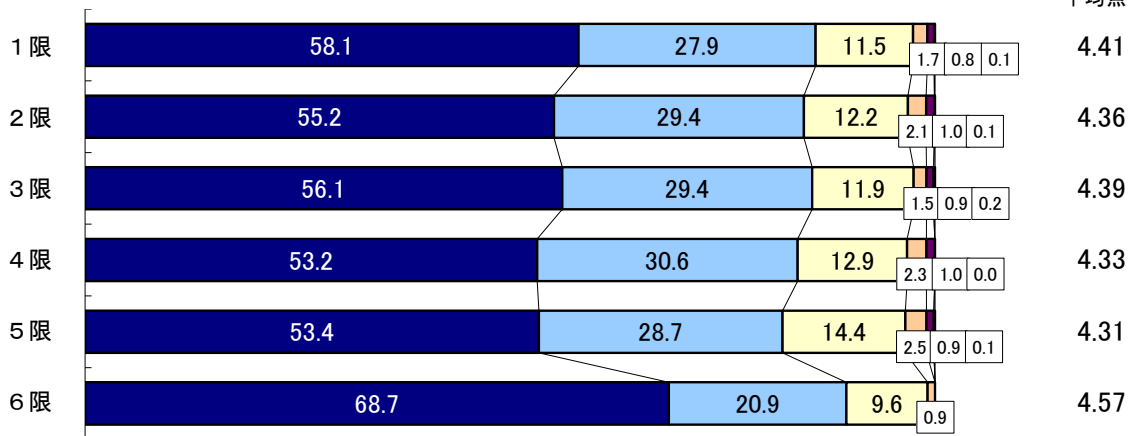
Q3.教員は、シラバスに記載された内容を適切に扱った



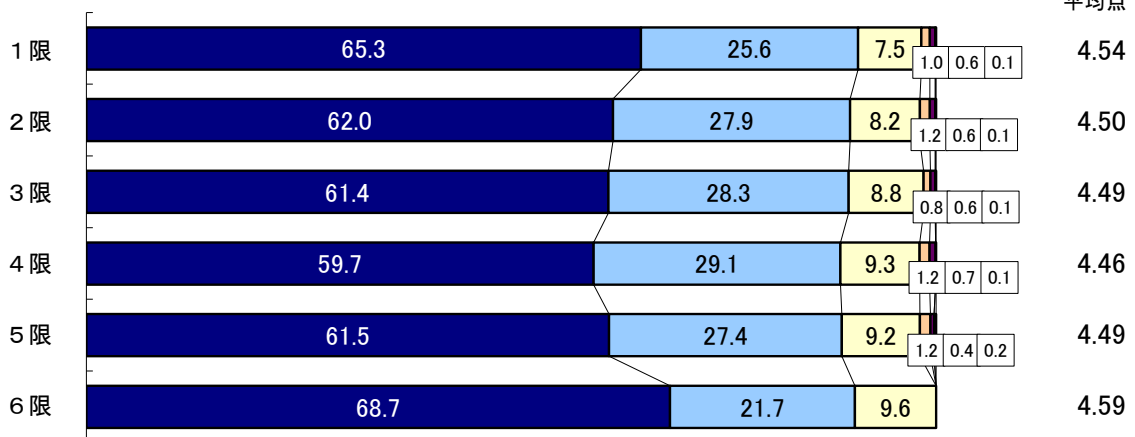
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (5)時限別



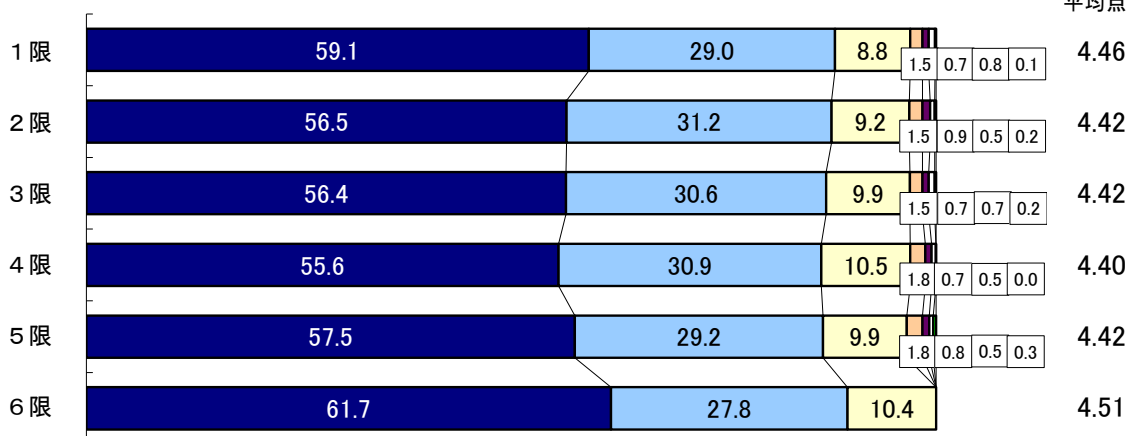
Q4.教員は、この授業の事前学修・事後学修をするよう具体的に指示した



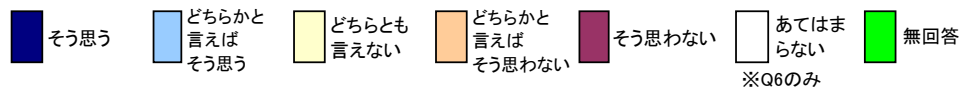
Q5.教員は、学生からの質問や相談に十分に応じる姿勢を示していた



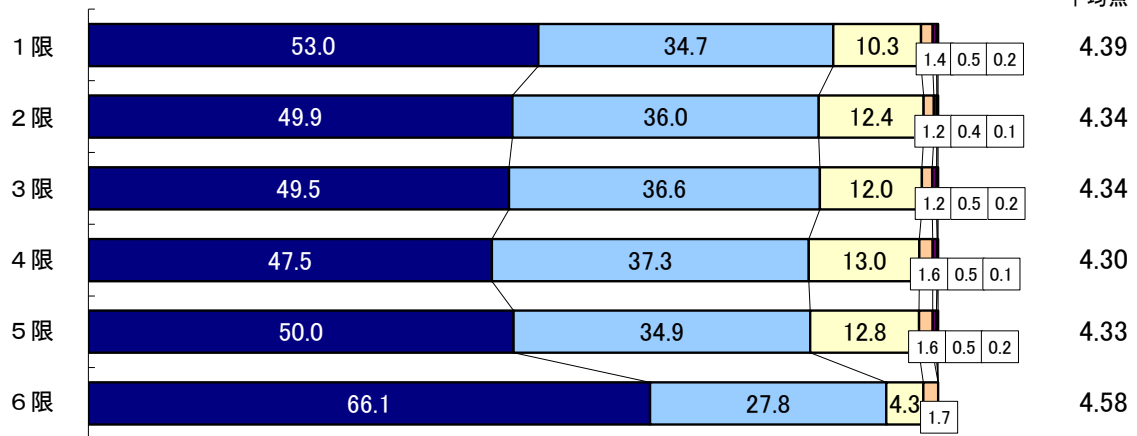
Q6.教材や教具は適切であり、授業理解を深める上で効果的であった



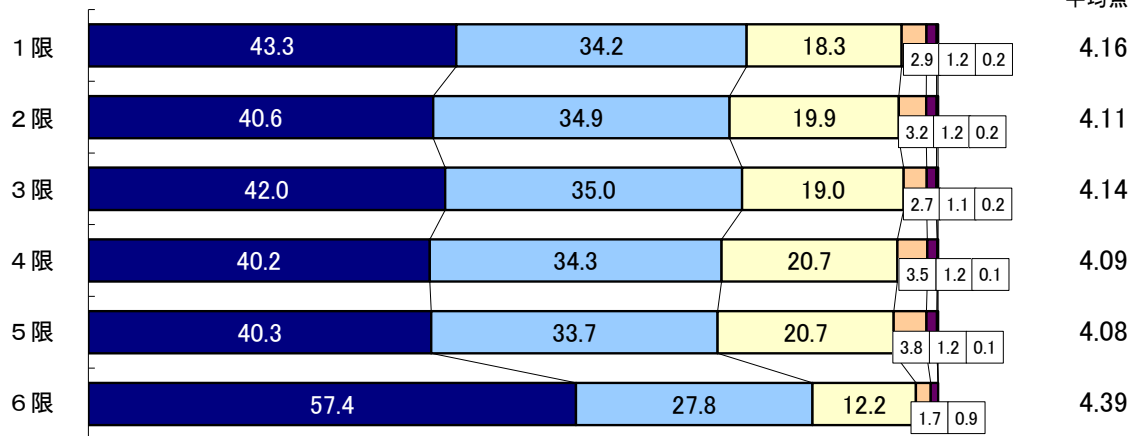
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (5)時限別



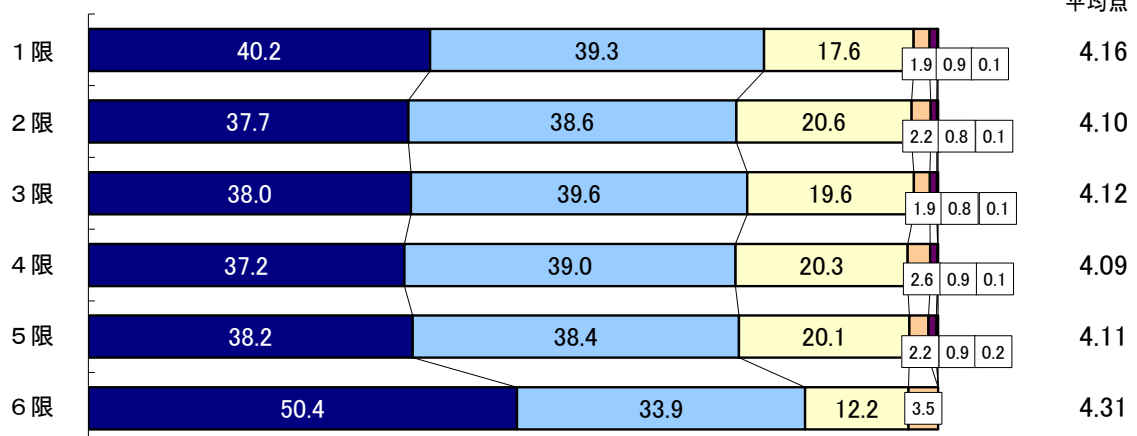
Q7.私は、この授業の目標を達成すべく、真剣に授業に臨んだ



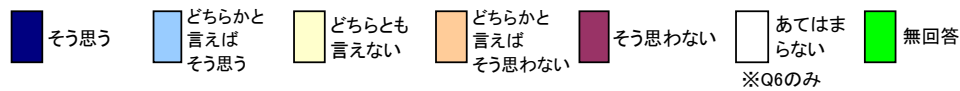
Q8.私は、わからないことを質問したり調べたりして、その解消に努めた



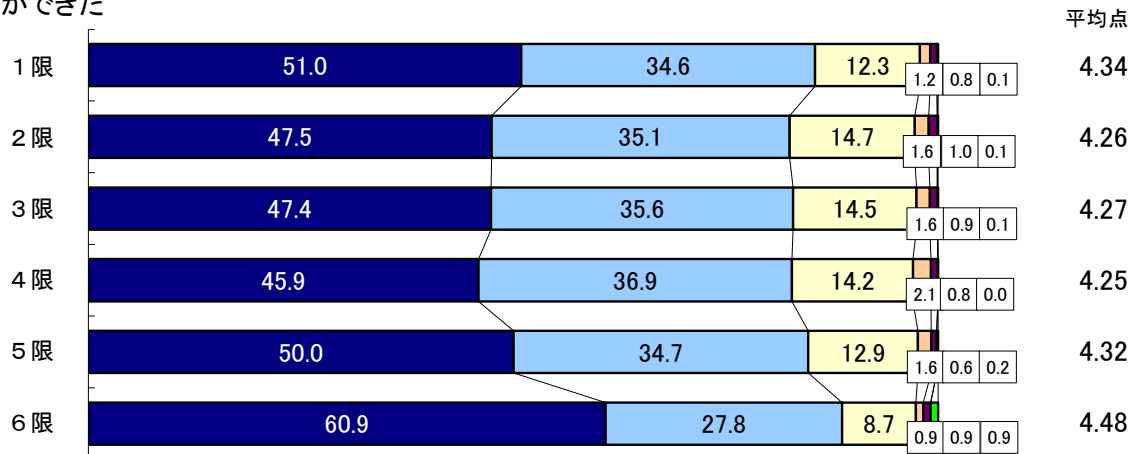
Q9.私は、この授業の到達目標を達成できた(できる)



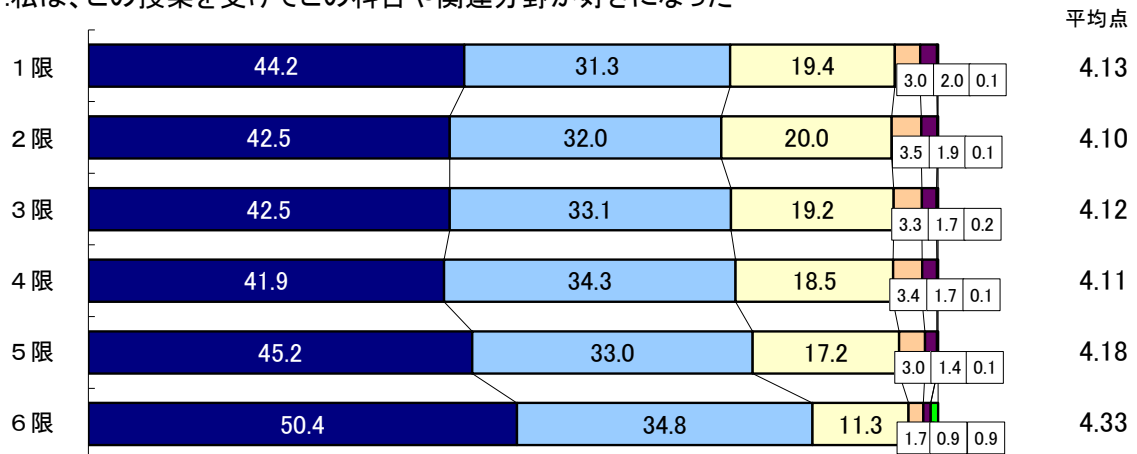
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (5)時限別



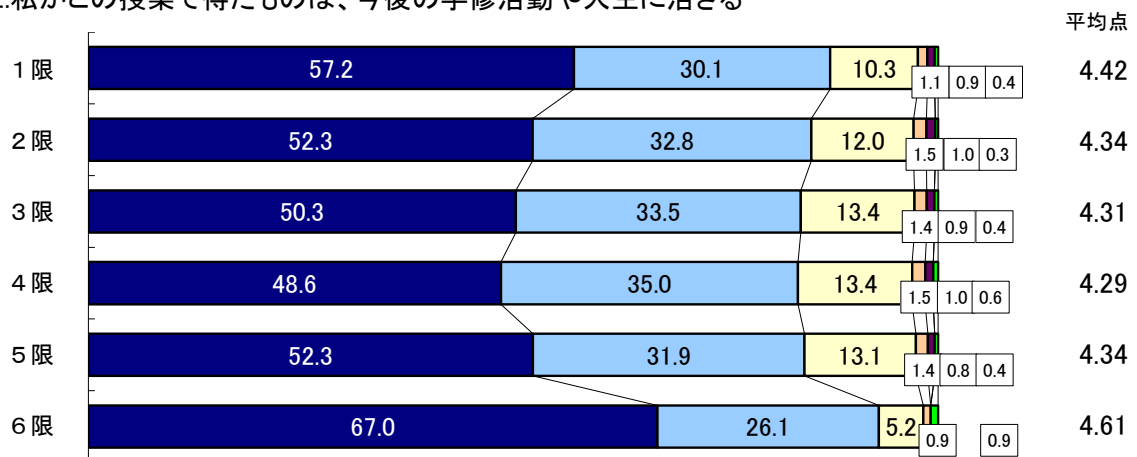
Q10.私は、この授業を受けて、気づきや新しい物の見方を得るなど、自身の成長を実感することができた



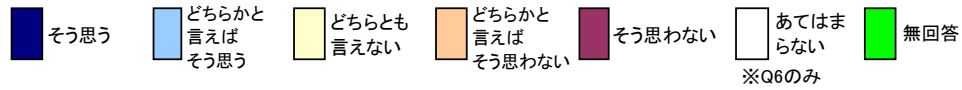
Q11.私は、この授業を受けてこの科目や関連分野が好きになった



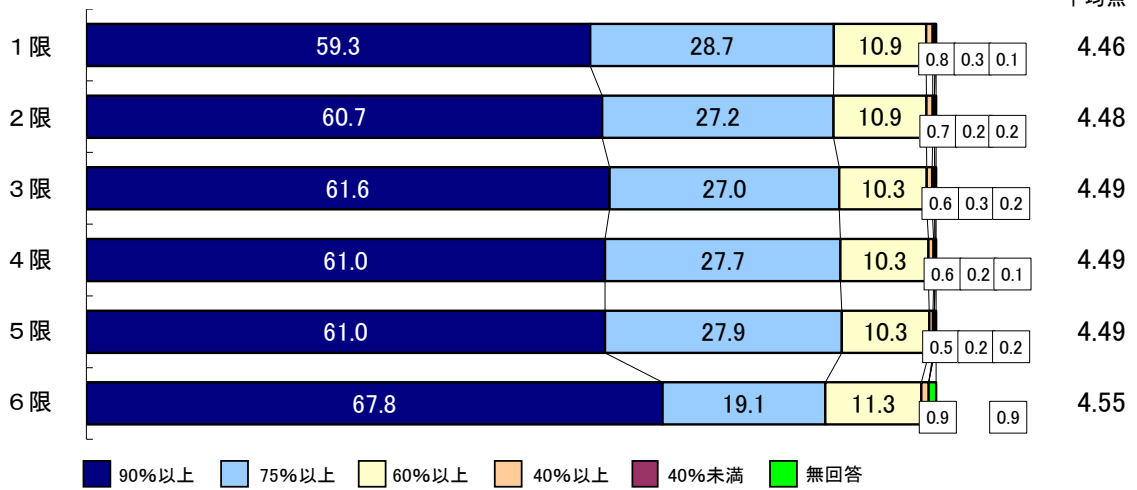
Q12.私がこの授業で得たものは、今後の学修活動や人生に生きる



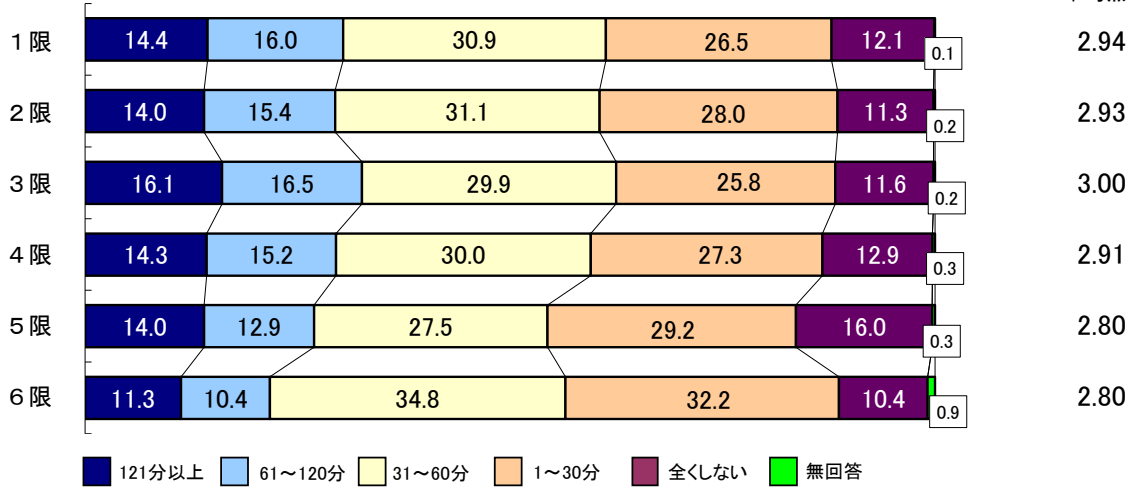
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (5)時限別



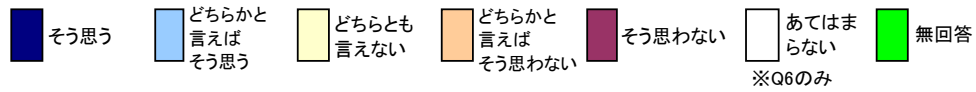
Q13.あなたのこの授業の出席率はどれくらいでしたか



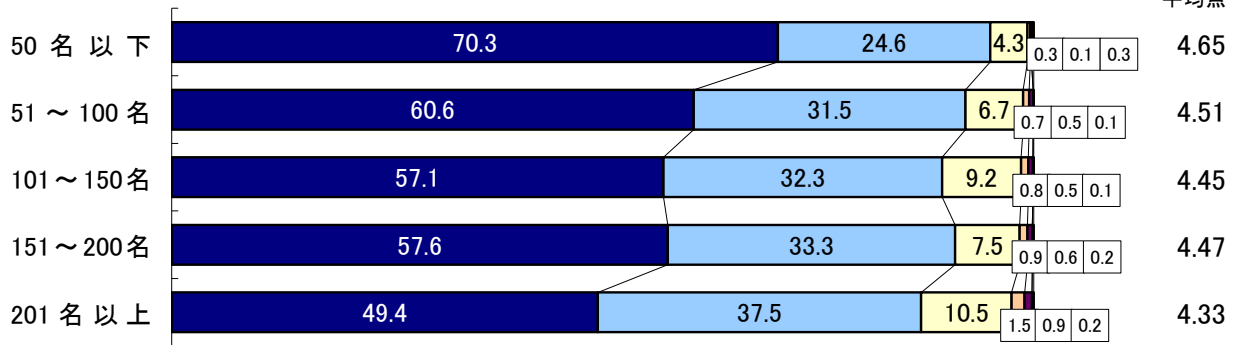
Q14.この授業のための事前学修・事後学修に何時間取り組みましたか
授業1回当たりの平均学修時間を選択してください



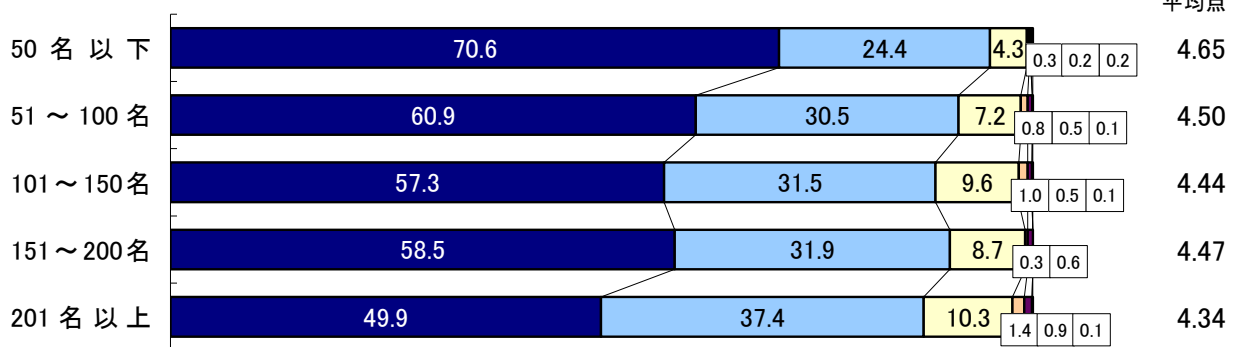
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (6)教室収容人数別



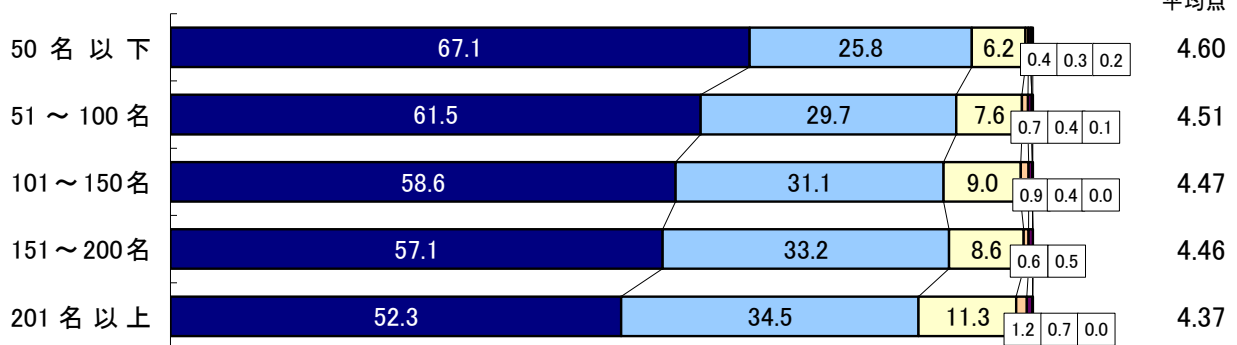
Q1.教員は、この授業の到達目標をはっきりと示した



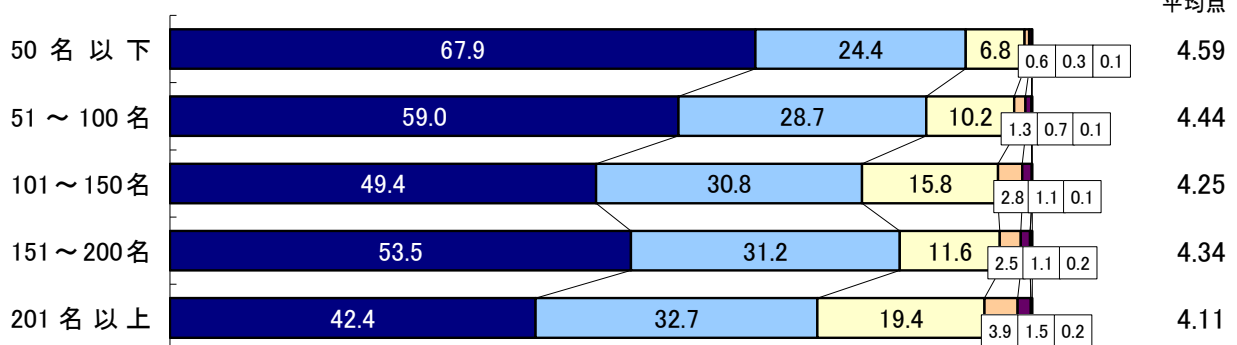
Q2.教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ



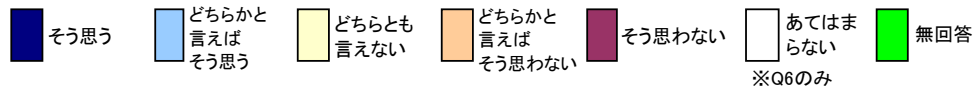
Q3.教員は、シラバスに記載された内容を適切に扱った



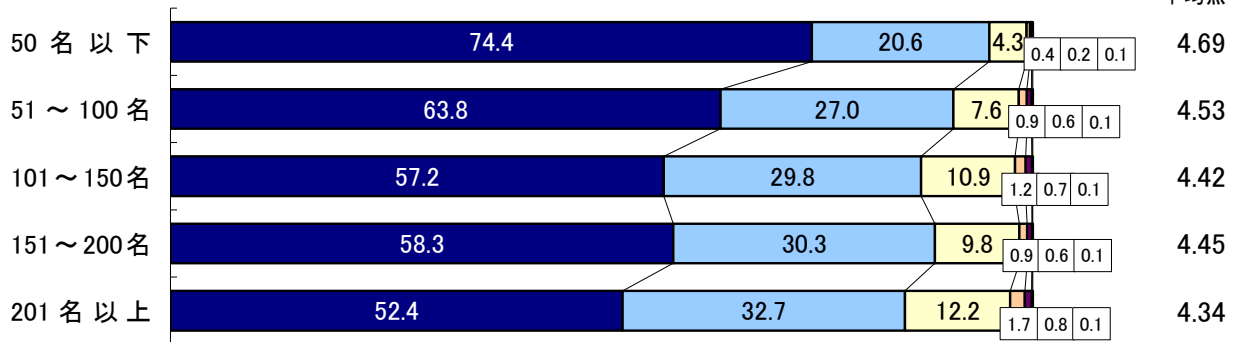
Q4.教員は、この授業の事前学修・事後学修をするよう具体的に指示した



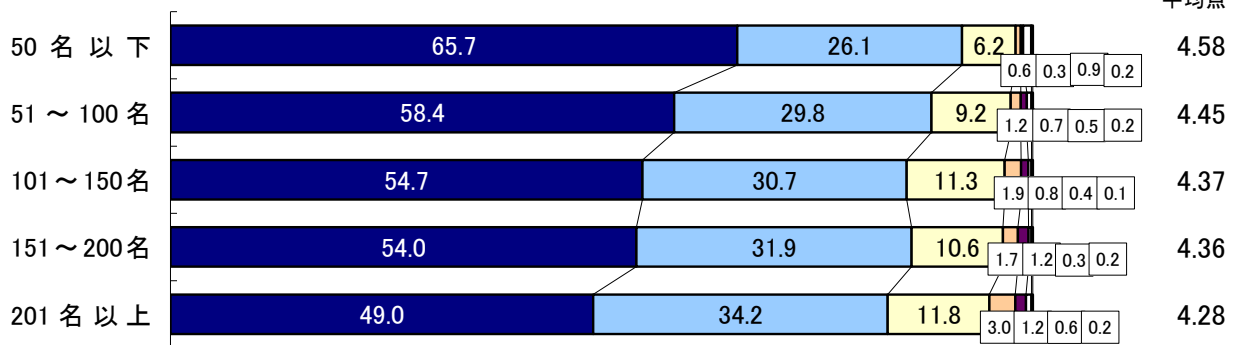
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (6)教室収容人数別



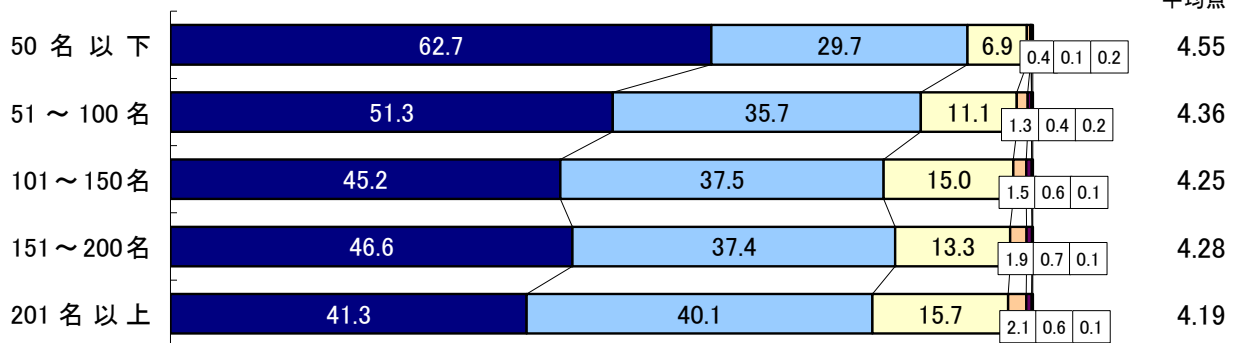
Q5.教員は、学生からの質問や相談に十分に応じる姿勢を示していた



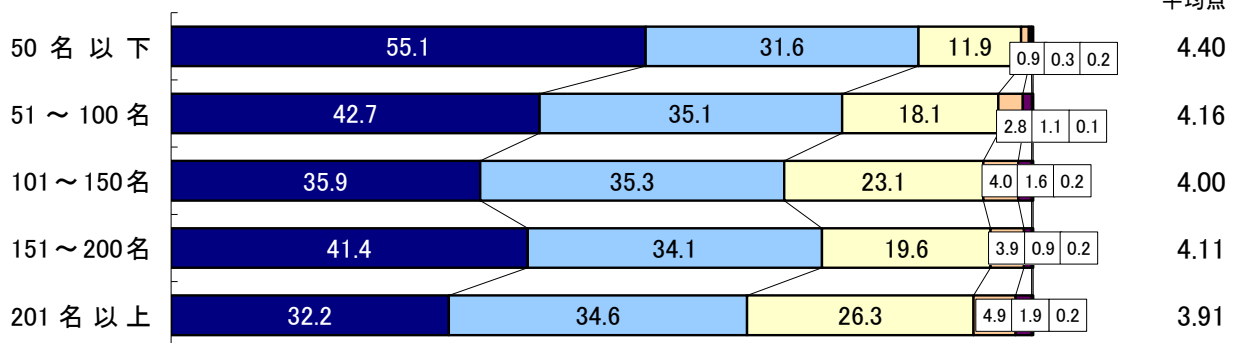
Q6.教材や教具は適切であり、授業理解を深める上で効果的であった



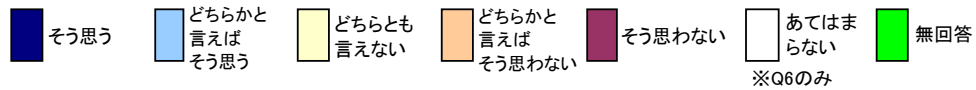
Q7.私は、この授業の目標を達成すべく、真剣に授業に臨んだ



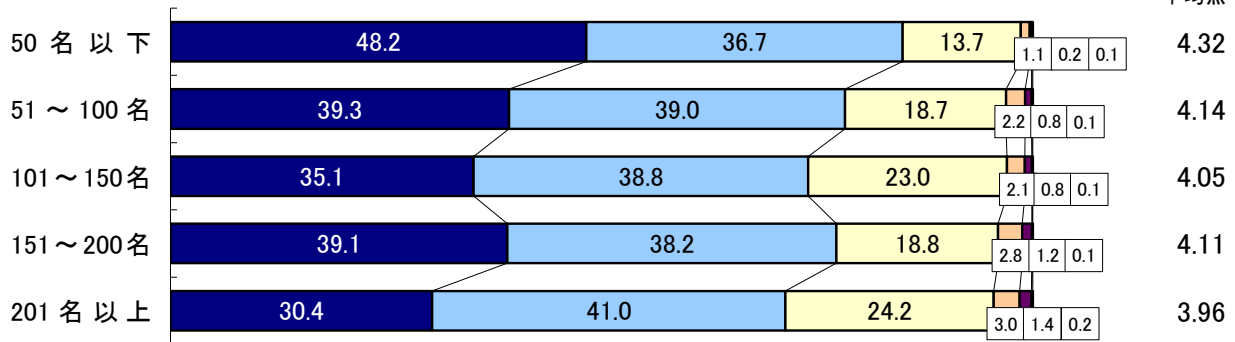
Q8.私は、わからないことを質問したり調べたりして、その解消に努めた



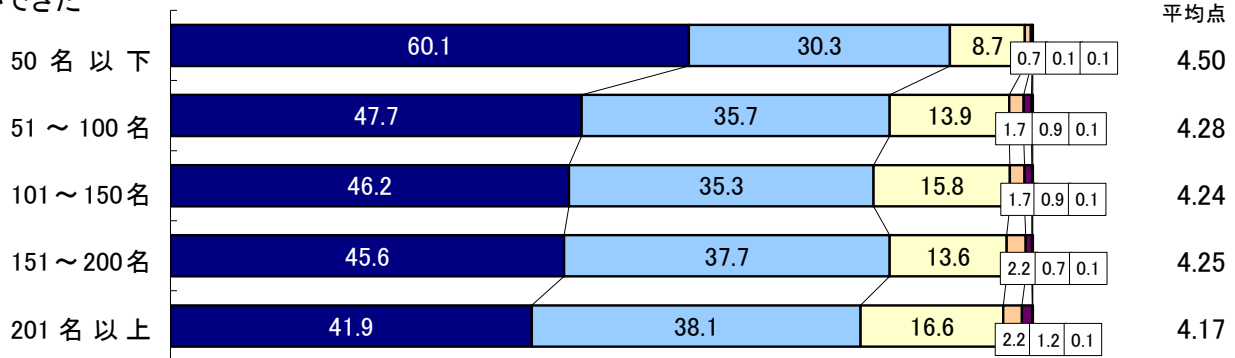
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (6)教室収容人数別



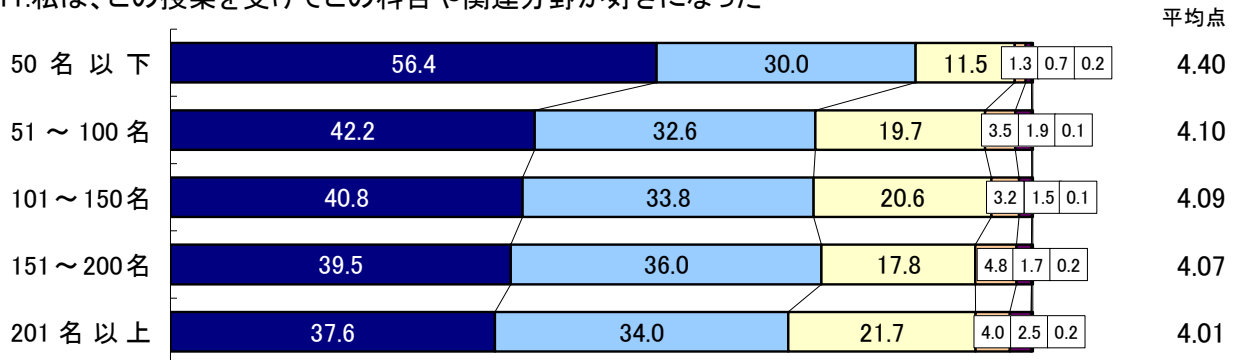
Q9.私は、この授業の到達目標を達成できた(できる)



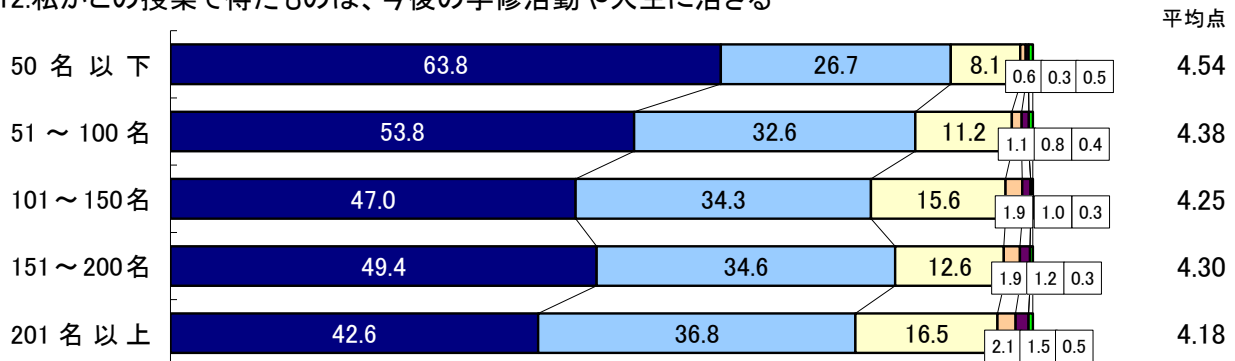
Q10.私は、この授業を受けて、気づきや新しい物の見方を得るなど、自身の成長を実感することができた



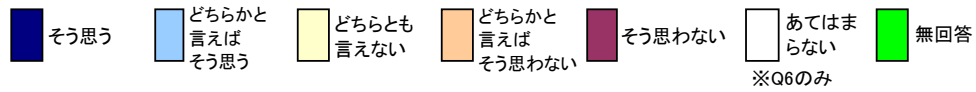
Q11.私は、この授業を受けてこの科目や関連分野が好きになった



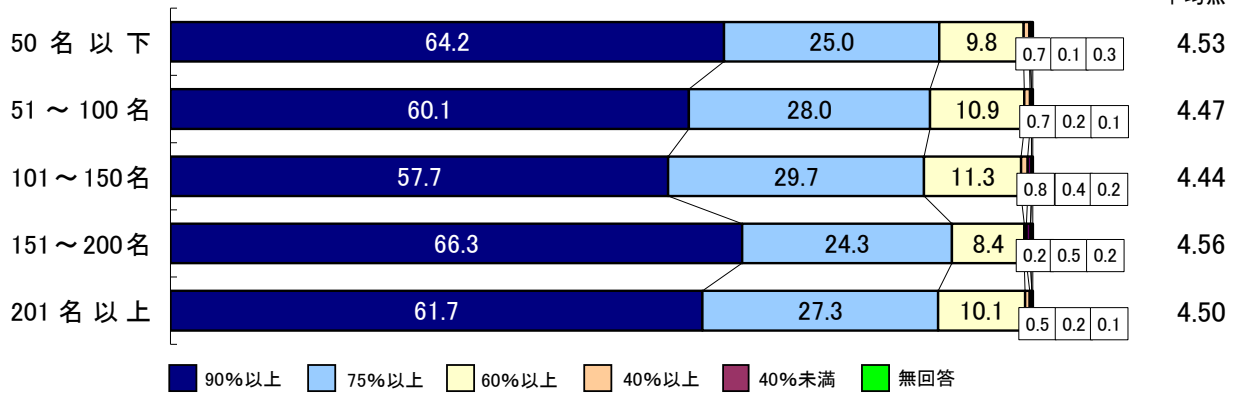
Q12.私がこの授業で得たものは、今後の学修活動や人生に生きる



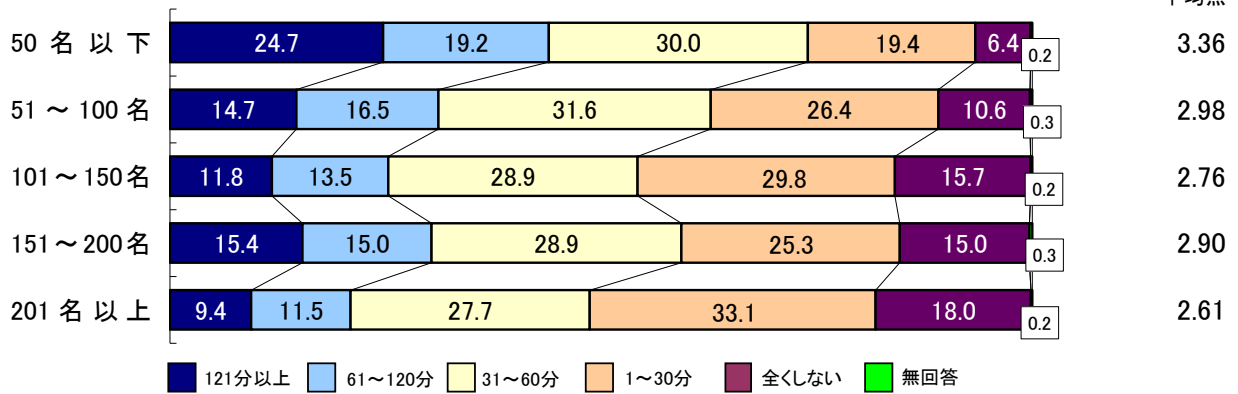
2-2.回答分布グラフ 2-2-2.授業属性別 (6)教室収容人数別



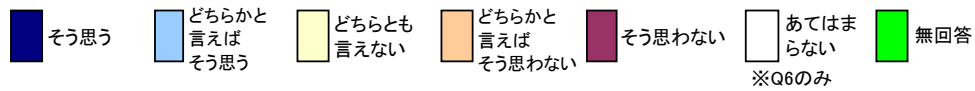
Q13.あなたのこの授業の出席率はどれくらいでしたか



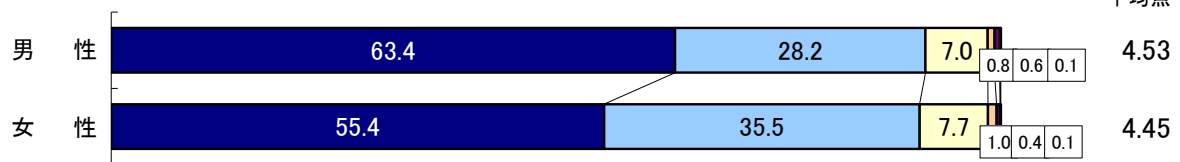
Q14.この授業のための事前学修・事後学修に何時間取り組みましたか
授業1回当たりの平均学修時間を選択してください



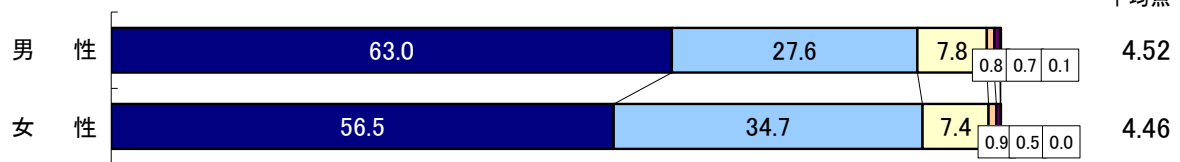
2-2.回答分布グラフ 2-2-3.学生属性別 (1)学生の性別



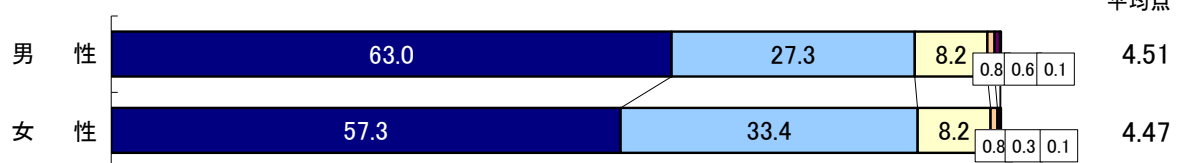
Q1.教員は、この授業の到達目標をはっきりと示した



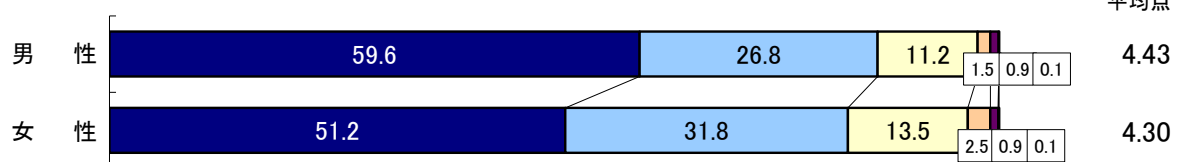
Q2.教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ



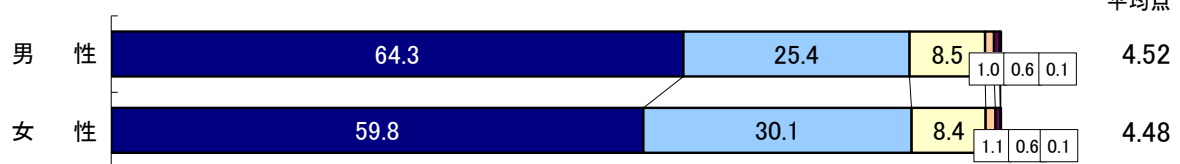
Q3.教員は、シラバスに記載された内容を適切に扱った



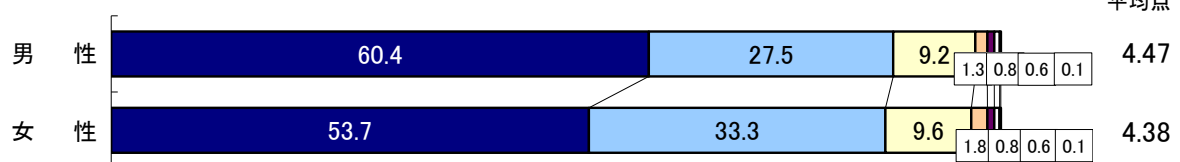
Q4.教員は、この授業の事前学修・事後学修をするよう具体的に指示した



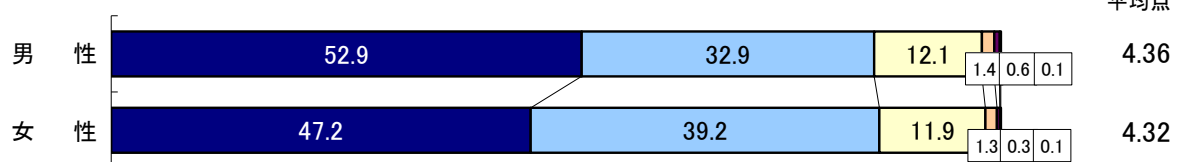
Q5.教員は、学生からの質問や相談に十分に応じる姿勢を示していた



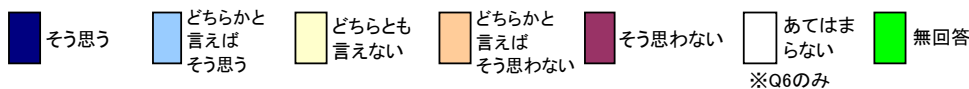
Q6.教材や教具は適切であり、授業理解を深める上で効果的であった



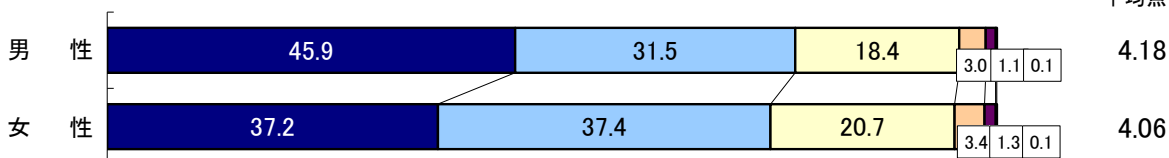
Q7.私は、この授業の目標を達成すべく、真剣に授業に臨んだ



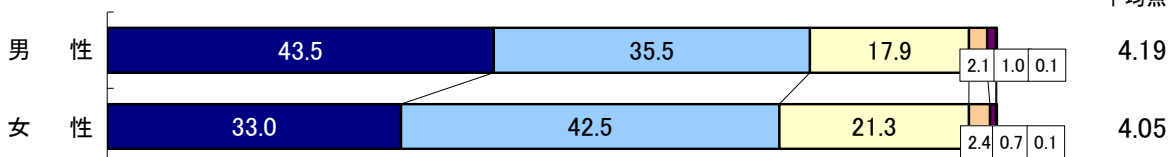
2-2.回答分布グラフ 2-2-3.学生属性別 (1)学生の性別



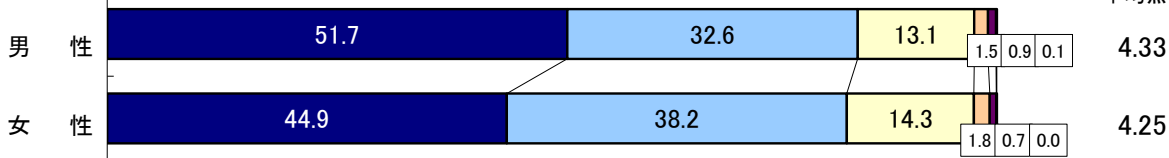
Q8.私は、わからないことを質問したり調べたりして、その解消に努めた



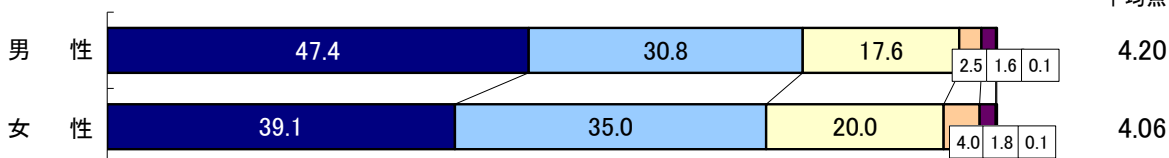
Q9.私は、この授業の到達目標を達成できた(できる)



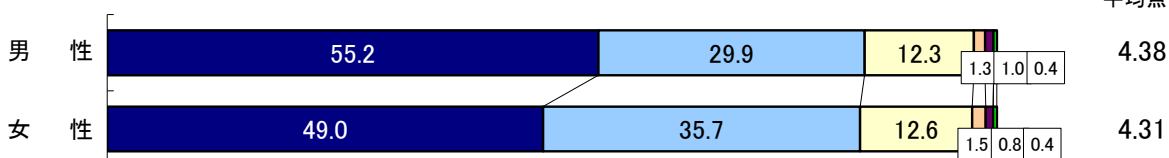
Q10.私は、この授業を受けて、気づきや新しい物の見方を得るなど、自身の成長を実感することができた



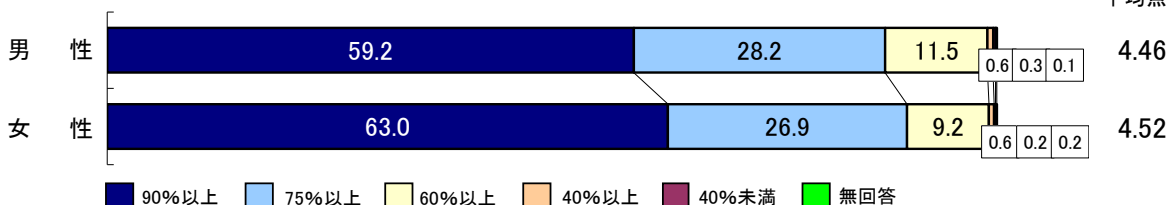
Q11.私は、この授業を受けてこの科目や関連分野が好きになった



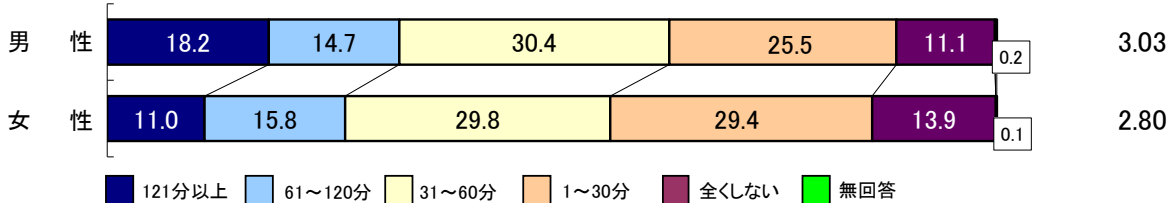
Q12.私がこの授業で得たものは、今後の学修活動や人生に活きる



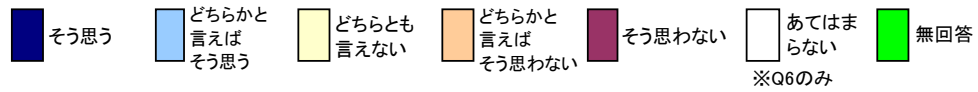
Q13.あなたのこの授業の出席率はどれくらいでしたか



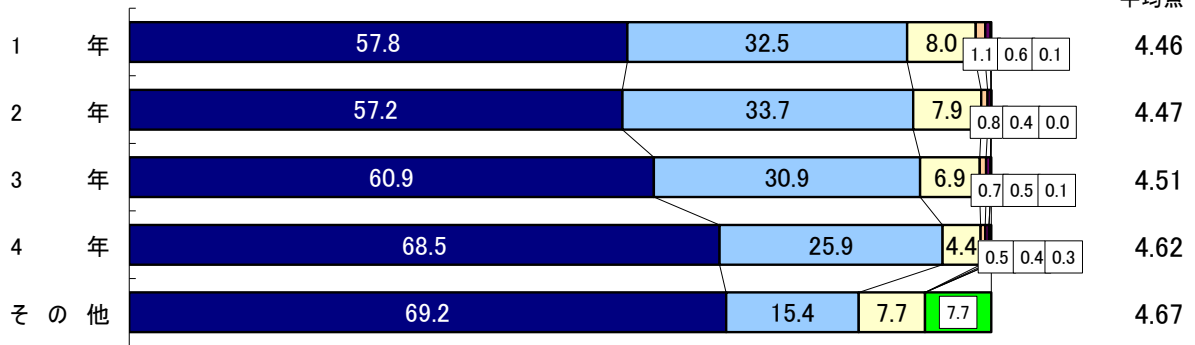
Q14.この授業のための事前学修・事後学修に何時間取り組みましたか
授業1回当たりの平均学修時間を選択してください



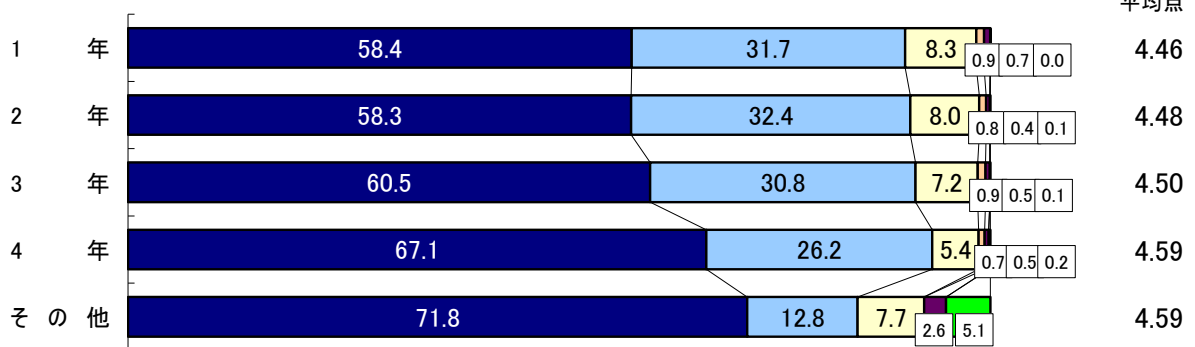
2-2.回答分布グラフ 2-2-3.学生属性別 (2)学年別



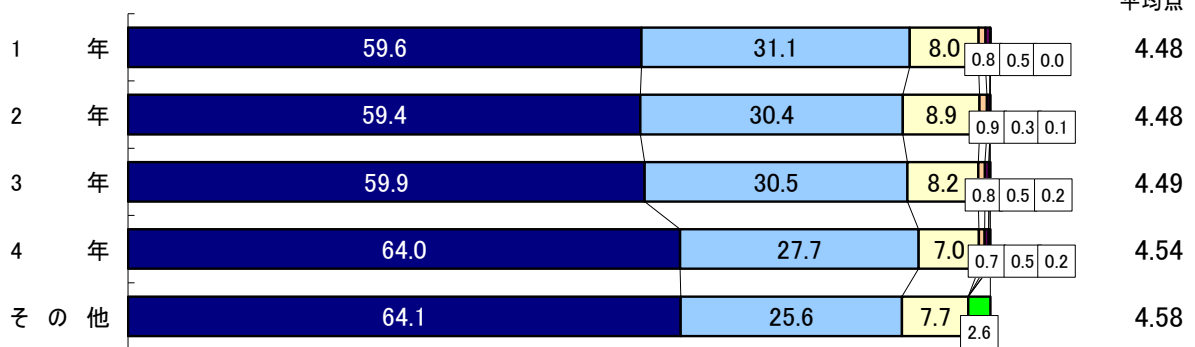
Q1.教員は、この授業の到達目標をはっきりと示した



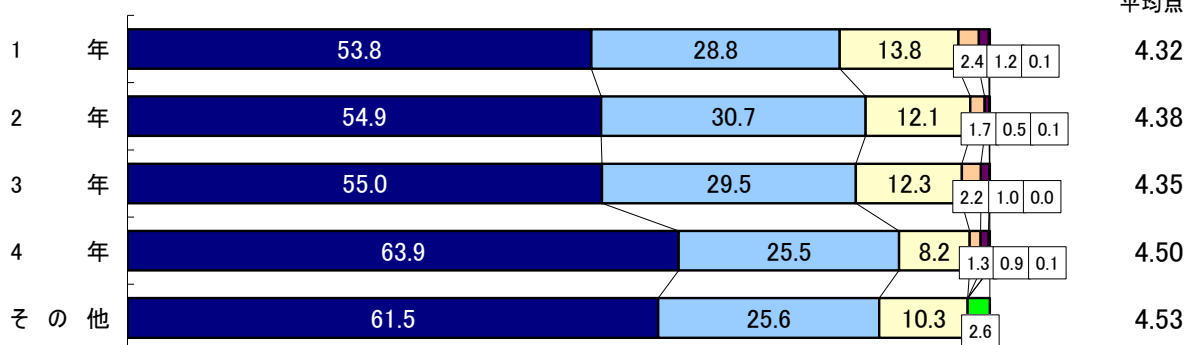
Q2.教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ



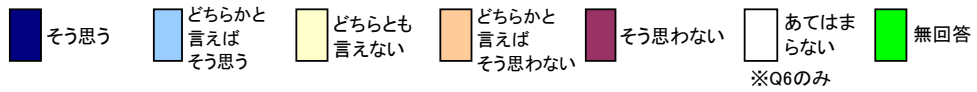
Q3.教員は、シラバスに記載された内容を適切に扱った



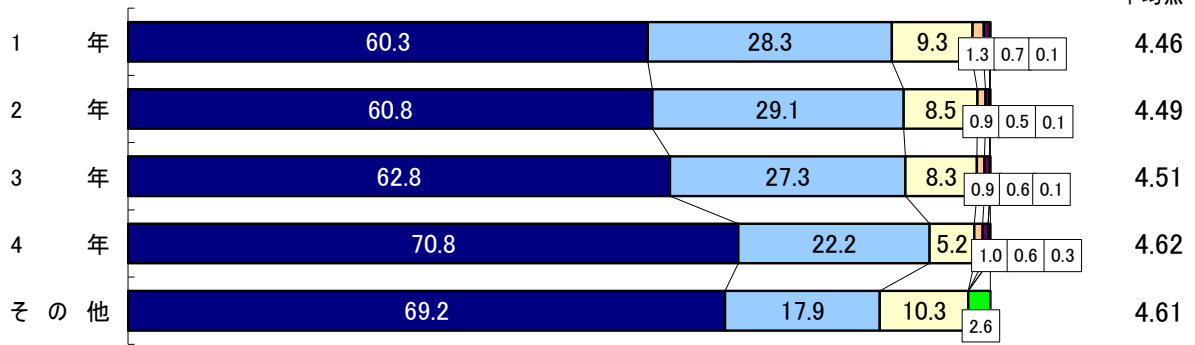
Q4.教員は、この授業の事前学修・事後学修をするよう具体的に指示した



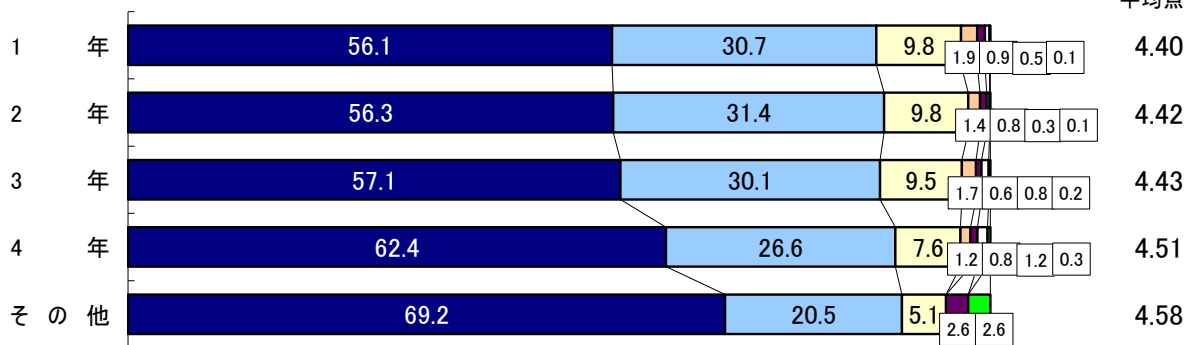
2-2.回答分布グラフ 2-2-3.学生属性別 (2)学年別



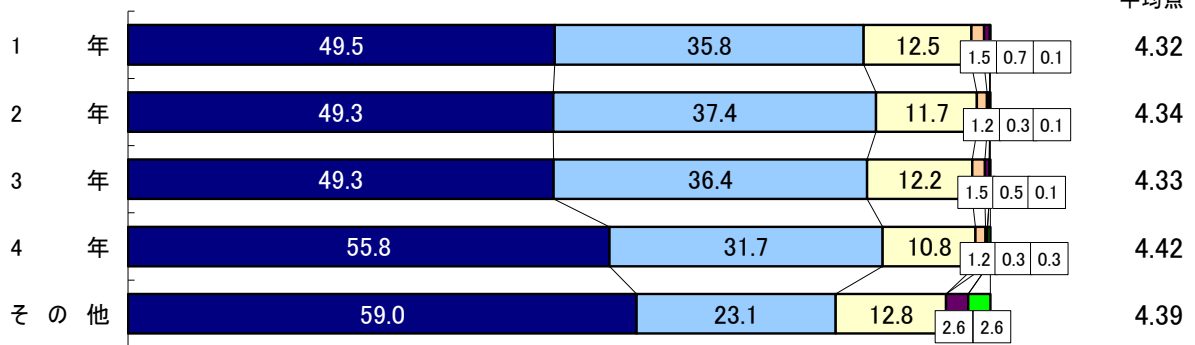
Q5.教員は、学生からの質問や相談に十分に応じる姿勢を示していた



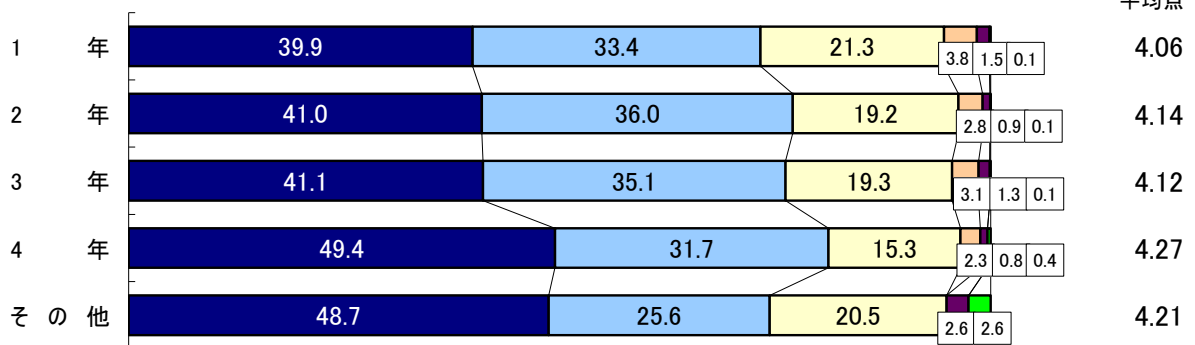
Q6.教材や教具は適切であり、授業理解を深める上で効果的であった



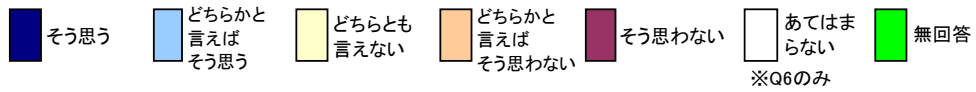
Q7.私は、この授業の目標を達成すべく、真剣に授業に臨んだ



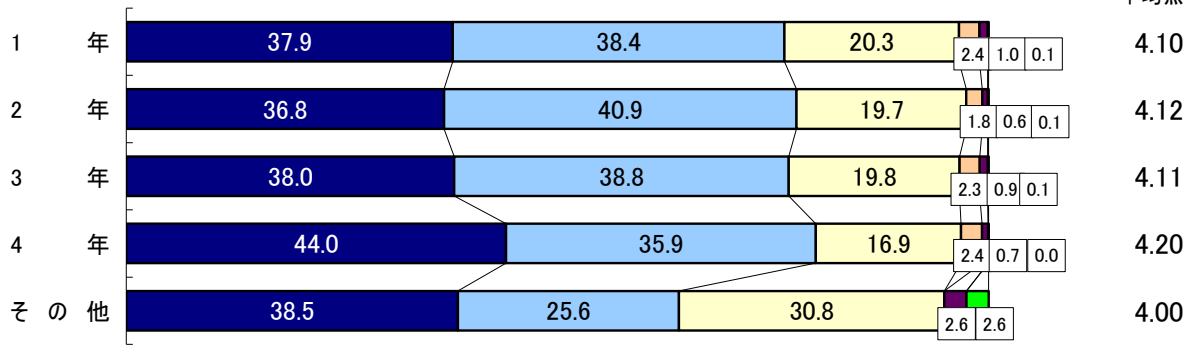
Q8.私は、わからないことを質問したり調べたりして、その解消に努めた



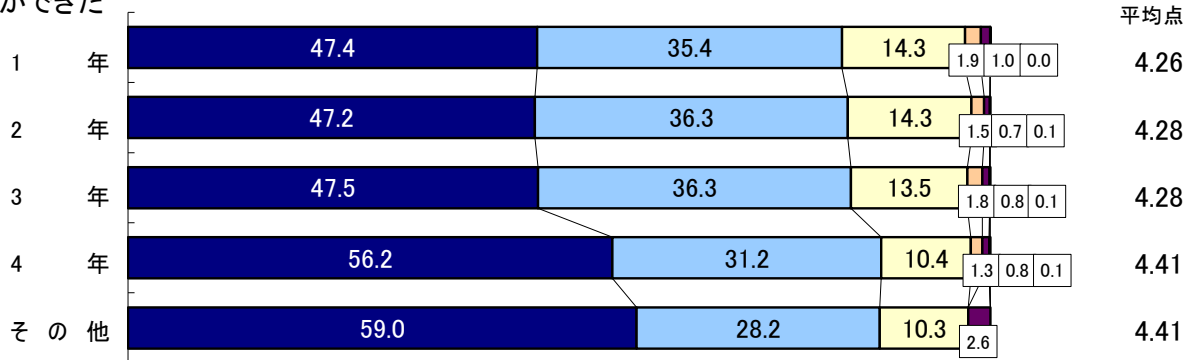
2-2.回答分布グラフ 2-2-3.学生属性別 (2)学年別



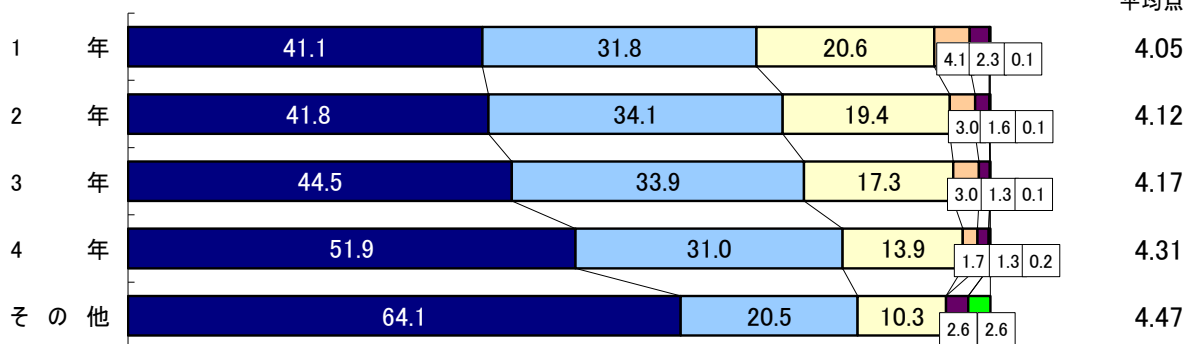
Q9.私は、この授業の到達目標を達成できた(できる)



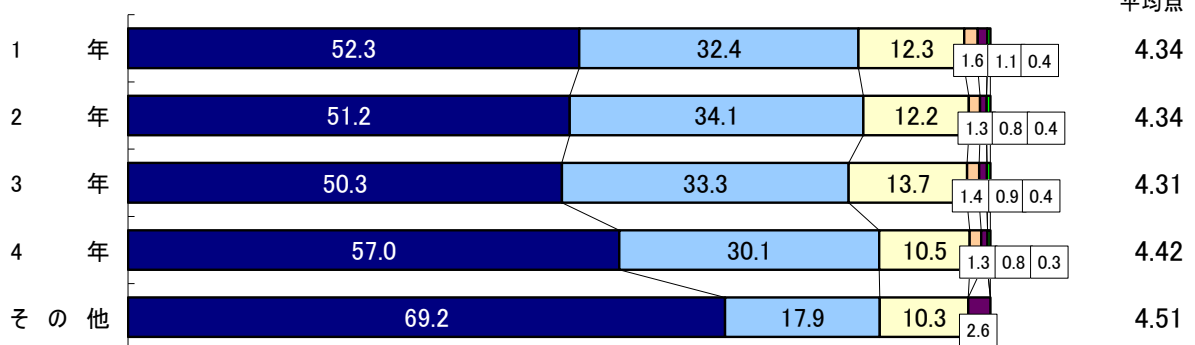
Q10.私は、この授業を受けて、気づきや新しい物の見方を得るなど、自身の成長を実感することができた



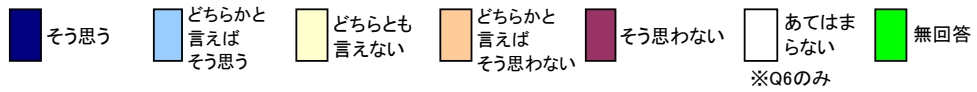
Q11.私は、この授業を受けてこの科目や関連分野が好きになった



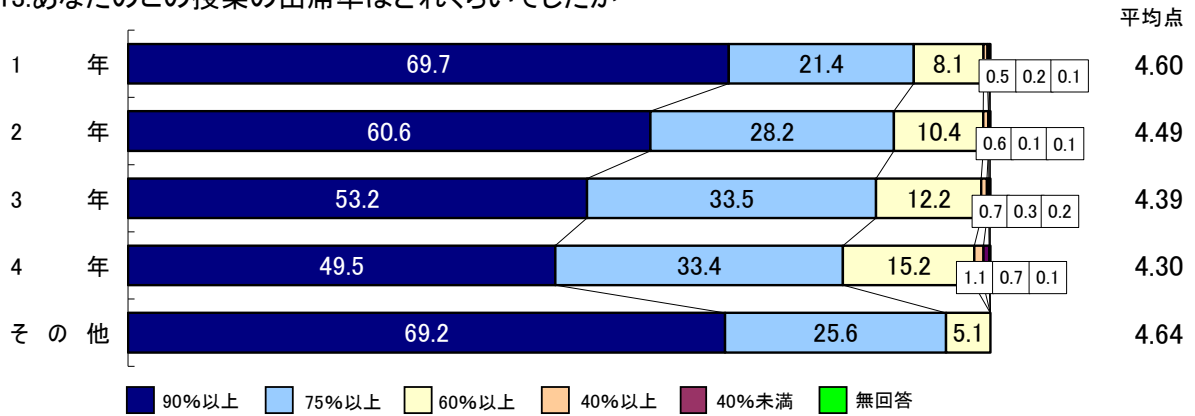
Q12.私がこの授業で得たものは、今後の学修活動や人生に生きる



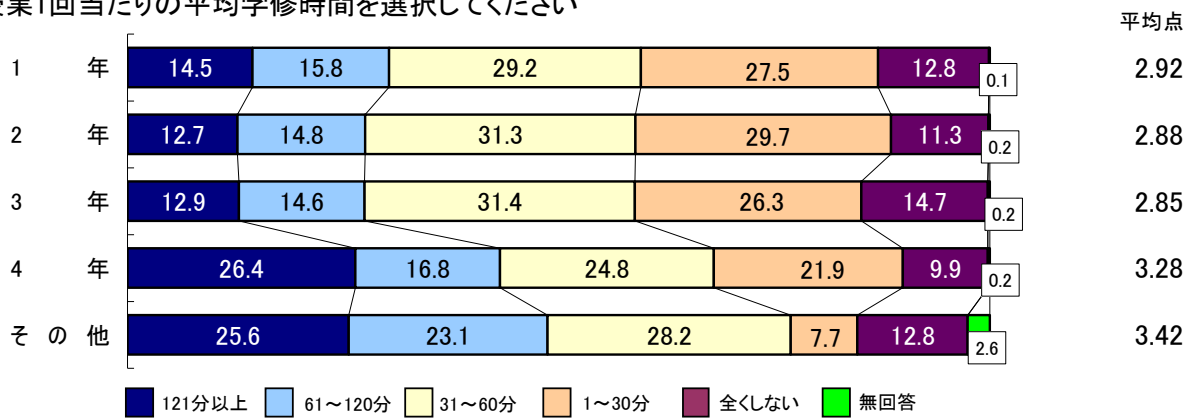
2-2.回答分布グラフ 2-2-3.学生属性別 (2)学年別



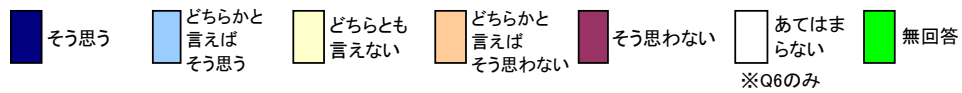
Q13.あなたのこの授業の出席率はどれくらいでしたか



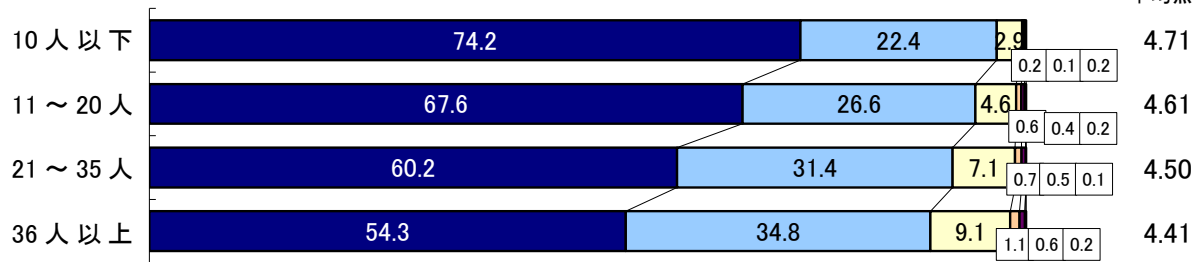
Q14.この授業のための事前学修・事後学修に何時間取り組みましたか
授業1回当たりの平均学修時間を選択してください



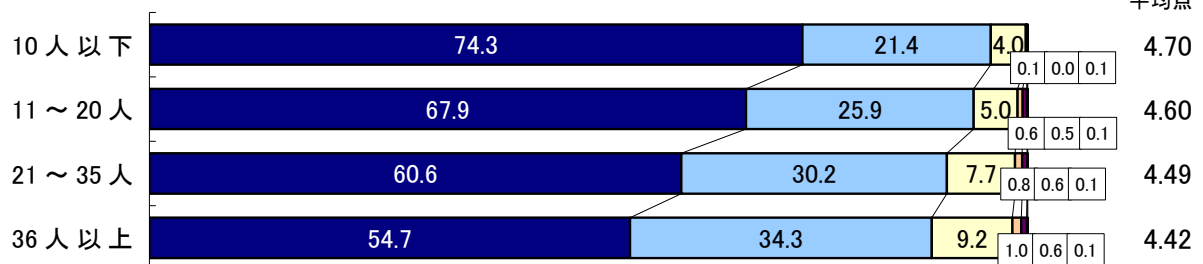
2-2.回答分布グラフ 2-2-4.回答学生数別



Q1.教員は、この授業の到達目標をはっきりと示した



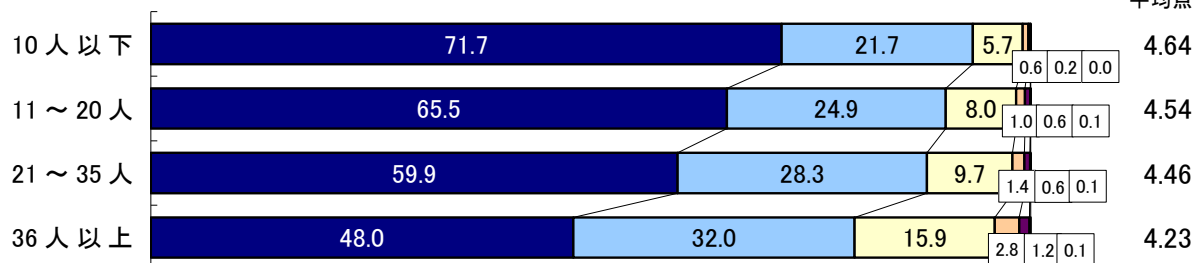
Q2.教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ



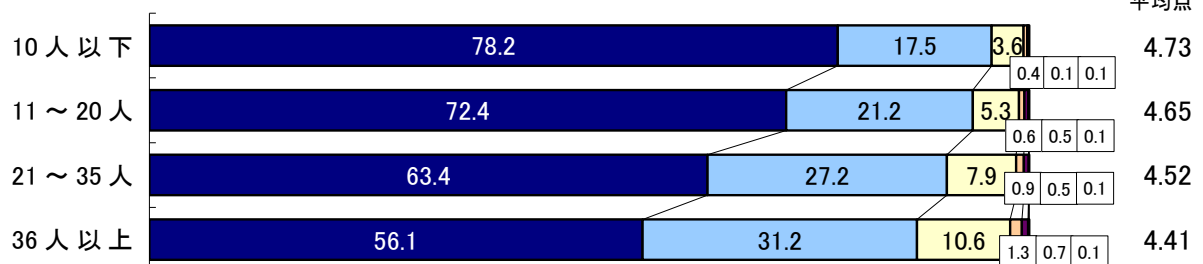
Q3.教員は、シラバスに記載された内容を適切に扱った



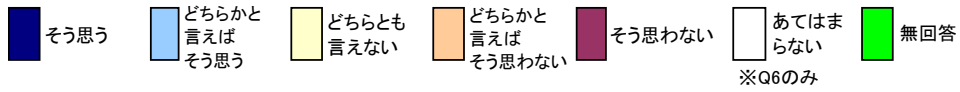
Q4.教員は、この授業の事前学修・事後学修をするよう具体的に指示した



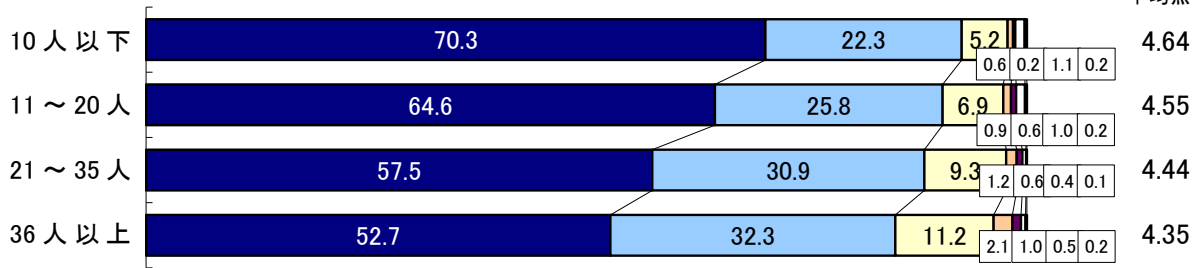
Q5.教員は、学生からの質問や相談に十分に応じる姿勢を示していた



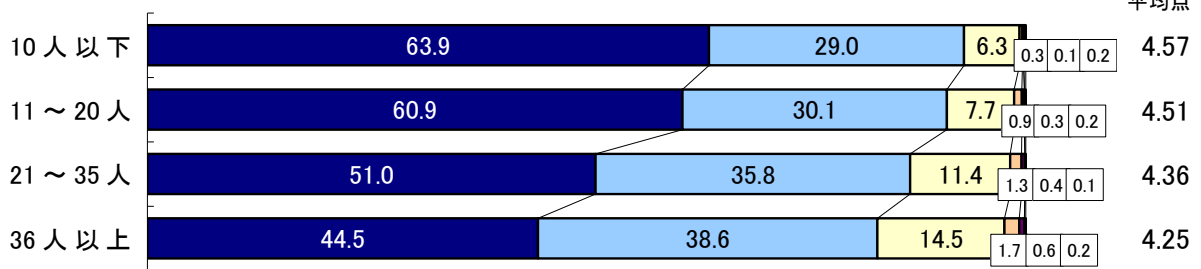
2-2.回答分布グラフ 2-2-4.回答学生数別



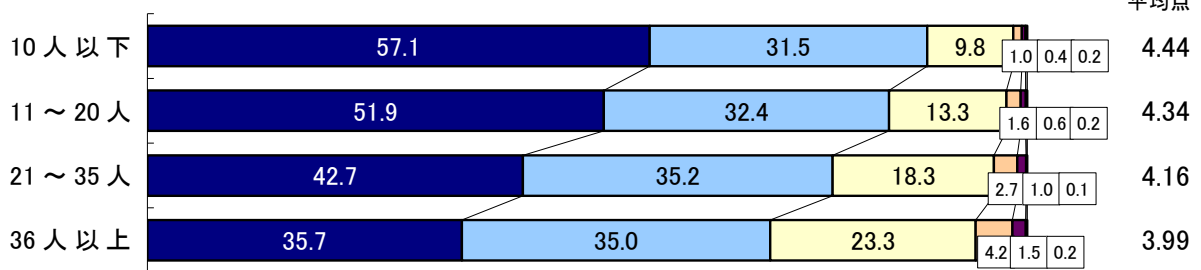
Q6.教材や教具は適切であり、授業理解を深める上で効果的であった



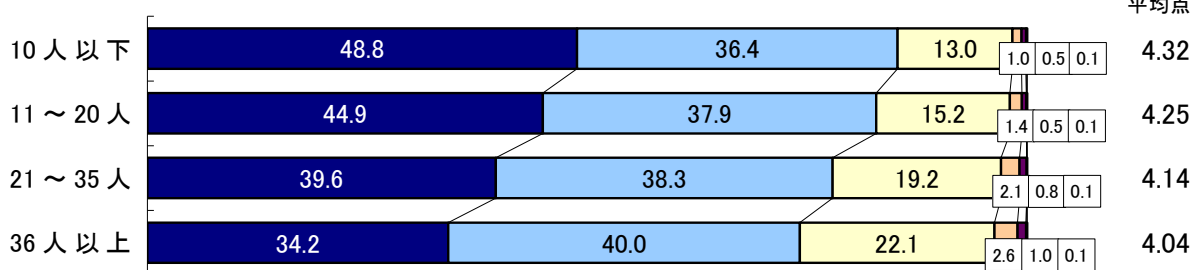
Q7.私は、この授業の目標を達成すべく、真剣に授業に臨んだ



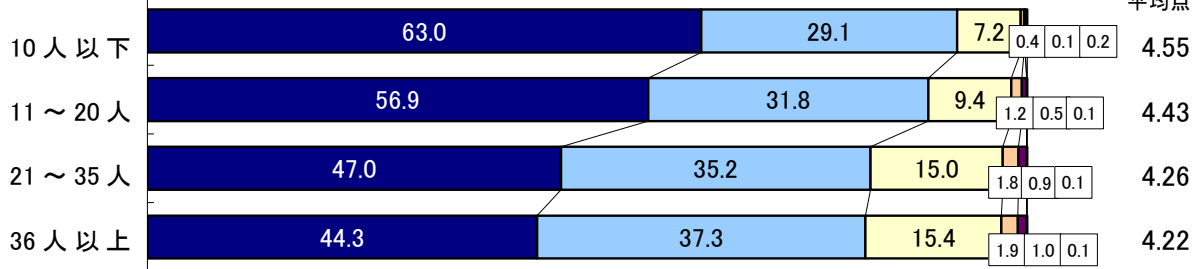
Q8.私は、わからないことを質問したり調べたりして、その解消に努めた



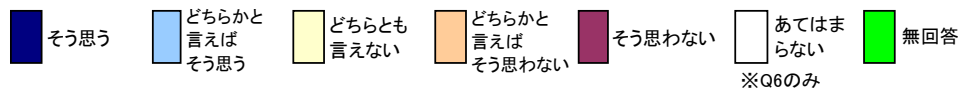
Q9.私は、この授業の到達目標を達成できた(できる)



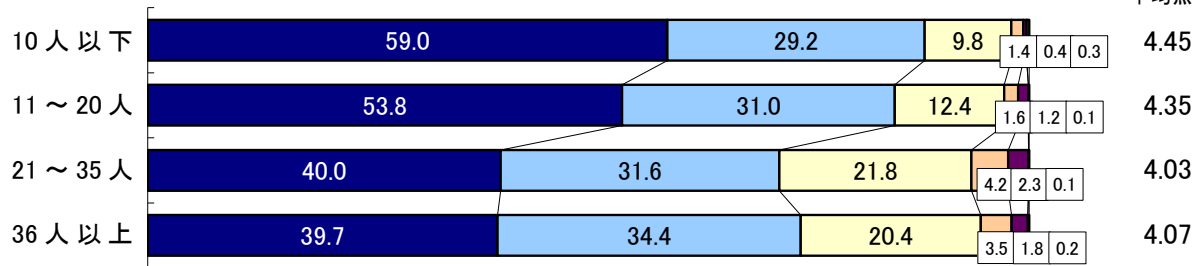
Q10.私は、この授業を受けて、気づきや新しい物の見方を得るなど、自身の成長を実感することができた



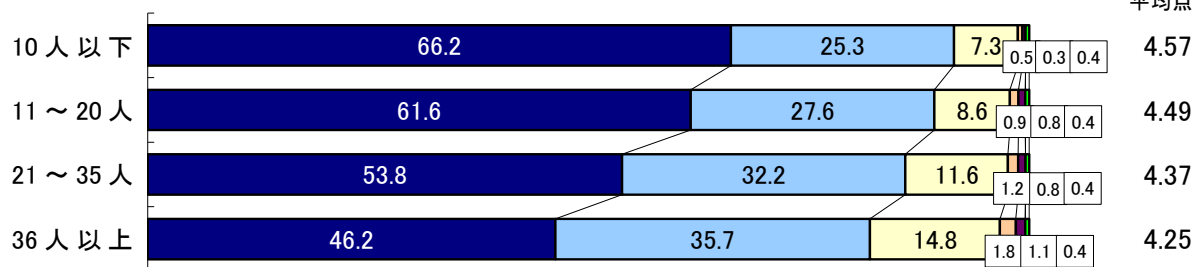
2-2.回答分布グラフ 2-2-4.回答学生数別



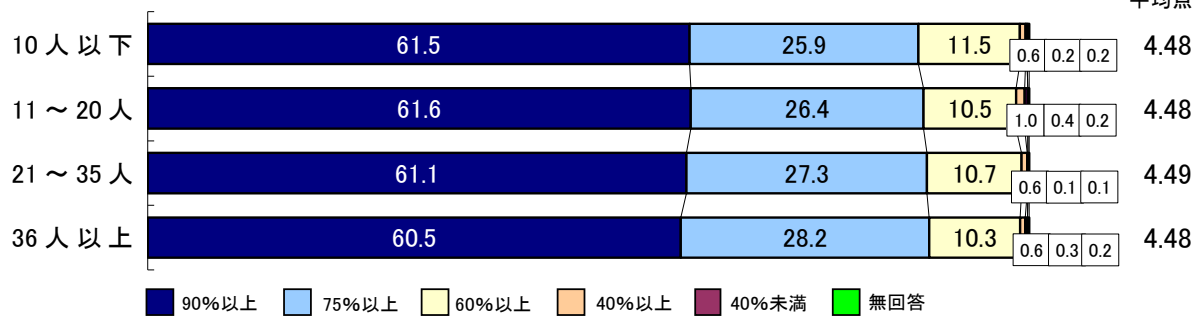
Q11.私は、この授業を受けてこの科目や関連分野が好きになった



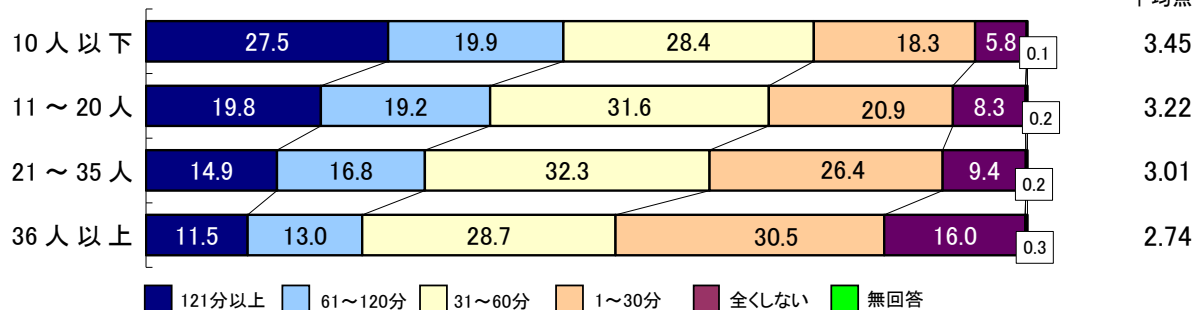
Q12.私がこの授業で得たものは、今後の学修活動や人生に活きる

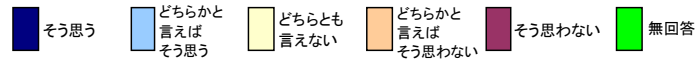


Q13.あなたのこの授業の出席率はどれくらいでしたか

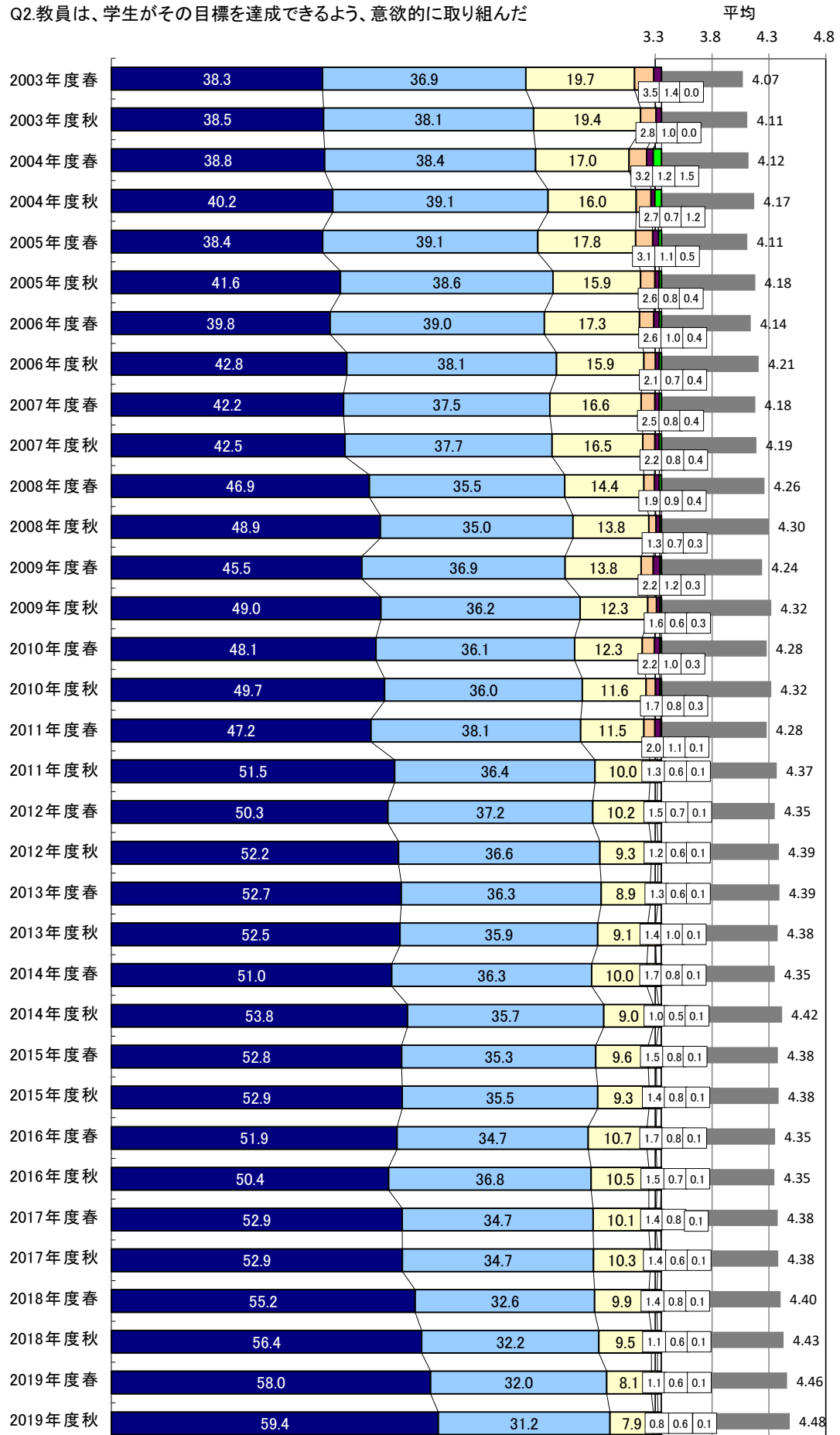


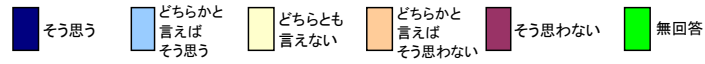
Q14.この授業のための事前学修・事後学修に何時間取り組みましたか
授業1回当たりの平均学修時間を選択してください



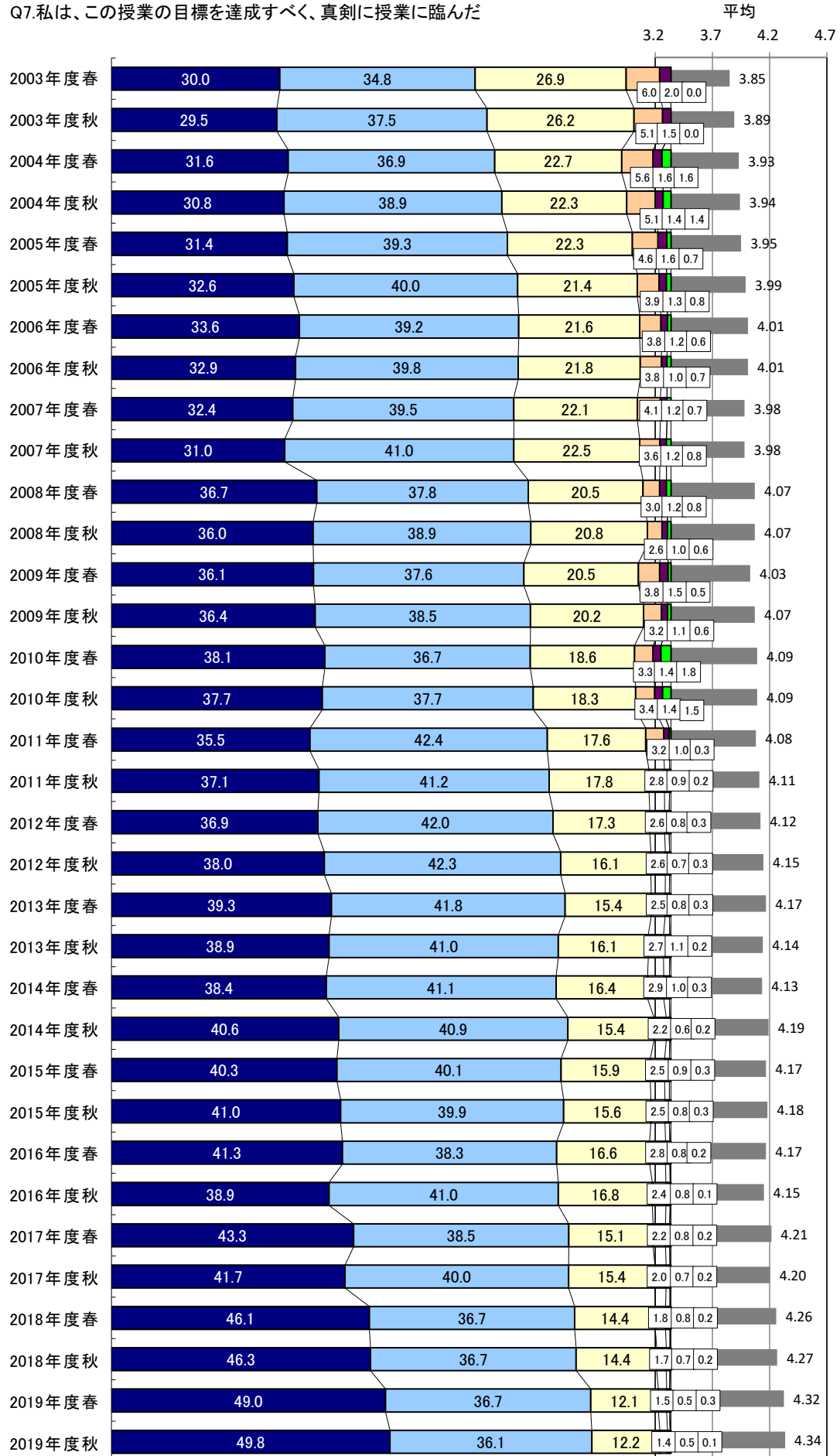


Q2.教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ

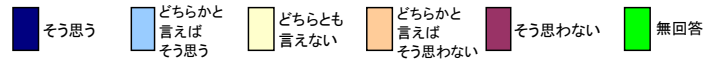




Q7.私は、この授業の目標を達成すべく、真剣に授業に臨んだ



2-2.回答分布グラフ 2-2-5.経年変化 全体

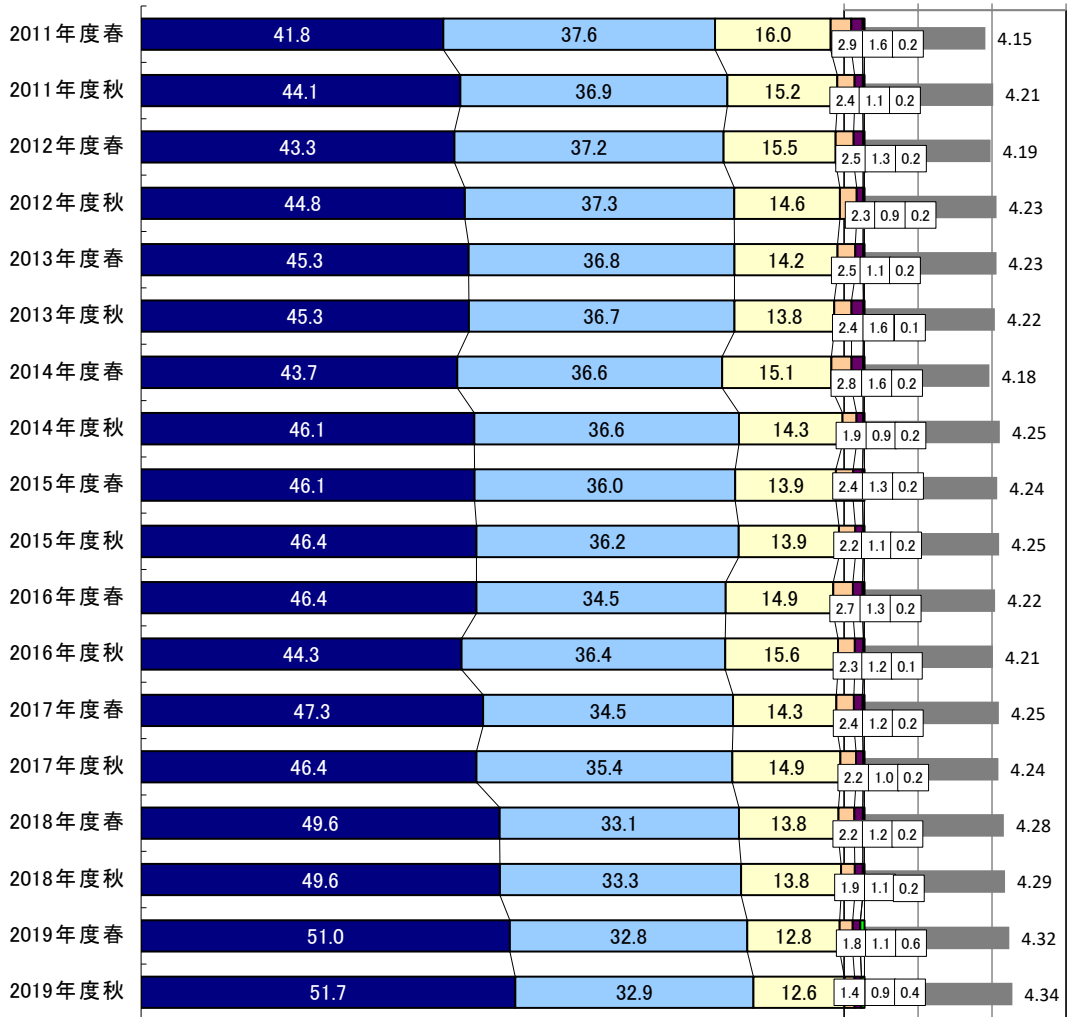


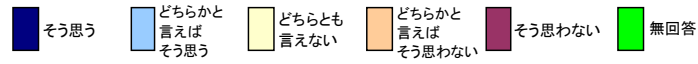
Q12.私がこの授業で得たものは、今後の学修活動や人生に活かせる

平均

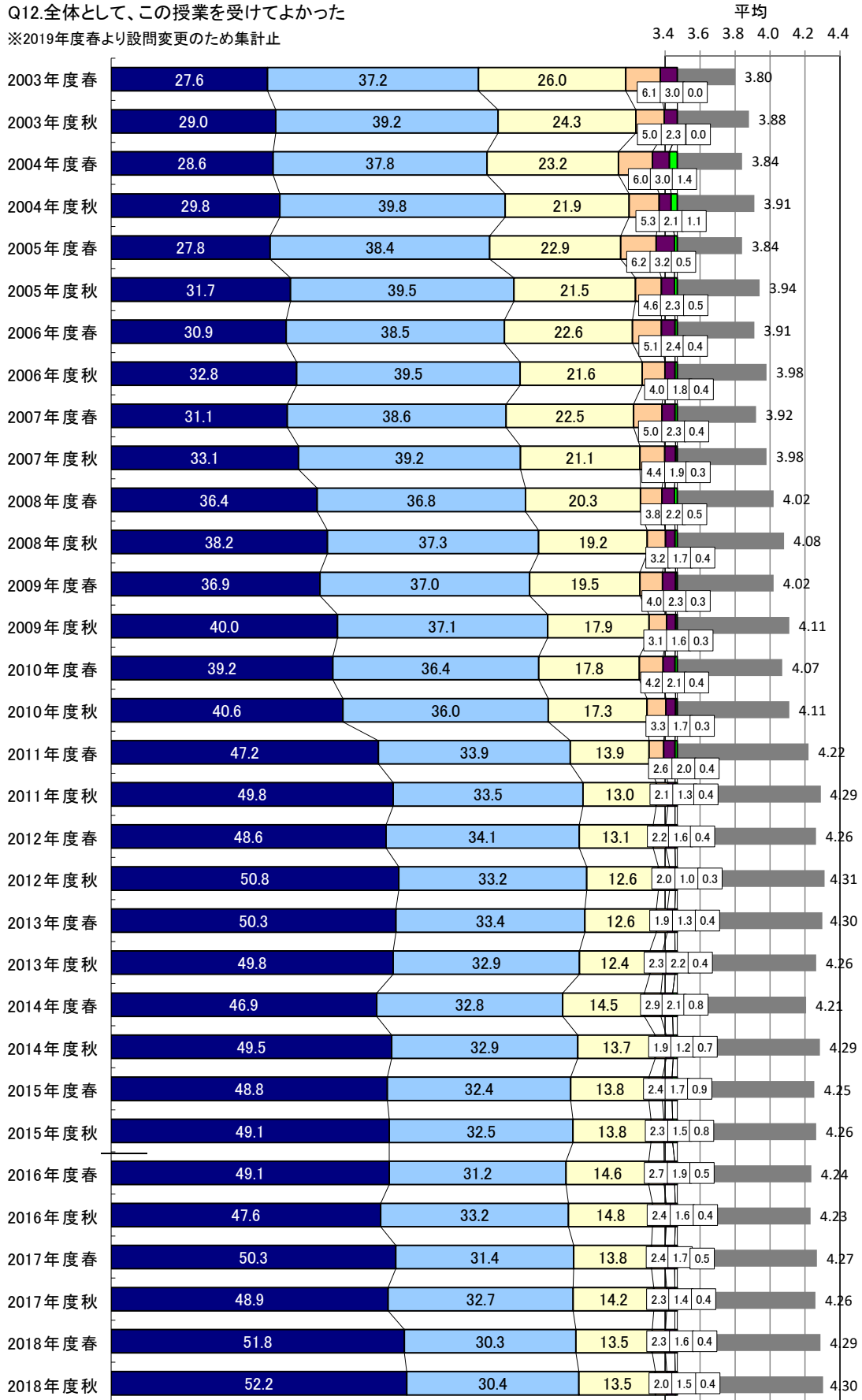
※2011～2013年度はQ9、2014～2018年度はQ10

3.2 3.7 4.2 4.7





Q12.全体として、この授業を受けてよかった
 ※2019年度春より設問変更のため集計止



2-3.相関係数表

2-3-1. 2019年度 秋学期

対象:1,127授業、29,508名

は教員は、この授業の到達目標を	きるよう、学生がその目標を達成で	容は適切に扱った	た教員は、この授業の事前学修・事後学修をするよう具体的に指示した	十分に	解を深める上で効果的であった	く私は、真剣に授業の目標を達成すべ	たり私調べたりして、その解消に努めた	で私は、この授業の到達目標を達成できた(できる)	身や新成長を物実感する方を得た	私や私は、この授業を受けて、気づき	や私関連分野が好きなようになった	の私学修活動や人生に活きる	くあなたでこの授業の出席率はどれ	学ご修の授業の間の事前学修・事後
Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12	Q13	Q14	
1	0.81	0.73	0.66	0.71	0.66	0.57	0.48	0.52	0.58	0.53	0.58	0.18	0.20	0.6以上を太字で表示
0.81	1	0.75	0.67	0.75	0.69	0.59	0.49	0.53	0.60	0.55	0.60	0.19	0.18	Q1 教員は、この授業の到達目標をはっきりと示した
0.73	0.75	1	0.67	0.70	0.65	0.55	0.46	0.50	0.54	0.49	0.54	0.19	0.18	Q2 教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ
0.66	0.67	0.67	1	0.68	0.61	0.53	0.52	0.50	0.51	0.48	0.52	0.14	0.28	Q3 教員は、シラバスに記載された内容を適切に扱った
0.71	0.75	0.70	0.68	1	0.69	0.56	0.49	0.50	0.57	0.53	0.56	0.19	0.18	Q4 教員は、この授業の事前学修・事後学修をするよう具体的に指示した
0.66	0.69	0.65	0.61	0.69	1	0.57	0.48	0.52	0.58	0.56	0.57	0.17	0.19	Q5 教員は、学生からの質問や相談に十分にに応じる姿勢を示していた
0.57	0.59	0.55	0.53	0.56	0.57	1	0.70	0.71	0.68	0.63	0.63	0.33	0.30	Q6 教材や教員は適切であり、授業理解を深める上で効果的であった
0.48	0.49	0.46	0.52	0.49	0.48	0.70	1	0.72	0.64	0.61	0.58	0.25	0.37	Q7 私は、この授業の目標を達成すべく、真剣に授業に臨んだ
0.52	0.53	0.50	0.50	0.50	0.52	0.71	0.72	1	0.71	0.68	0.62	0.28	0.32	Q8 私は、わからないことを質問したり調べたりして、その解消に努めた
0.58	0.60	0.54	0.51	0.57	0.58	0.68	0.64	0.71	1	0.76	0.74	0.27	0.28	Q9 私は、この授業の到達目標を達成できた(できる)
0.53	0.55	0.49	0.48	0.53	0.56	0.63	0.61	0.68	0.76	1	0.73	0.21	0.28	Q10 私は、この授業を受けて、気づきや新しい物の見方を得るなど、自身の成長を実感することができた
0.58	0.60	0.54	0.52	0.56	0.57	0.63	0.58	0.62	0.74	0.73	1	0.27	0.28	Q11 私は、この授業を受けてこの科目や関連分野が好きになった
0.18	0.19	0.19	0.14	0.19	0.17	0.33	0.25	0.28	0.27	0.21	0.27	1	0.14	Q12 私がこの授業で得たものは、今後の学修活動や人生に活きる
0.20	0.18	0.18	0.28	0.18	0.19	0.30	0.37	0.32	0.28	0.28	0.28	0.14	1	Q13 あなたがこの授業の出席率はどれくらいでしたか
														Q14 この授業のための事前学修・事後学修に何時間取り組みましたか

2-3-2. 2019年度 春学期

対象:1,219授業、35,144名

は教員は、この授業の到達目標を	きるよう、学生がその目標を達成で	容は適切に扱った	た教員は、この授業の事前学修・事後学修をするよう具体的に指示した	十分に	解を深める上で効果的であった	く私は、真剣に授業の目標を達成すべ	たり私調べたりして、その解消に努めた	で私は、この授業の到達目標を達成できた(できる)	身や新成長を物実感する方を得た	私や私は、この授業を受けて、気づき	や私関連分野が好きなようになった	の私学修活動や人生に活きる	くあなたでこの授業の出席率はどれ	学ご修の授業の間の事前学修・事後
Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12	Q13	Q14	
1	0.80	0.70	0.63	0.68	0.64	0.56	0.46	0.52	0.57	0.52	0.58	0.17	0.19	0.6以上を太字で表示
0.80	1	0.73	0.64	0.74	0.68	0.58	0.48	0.53	0.59	0.55	0.59	0.18	0.18	Q1 教員は、この授業の到達目標をはっきりと示した
0.70	0.73	1	0.61	0.67	0.63	0.53	0.43	0.48	0.53	0.49	0.54	0.17	0.16	Q2 教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ
0.63	0.64	0.61	1	0.63	0.58	0.52	0.51	0.50	0.49	0.46	0.50	0.13	0.29	Q3 教員は、シラバスに記載された内容を適切に扱った
0.68	0.74	0.67	0.63	1	0.66	0.55	0.48	0.49	0.57	0.52	0.57	0.18	0.18	Q4 教員は、この授業の事前学修・事後学修をするよう具体的に指示した
0.64	0.68	0.63	0.58	0.66	1	0.55	0.46	0.51	0.57	0.55	0.57	0.15	0.18	Q5 教員は、学生からの質問や相談に十分にに応じる姿勢を示していた
0.56	0.58	0.53	0.52	0.55	0.55	1	0.68	0.70	0.66	0.62	0.61	0.30	0.29	Q6 教材や教員は適切であり、授業理解を深める上で効果的であった
0.46	0.48	0.43	0.51	0.48	0.46	0.68	1	0.70	0.62	0.59	0.55	0.23	0.36	Q7 私は、この授業の目標を達成すべく、真剣に授業に臨んだ
0.52	0.53	0.48	0.50	0.49	0.51	0.70	0.70	1	0.70	0.67	0.61	0.25	0.31	Q8 私は、わからないことを質問したり調べたりして、その解消に努めた
0.57	0.59	0.53	0.49	0.57	0.57	0.66	0.62	0.70	1	0.75	0.73	0.24	0.27	Q9 私は、この授業の到達目標を達成できた(できる)
0.52	0.55	0.49	0.46	0.52	0.55	0.62	0.59	0.67	0.75	1	0.72	0.19	0.28	Q10 私は、この授業を受けて、気づきや新しい物の見方を得るなど、自身の成長を実感することができた
0.58	0.59	0.54	0.50	0.57	0.57	0.61	0.55	0.61	0.73	0.72	1	0.25	0.27	Q11 私は、この授業を受けてこの科目や関連分野が好きになった
0.17	0.18	0.17	0.13	0.18	0.15	0.30	0.23	0.25	0.24	0.19	0.25	1	0.11	Q12 私がこの授業で得たものは、今後の学修活動や人生に活きる
0.19	0.18	0.16	0.29	0.18	0.18	0.29	0.36	0.31	0.27	0.28	0.27	0.11	1	Q13 あなたがこの授業の出席率はどれくらいでしたか
														Q14 この授業のための事前学修・事後学修に何時間取り組みましたか

2-4. 因子分析結果 回転後の因子負荷量（バリマックス回転）

2-4-1. 2019年度 秋学期

因子1 教員努力	因子2 学生努力	因子3 満足度	
対象: 1,127授業、29,508名			
.817	.224	.302	Q2 教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ
.791	.227	.283	Q1 教員は、この授業の到達目標をはっきりと示した
.771	.238	.232	Q3 教員は、シラバスに記載された内容を適切に扱った
.749	.252	.276	Q5 教員は、学生からの質問や相談に十分に応じる姿勢を示していた
.702	.266	.372	Q6 教材や教具は適切であり、授業理解を深める上で効果的であった
.684	.338	.179	Q4 教員は、この授業の事前学修・事後学修をするよう具体的に指示した
.285	.750	.315	Q8 私は、わからないことを質問したり調べたりして、その解消に努めた
.288	.659	.466	Q9 私は、この授業の到達目標を達成できた(できる)
.402	.618	.393	Q7 私は、この授業の目標を達成すべく、真剣に授業に臨んだ
.310	.390	.702	Q11 私は、この授業を受けてこの科目や関連分野が好きになった
.356	.434	.684	Q10 私は、この授業を受けて、気づきや新しい物の見方を得るなど、自身の成長を実感することができた
.399	.331	.664	Q12 私がこの授業で得たものは、今後の学修活動や人生に活きる
4.118	2.343	2.236	因子負荷量二乗和
34.314	19.527	18.630	寄与率(%)
34.314	53.841	72.470	累積寄与率(%)

2-4-2. 2019年度 春学期

因子1 教員努力	因子2 学生努力	因子3 受講効果	
対象: 1,219授業、35,144名			
.820	.229	.290	Q2 教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ
.778	.236	.273	Q1 教員は、この授業の到達目標をはっきりと示した
.744	.222	.248	Q3 教員は、シラバスに記載された内容を適切に扱った
.729	.256	.281	Q5 教員は、学生からの質問や相談に十分に応じる姿勢を示していた
.696	.268	.371	Q6 教材や教具は適切であり、授業理解を深める上で効果的であった
.639	.362	.169	Q4 教員は、この授業の事前学修・事後学修をするよう具体的に指示した
.267	.752	.300	Q8 私は、わからないことを質問したり調べたりして、その解消に努めた
.293	.661	.447	Q9 私は、この授業の到達目標を達成できた(できる)
.403	.619	.369	Q7 私は、この授業の目標を達成すべく、真剣に授業に臨んだ
.312	.391	.697	Q11 私は、この授業を受けてこの科目や関連分野が好きになった
.359	.427	.679	Q10 私は、この授業を受けて、気づきや新しい物の見方を得るなど、自身の成長を実感することができた
.407	.324	.658	Q12 私がこの授業で得たものは、今後の学修活動や人生に活きる
3.968	2.253	2.270	因子負荷量二乗和
33.068	18.771	18.916	寄与率(%)
33.068	51.985	70.756	累積寄与率(%)

3. 評価の高い授業

Q1・Q2・Q10・Q12 の評価が高い3割の授業を公表いたします。平均点は、無回答を除外して、「5 と思う」= 5 点、「4 どちらかと言えば思う」= 4 点、「3 どちらともいえない」= 3 点、「2 どちらかと言えば思わない」= 2 点、「1 思わない」= 1 点として計算しています。

また公表にあたっては受講生数が授業への評価に影響を与えると考えられるので、授業を回答学生数「10人以下」、「11－20人」、「21－35人」、「36人以上」の4つに分け、それぞれの授業の上位3割を公表いたします。

もとより個々の授業は受講生数以外にも、授業時間帯、必修かそうでないか、出席を取るか取らないか等の条件が異なっており、それらの要因が授業評価へ影響を与える、と考えられます。また「よい授業」自体も講義、演習、実習等の授業形態によって多様な在り方が考えられ、学生からの評価以外にも幅広い意味での学力の向上なども評価の基準として考えられます。本委員会ではより適切なアンケートの実施をめざしますが、授業への評価の数値が、たとえば選挙の政見放送のように同一の条件下で出されたものではない、などのさまざまな限定があることをお断りしておきます。

3-1. 評価の高い授業 教員目標明示(Q1) (1)10人以下

Q1. 教員は、この授業の到達目標をはっきりと示した

<回答学生 10人以下、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
1	コミュニケーション英語Ⅳ	月	1	野村島弘美	3	5.00
1	コミュニケーション英語Ⅱ	月	2	野村島弘美	4	5.00
1	ワークショップ(放送・映像)Ⅳ	月	2	北川齊	10	5.00
1	日本語研究A	月	3	大野純子	10	5.00
5	1 真言豊山学専門研究Ⅱ	月	3	大塚伸夫	5	5.00
1	1 真言豊山学専門研究Ⅳ	月	3	大塚伸夫	4	5.00
1	1 真言豊山学専門研究Ⅳ	月	3	加藤精純	4	5.00
1	1 仏教学専門研究Ⅳ	月	3	種村隆元	2	5.00
1	1 ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	月	3	金潔	10	5.00
10	1 ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	月	3	高橋一弘	3	5.00
1	1 異文化課題研究Ⅳ	月	3	星野壮	10	5.00
1	1 基礎資料学	月	3	窪田新一	7	5.00
1	1 日本語研究B	月	4	大野純子	10	5.00
1	1 教育人間学専門ゼミナールⅣ	月	4	山本雅淑	9	5.00
15	1 リテラリーライティング研究D	月	4	小嶋知善	2	5.00
1	1 日本語学研究E(語彙・意味)	月	4	宮崎由美	4	5.00
1	1 日本文学課題研究Ⅳ	月	5	小嶋知善	8	5.00
1	1 応用ゲーム理論	月	5	今井晴雄	3	5.00
1	1 英会話Ⅳ-H-a	火	1	アンソニーフレーザー・ページ	6	5.00
20	1 英会話Ⅳ-A-a	火	1	マークストーンブーグ	6	5.00
1	1 英語コミュニケーション論Ⅱ	火	1	天木勇樹	2	5.00
1	1 基礎国語A	火	2	由井恭子	4	5.00
1	1 文章技法B	火	2	鈴木治子	1	5.00
1	1 臨床心理学専門ゼミナールⅡ	火	2	青木聡	5	5.00
25	1 臨床心理学専門ゼミナールⅣ	火	2	青木聡	7	5.00
1	1 ワークショップ(英語)Ⅷ	火	2	行森まさみ	10	5.00
1	1 社会福祉方法論Ⅱ	火	2	染野享子	1	5.00
1	1 学習指導と学校図書館	火	2	日高眞理	1	5.00
1	1 文章技法B	火	3	鈴木治子	1	5.00
30	1 世界の言語(ヒンディ語)4	火	3	橋本泰元	1	5.00
1	1 基礎技法B-2	火	3	本間美奈子	2	5.00
1	1 基礎技法B-3	火	3	本間美奈子	1	5.00
1	1 仏教学専門研究Ⅳ	火	3	佐藤堅正	3	5.00
1	1 仏教学専門研究Ⅱ	火	3	長澤昌幸	1	5.00
35	1 仏教学専門研究Ⅱ	火	3	米澤嘉康	3	5.00
1	1 仏教学専門研究Ⅳ	火	3	米澤嘉康	3	5.00
1	1 ワークショップ(環境)Ⅷ	火	3	岡山朋子	5	5.00
1	1 ワークショップ(環境)Ⅷ	火	3	高橋正弘	7	5.00
1	1 ワークショップ(環境)Ⅷ	火	3	本田裕子	9	5.00
40	1 教育マネジメントC	火	3	高野篤子	8	5.00
1	1 ワークショップ(放送・映像)Ⅵ	火	3	三浦光博	8	5.00
1	1 文章技法B	火	4	鈴木治子	3	5.00
1	1 日本語研究F	火	4	大野純子	10	5.00
1	1 日本文学課題研究Ⅳ	火	4	田中仁	9	5.00
45	1 日本語研究H	火	5	大野純子	10	5.00
1	1 真言智山学専門研究Ⅱ	火	5	大鹿眞央	2	5.00
1	1 真言智山学専門研究Ⅳ	火	5	佐々木大樹	5	5.00
1	1 中国仏教研究	火	5	工藤量導	5	5.00
1	1 情報メディアの活用	火	5	今村成夫	1	5.00
50	1 プログラムゼミⅡ	火	6	塩入法道	3	5.00
1	1 世界の言語(ドイツ語)4	水	1	伊藤壮	1	5.00
1	1 英会話Ⅱ-L-a	水	1	ギャロウェイウィル	2	5.00
1	1 スポーツマネジメント論A	水	1	木村克紀	6	5.00
1	1 世界の言語(ドイツ語)2	水	2	伊藤壮	5	5.00
55	1 英会話Ⅳ-H-b	水	2	ギャロウェイウィル	4	5.00
1	1 英会話Ⅳ-L-b	水	2	レスリーコーブランド	2	5.00
1	1 異文化課題研究Ⅱ	水	2	星川啓慈	2	5.00
1	1 専門演習B	水	2	中川仁喜	7	5.00
1	1 文章技法A	水	3	西田みどり	1	5.00
60	1 日本語研究C	水	3	大野純子	10	5.00
1	1 世界の言語(中国語)3	水	4	都馬ナブチ	3	5.00
1	1 基礎法学	水	4	原俊之	2	5.00
1	1 リテラリーライティング研究B	水	5	長蘆安浩	4	5.00
1	1 ワークショップ(こども)Ⅷ	木	1	鶴川晃	6	5.00
65	1 アメリカ文学史	木	1	伊藤淑子	5	5.00
1	1 日本語学課題研究Ⅳ	木	2	中川秀太	5	5.00
1	1 専門演習B	木	2	塚田良道	6	5.00
1	1 専門演習B	木	2	原芳生	2	5.00
1	1 専門演習B	木	2	御堂島正	7	5.00
70	1 学校経営と学校図書館	木	2	日高眞理	2	5.00
1	1 コミュニケーション英語Ⅳ	木	3	野村島弘美	2	5.00
1	1 サンスクリット語文献	木	3	米澤嘉康	2	5.00
1	1 教育人間学特別研究Ⅱ	木	3	増淵達夫	6	5.00
1	1 仏教学専門研究Ⅳ	木	4	野口圭也	6	5.00
75	1 プロジェクト研究Ⅳ	木	4	金潔	4	5.00
1	1 哲学・宗教課題研究Ⅳ	木	4	春本秀雄	2	5.00

<回答学生 10人以下、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
	1 ワークショップB-II	木	4	大島一夫	3	5.00
	1 時宗教団史研究B	木	5	長澤昌幸	8	5.00
	1 人文基礎ゼミナールIV	木	5	伊藤淑子	7	5.00
80	1 人文基礎ゼミナールIV	木	5	伏木香織	6	5.00
	1 人文基礎ゼミナールIV	木	5	星川啓慈	4	5.00
	1 英語科教育法IV	木	5	行森まさみ	1	5.00
	1 経営学基礎	木	6	白土健	9	5.00
	1 ワークショップ(英語)Ⅷ	金	1	マークストーンブーグ	2	5.00
85	1 時宗法儀研究Ⅱ	金	2	長澤昌幸	1	5.00
	1 コミュニケーション英語Ⅳ	金	2	野村島弘美	4	5.00
	1 国語科教育法Ⅳ	金	2	山内洋	7	5.00
	1 日本語研究D	金	3	大野純子	10	5.00
	1 仏教学専門研究Ⅱ	金	3	神達知純	3	5.00
90	1 仏教学専門研究Ⅳ	金	3	長島潤道	5	5.00
	1 コミュニケーション英語Ⅱ	金	3	野村島弘美	4	5.00
	1 日本の伝統美研究A	金	3	小原宏貴	4	5.00
	1 教育人間学専門ゼミナールⅣ	金	3	高野篤子	10	5.00
	1 日本文学課題研究Ⅱ	金	3	小嶋知善	8	5.00
95	1 日本文学課題研究Ⅱ	金	3	山内洋	10	5.00
	1 地域創生学ゼミナールⅡ-Ⅲ	金	3	塚崎裕子	3	5.00
	1 応用研究B	金	4	塚田良道	7	5.00
	1 応用研究B	金	4	御堂島正	5	5.00
	1 真言智山学専門研究Ⅱ	金	5	阿部貴子	4	5.00
100	1 真言智山学専門研究Ⅳ	金	5	阿部貴子	4	5.00
	1 日本語学研究G(対照言語学)	金	5	宮寄由美	3	5.00
	1 心理学概説	金	6	村上涼	4	5.00
	1 世界の言語(フランス語)1	土	3	バルカコランタンジャン	5	5.00
	1 情報処理B-1(エクセル)	土	3	山下裕一朗	3	5.00

Q1. 教員は、この授業の到達目標をはっきりと示した

<回答学生 11~20人、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
1	臨床心理学専門ゼミナールⅣ	月	2	大西真美	11	5.00
1	ワークショップ(文芸)Ⅳ	月	2	森晴彦	16	5.00
1	応用研究B	月	4	三浦龍昭	11	5.00
1	基礎技法A-3	月	5	奥律哉	11	5.00
5	1 浄土学専門研究Ⅱ	火	2	林田康順	11	5.00
1	1 浄土学専門研究Ⅳ	火	2	林田康順	12	5.00
1	1 ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	火	2	新保祐光	11	5.00
1	1 日本文学課題研究Ⅳ	火	2	山内洋	11	5.00
1	1 日本語研究G	水	5	漆紅	13	5.00
10	1 日本語研究E	木	1	綱島珠美	12	5.00
1	1 日本語研究B	木	2	綱島珠美	12	5.00
1	1 真言宗智山法儀研究Ⅱ	木	4	布施浄明	18	5.00
1	1 マナーと人間関係を考える	木	4	西原恵	15	5.00
1	1 仏像研究B	金	3	櫻庭裕介	14	5.00
15	15 社会福祉学基礎ゼミナールⅡ	木	2	金潔	19	4.95
16	16 技法B(自己アピール)	火	2	森晴彦	18	4.94
16	16 英語1	土	3	内藤栄子	18	4.94
18	18 真言宗智山法儀研究Ⅳ	月	4	布施浄明	16	4.94
19	19 天台学教理体系B	月	3	塩入法道	15	4.93
20	19 仏画研究B	水	3	京都絵美	15	4.93
19	19 天台学宗典概説B	金	1	神達知純	15	4.93
22	22 人文基礎ゼミナールⅡ	木	3	伊藤淑子	14	4.93
23	23 真言智山学教理体系B	月	4	大鹿真央	13	4.92
23	23 天台宗法儀研究Ⅱ	月	4	霜村叡真	13	4.92
25	23 人間科学専門演習Ⅱ	水	1	長谷川智子	13	4.92
23	23 人間科学専門演習Ⅱ	木	3	田中俊之	13	4.92
27	27 ワークショップ(放送・映像)Ⅷ	水	1	中島和哉	12	4.92
27	27 法律学概論(国際法を含む)	木	4	吉田俊弘	12	4.92
27	27 社会調査実習	金	1	田中俊之	12	4.92
30	30 専門ゼミナール(エンビズ)Ⅱ	火	3	中島和哉	11	4.91
30	30 宗教学入門	木	2	山梨有希子	11	4.91
32	32 キャリア育成特設講座D	火	6	谷田林士	20	4.90
33	33 専門演習B	火	3	松本洋幸	19	4.89
33	33 表現マネジメント研究C	木	4	的場真唯	19	4.89
35	35 博物館実習Ⅱ	火	2	松本洋幸	18	4.89
36	36 教育制度論	木	2	増淵達夫	17	4.88
37	37 ワークショップ(放送・映像)Ⅳ	水	1	北川仁	16	4.88
38	38 ワークショップ(放送・映像)Ⅳ	水	3	六車俊治	15	4.87
38	38 ワークショップ(放送・映像)Ⅳ	水	3	吉木崇	15	4.87
40	38 仏教儀礼研究	木	3	木内堯大/大橋/山本	15	4.87
38	38 ワークショップ(放送・映像)Ⅵ	金	2	北川仁	15	4.87
42	42 仏教学基礎ゼミナールⅣ	火	1	木内堯大	13	4.85
42	42 ソーシャルワーク演習Ⅲ	火	1	栗原拓也	13	4.85
42	42 応用研究B	木	3	佐々木倫朗	13	4.85
45	45 サービスラーニングⅡ-B	木	3	塩入法道/安原	19	4.84
45	45 真言智山学宗典概説B	金	3	阿部貴子	19	4.84
45	45 現代社会と仏教D	金	4	駒井信勝	19	4.84
48	48 伝統礼法と教育	月	1	近藤尚子	12	4.83
48	48 応用研究B	月	3	小林伸二	12	4.83
50	48 ワークショップ(英語)Ⅷ	金	1	マークストーンブーグ	12	4.83
51	51 異文化課題研究Ⅱ	月	3	星野壮	11	4.82
51	51 ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	火	2	高橋一弘	11	4.82
51	51 専門ゼミナール(エンビズ)Ⅳ	水	2	川喜田尚	11	4.82
51	51 人間科学専門演習Ⅱ	木	1	内田英二	11	4.82
55	51 浄土学専門研究Ⅱ	金	2	曾根宣雄	11	4.82
51	51 プロジェクト研究Ⅱ	金	3	高橋一弘	11	4.82
51	51 異文化課題研究Ⅱ	金	3	伊藤淑子	11	4.82
51	51 日本語学課題研究Ⅱ	金	3	片山久留美	11	4.82
59	59 ワークショップ(文芸)Ⅳ	月	3	徳永直彰	16	4.81
59	59 ソーシャルワーク演習Ⅰ	月	4	村松愛子	16	4.81
61	61 人間科学基礎ゼミナールⅡ	月	3	田中俊之	15	4.80
61	61 世界の言語(ドイツ語)2	火	2	倉西憲一	15	4.80
61	61 臨床心理学基礎ゼミナールⅡ	木	2	西牧陽子	15	4.80
61	61 日本文学基礎ゼミナールⅣ	木	2	古田正幸	20	4.80
65	61 ワークショップ(ウェブ)Ⅳ	金	4	伊勢田誠治	15	4.80
66	66 仏教学基礎ゼミナールⅣ	火	1	大鹿真央	19	4.79
67	67 ビジネス英語Ⅱ	火	3	ギャロウエイウィル	14	4.79
67	67 日本近世史基礎研究B	火	4	中川仁喜	14	4.79
69	69 日本中世史基礎研究B	金	4	三浦龍昭	18	4.78
70	70 ソーシャルワーク演習Ⅲ	火	1	金潔	13	4.77
70	70 浄土学専門研究Ⅱ	火	2	石川琢道	13	4.77
70	70 ワークショップ(編集)Ⅷ	火	3	佐藤哲至	13	4.77
70	70 人間科学専門演習Ⅱ	水	1	谷田林士	13	4.77
70	70 人文基礎ゼミナールⅣ	水	2	村上興匡/春本	13	4.77
75	70 天台宗法儀研究Ⅱ	木	4	寺本亮晋	13	4.77
70	70 日本語学課題研究Ⅳ	金	4	片山久留美	13	4.77

<回答学生 11~20人、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
77	真言智山教団史研究B	火	3	佐々木大樹	17	4.76
77	教育キャリアゼミナールⅡ	火	3	更科元子	17	4.76
77	ワークショップ（放送・映像）Ⅳ	水	3	的場真唯	17	4.76
77	日本文学基礎ゼミナールⅡ	木	3	古田正幸	17	4.76
77	情報処理B-2（エクセル）	木	5	近内久美子	17	4.76
77	ワークショップ	木	5	蜷川有紀	17	4.76

Q1. 教員は、この授業の到達目標をはっきりと示した

<回答学生 21~35人、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
1	真言宗豊山法儀研究Ⅳ	月	5	石井祐聖	29	4.97
2	基礎技法A-4	金	2	伊藤淑子	27	4.96
3	真言宗豊山悉曇Ⅱ	水	3	山口史恭	24	4.96
4	外国語表現Ⅰ-Ⅲ(一般英語Ⅲ)	金	4	ギャロウエイウィル	22	4.95
5	5 英語2	水	1	伊藤淑子	29	4.93
6	浄土宗法儀研究Ⅱ	木	4	八木千暁	26	4.92
7	応用研究B	月	3	松本洋幸	24	4.92
8	道德教育の指導法	火	4	板橋雅則	22	4.91
9	真言豊山学宗典概説B	水	5	山口史恭	21	4.90
10	9 浄土宗詠唱Ⅱ	金	3	和氣昭祐	21	4.90
11	生徒・進路指導論	水	5	近藤昭一	27	4.89
12	日本語表現Ⅲ	水	2	高橋若木	33	4.88
13	宗教文化研究D	金	3	春本秀雄	22	4.86
14	仏教学基礎ゼミナールⅡ	月	1	佐々木大樹	21	4.86
15	14 体育	月	2	内田英二/大石	21	4.86
14	14 心理実習Ⅲ	水	1	大西真美/西牧	28	4.86
17	社会・公民科教育法Ⅱ	火	5	吉田俊弘	33	4.85
18	浄土宗法儀研究Ⅱ	月	4	田中康真	26	4.85
18	18 真言宗豊山法儀研究Ⅱ	木	4	川城孝道	26	4.85
20	20 真言豊山学教理研究B	金	2	大塚恵俊	24	4.83
21	基礎技法B-2	火	1	竹内はるか	34	4.82
21	21 現代教職論	木	4	中元順一	34	4.82
23	基礎国語B	火	2	本間美奈子	28	4.82
23	23 基礎技法B-2	木	1	由井恭子	28	4.82
25	23 基礎技法B-2	金	3	竹内はるか	28	4.82
26	26 基礎技法B-2	月	1	由井恭子	33	4.82
26	26 インド仏教研究A	火	5	石田一裕	22	4.82
26	26 社会福祉学基礎ゼミナールⅡ	木	2	沖倉智美	22	4.82
26	26 日本文学基礎ゼミナールⅣ	木	2	梅澤亜由美	22	4.82
30	26 仏教漢文Ⅱ	木	3	舎奈田智宏	33	4.82
31	基礎技法B-2	火	1	春日美穂	31	4.81
32	仏教学基礎ゼミナールⅣ	火	1	加藤精純	24	4.79
33	基礎技法B-2	月	2	北林茉莉代	33	4.79
34	浄土宗法儀研究Ⅳ	月	5	山本晴雄	28	4.79
35	34 選択集Ⅱ	火	4	曾根宣雄	28	4.79
36	基礎技法A-4	金	2	梅澤亜由美	32	4.78
37	基礎技法A-4	火	2	木内堯大	31	4.77
37	37 考古学実習B	木	4	塚田良道	31	4.77
39	基礎技法A-4	月	4	行森まさみ	22	4.77
40	39 地域経済学ゼミナールⅠ-Ⅲ	月	4	小峰隆夫	22	4.77
39	39 教育相談	木	5	山本渉	22	4.77
42	基礎技法B-2	火	3	竹内はるか	30	4.77
43	基礎技法A-4	火	3	柳田多美	34	4.76
44	漢文学Ⅱ	火	5	山本章博	21	4.76
45	45 基礎国語B	木	2	本間美奈子	25	4.76
46	仏教美術研究B	火	5	藤田祐俊	29	4.76
47	47 サンスクリット語研究Ⅳ	月	3	吉澤秀知	28	4.75
47	47 キャリア育成特設講座C	水	4	夏山直道	28	4.75
47	47 基礎国語A	木	4	春日美穂	24	4.75
50	47 基礎技法A-4	金	2	古田正幸	32	4.75
51	基礎技法B-2	火	3	春日美穂	35	4.74
52	基礎技法B-2	月	1	北林茉莉代	31	4.74
53	基礎技法A-4	火	2	阿部貴子	27	4.74
54	真言豊山学教理研究D	金	3	粕谷隆宣	23	4.74
55	55 基礎技法B-2	火	1	本間美奈子	30	4.73
55	55 基礎技法B-2	水	1	由井恭子	30	4.73
57	基礎技法B-2	月	1	近藤裕子	26	4.73
57	57 近代文学研究A	火	2	梅澤亜由美	26	4.73
57	57 ワークショップ(文芸)Ⅵ	金	4	徳永直彰	26	4.73
60	60 真言宗豊山伝道学Ⅱ	水	4	大塚恵俊	22	4.73
60	60 情報処理B-1(エクセル)	金	1	西山徹/成富	22	4.73
62	基礎技法B-2	金	3	由井恭子	29	4.72
62	62 基礎技法B-2	金	3	鈴木治子	29	4.72
64	64 地域経済学ゼミナールⅠ-Ⅲ	月	4	米崎克彦	25	4.72
65	64 人文基礎ゼミナールⅡ	木	3	寺田喜朗	25	4.72
66	66 社会福祉特講Ⅲ	水	1	田幡恵子	35	4.71
67	基礎技法B-2	火	1	鈴木治子	31	4.71
67	67 基礎技法A-4	火	3	西牧陽子	31	4.71
67	67 英語2	水	1	市橋英俊	31	4.71
70	70 仏教美術研究C	月	2	石川琢道	24	4.71
70	70 Workshop(異文化の理解)Ⅱ-A	金	4	星川啓慈	24	4.71
72	72 自然地理学B	金	4	村岸純	34	4.71
73	73 英語2	火	3	杉崎美生	27	4.70
74	74 基礎技法B-2	火	3	由井恭子	33	4.70
75	75 財務・会計基礎	金	4	越知克吉	23	4.70
75	75 英語3	土	4	内藤栄子	23	4.70

<回答学生 21~35人、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
77	英語 2	水	1	石川めぐみ	22	4.68
78	基礎技法 B-2	月	4	春日美穂	28	4.68
78	自然の探究 F	月	5	室山哲也	28	4.68
78	応用国語 A	火	2	鈴木治子	28	4.68
81	社会の探究 B	月	5	沖倉智美	34	4.68
82	仏教学基礎ゼミナール II	月	1	米澤嘉康	21	4.67
82	基礎技法 B-2	木	1	本間美奈子	33	4.67
82	博物館実習 II	金	1	遠山元浩	21	4.67

Q1. 教員は、この授業の到達目標をはっきりと示した

<回答学生 36人以上、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
1	写経研究B	金	1	加藤精純	38	4.95
2	浄土学教理研究D	木	2	石川琢道	36	4.92
3	社会福祉特講Ⅱ	木	1	田幡恵子	49	4.90
4	社会福祉特講Ⅰ	木	5	田幡恵子	64	4.89
5	5 浄土学教理研究B	木	3	林田康順	39	4.87
6	基礎仏教学Ⅱ	火	4	佐々木大樹	62	4.85
7	7 心理学実験	火	5	大西真美/柴田	36	4.81
8	8 基礎社会Ⅳ	月	2	吉田俊弘	41	4.80
9	カルチュラルスタディーズ総論	水	2	伊藤淑子	61	4.80
10	10 心理学研究法	金	2	石川亮太郎	58	4.79
11	11 倫理学Ⅰ	金	1	高橋若木	48	4.79
12	12 日本語学研究B	金	5	山本真吾	42	4.79
13	13 真言豊山教団史研究B	木	4	舎奈田智宏	37	4.78
14	14 生活のなかの宗教	水	1	名和清隆	56	4.77
15	15 基礎社会Ⅱ	金	2	吉田俊弘	63	4.76
16	16 社会の探究F	火	1	鈴木晋怜	37	4.76
17	17 基礎社会Ⅱ	木	2	吉田俊弘	38	4.74
17	基礎数学Ⅳ	金	2	畠山仁男	38	4.74
19	19 臨床心理学特論D	火	4	柳田多美	45	4.73
20	20 社会・地歴科教育法Ⅱ	木	5	佐々木倫朗	37	4.73
21	21 基礎仏教学Ⅱ	火	4	阿部貴子	54	4.72
22	22 基礎技法C	火	2	近内久美子	45	4.71
23	23 仏教文化概論	金	5	佐藤堅正	37	4.70
24	24 異文化研究の展開Ⅱ-D	水	2	星野壮	63	4.70
25	25 地域福祉論Ⅱ	火	5	神山裕美	66	4.70
26	26 親と子の発達心理学	月	1	長谷川智子	46	4.70
27	27 パーソナリティの心理学	金	5	村上涼	39	4.69
28	28 ワークショップ(放送・映像)Ⅱ	木	1	六車俊治	42	4.69
29	29 心理療法論D	月	5	石川亮太郎	48	4.69
30	30 自然の探究Ⅰ	金	1	上野智雄	70	4.69
31	31 インド仏教研究C	金	2	長島潤道	39	4.68
32	32 基礎数学Ⅱ	火	2	畠山仁男	40	4.68
32	32 哲学の歴史Ⅱ	木	5	春本秀雄	40	4.68
34	34 基礎仏教学Ⅳ	月	2	木内堯大	64	4.67
35	35 ワークショップⅣ	月	3	高橋正弘/本田	52	4.67
35	35 日本語表現Ⅲ	水	2	齋藤知明	39	4.67
35	35 異文化研究の展開Ⅱ-B	木	4	伊藤淑子	87	4.67
38	38 福祉法学	水	5	河村健夫	40	4.65
39	39 Workshop(異文化の理解)Ⅱ-B	木	4	星野壮	54	4.65
40	40 基礎社会Ⅱ	金	4	吉田俊弘	68	4.65
41	41 文化の探究F	水	3	春日美穂	68	4.64
42	42 宗教史Ⅰ	金	1	寺田喜朗	53	4.64
43	43 仏教漢文Ⅱ	木	3	大鹿真央	39	4.64
44	44 社会の探究E	月	5	山梨有希子	64	4.64
45	45 文化の探究G	火	5	長澤昌幸	36	4.64
46	46 感情心理学	月	3	荒生弘史	91	4.64
47	47 ジェンダー論	木	5	田中俊之	179	4.64
48	48 産業・組織心理学	月	5	隅谷理子	77	4.64
48	48 心理学研究法A	金	3	荒生弘史	66	4.64
50	50 心理療法論C	月	4	大西真美	110	4.63
51	51 セルフマーケティングⅡ	月	2	外川智恵	49	4.63
52	52 社会・集団・家族心理学	水	1	沢哲司	125	4.63
53	53 情報処理B-1(エクセル)	木	1	近内久美子	46	4.63
54	54 社会の探究A	水	3	目下田岳史	52	4.63
55	55 応用英語2	火	3	内藤栄子	37	4.62
56	56 仏教美術入門B	木	4	加島勝	58	4.62
56	56 地域連携・貢献論	木	5	榎野光路	58	4.62
58	58 地域環境論	木	2	高橋正弘	47	4.62
59	59 基礎日本文学D	火	2	小嶋知善	36	4.61
59	59 基礎技法A-4	火	3	高橋一弘	36	4.61
61	61 プロジェクト研究	木	3	蜷川有紀	82	4.61
62	62 ワークショップ(放送・映像)Ⅱ	木	1	松崎泰弘	76	4.61
63	63 多文化共生社会論	火	1	鶴川晃	48	4.60
64	64 古典文学研究B	火	3	田中仁	102	4.60
65	65 日本文化総論	木	5	安原真琴	45	4.60
66	66 文化の探究Ⅰ	水	3	星野壮	71	4.59
66	66 政治学Ⅰ	金	3	高橋若木	72	4.59
68	68 異文化研究の展開Ⅱ-C	金	3	伏木香織	56	4.59
69	69 先史学基礎研究	木	3	御堂島正	41	4.59
70	70 法律学概論	木	4	吉田俊弘	48	4.58
71	71 自然環境保全論	水	2	本田裕子	55	4.58
71	71 プロジェクト研究	木	4	蜷川有紀	55	4.58

3-2. 評価の高い授業 教員努力(Q2) (1)10人以下

Q2. 教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ

<回答学生 10人以下、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
1	コミュニケーション英語Ⅱ	月	2	野村島弘美	4	5.00
1	コミュニケーション英語Ⅱ	月	2	野村島弘美	4	5.00
1	ワークショップ(放送・映像)Ⅳ	月	2	北川齊	10	5.00
1	真言豊山学専門研究Ⅱ	月	3	大塚伸夫	5	5.00
1	真言豊山学専門研究Ⅳ	月	3	加藤精純	4	5.00
1	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	月	3	金潔	10	5.00
1	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	月	3	高橋一弘	3	5.00
1	異文化課題研究Ⅳ	月	3	星野壮	10	5.00
1	教育人間学専門ゼミナールⅣ	月	4	山本雅淑	9	5.00
1	リテラリーライティング研究D	月	4	小嶋知善	2	5.00
1	日本文学課題研究Ⅳ	月	5	小嶋知善	8	5.00
1	応用ゲーム理論	月	5	今井晴雄	3	5.00
1	英会話Ⅳ-H-a	火	1	アンソニーフレーザー・ページ	6	5.00
1	英会話Ⅳ-A-a	火	1	マークストーンブーグ	6	5.00
1	英語コミュニケーション論Ⅱ	火	1	天木勇樹	2	5.00
1	英会話Ⅱ-A-b	火	2	アンソニーフレーザー・ページ	5	5.00
1	文章技法B	火	2	鈴木治子	1	5.00
1	臨床心理学専門ゼミナールⅡ	火	2	青木聡	5	5.00
1	臨床心理学専門ゼミナールⅣ	火	2	青木聡	7	5.00
1	ワークショップ(英語)Ⅷ	火	2	行森まさみ	10	5.00
1	社会福祉方法論Ⅱ	火	2	染野享子	1	5.00
1	学習指導と学校図書館	火	2	日高眞理	1	5.00
1	中国語会話Ⅱ-2	火	3	張麗	2	5.00
1	世界の言語(ヒンディ語)4	火	3	橋本泰元	1	5.00
1	基礎技法B-2	火	3	本間美奈子	2	5.00
1	基礎技法B-3	火	3	本間美奈子	1	5.00
1	仏教学専門研究Ⅳ	火	3	佐藤堅正	3	5.00
1	仏教学専門研究Ⅱ	火	3	長澤昌幸	1	5.00
1	仏教学専門研究Ⅳ	火	3	米澤嘉康	3	5.00
1	ワークショップ(環境)Ⅷ	火	3	高橋正弘	7	5.00
1	ワークショップ(環境)Ⅷ	火	3	本田裕子	9	5.00
1	日本文学課題研究Ⅳ	火	3	梅澤垂由美	10	5.00
1	ワークショップ(放送・映像)Ⅵ	火	3	三浦光博	8	5.00
1	日本文学課題研究Ⅳ	火	4	田中仁	9	5.00
1	真言智山学専門研究Ⅱ	火	5	大鹿眞央	2	5.00
1	真言智山学専門研究Ⅳ	火	5	佐々木大樹	5	5.00
1	中国仏教研究	火	5	工藤量導	5	5.00
1	情報メディアの活用	火	5	今村成夫	1	5.00
1	経営学応用B	火	5	白土健	6	5.00
1	世界の言語(ドイツ語)4	水	1	伊藤壮	1	5.00
1	英会話Ⅱ-L-a	水	1	ギャロウェイウィル	2	5.00
1	中国語会話Ⅰ-2	水	1	孔令敬	1	5.00
1	スポーツマネジメント論A	水	1	木村克紀	6	5.00
1	世界の言語(ドイツ語)2	水	2	伊藤壮	5	5.00
1	英会話Ⅳ-H-b	水	2	ギャロウェイウィル	4	5.00
1	英会話Ⅳ-L-b	水	2	レスリーコーブランド	2	5.00
1	文章技法A	水	3	西田みどり	1	5.00
1	基礎法学	水	4	原俊之	2	5.00
1	ワークショップ(こども)Ⅷ	木	1	鶴川晃	6	5.00
1	アメリカ文学史	木	1	伊藤淑子	5	5.00
1	Workshop(English Communication)Ⅱ-B	木	2	西蔭浩子/タマダ/ケビン	8	5.00
1	専門演習B	木	2	塚田良道	6	5.00
1	専門演習B	木	2	原芳生	2	5.00
1	専門演習B	木	2	御堂島正	7	5.00
1	学校経営と学校図書館	木	2	日高眞理	2	5.00
1	コミュニケーション英語Ⅳ	木	3	野村島弘美	2	5.00
1	サンスクリット語文献	木	3	米澤嘉康	2	5.00
1	教育人間学特別研究Ⅱ	木	3	増淵達夫	6	5.00
1	生涯学習施設実習	木	3	出川真也	2	5.00
1	仏教学専門研究Ⅳ	木	4	野口圭也	6	5.00
1	プロジェクト研究Ⅳ	木	4	金潔	4	5.00
1	哲学・宗教課題研究Ⅳ	木	4	春本秀雄	2	5.00
1	ワークショップB-Ⅱ	木	4	大島一夫	3	5.00
1	時宗教団史研究B	木	5	長澤昌幸	8	5.00
1	臨床心理学専門ゼミナールⅣ	木	5	日笠摩子	5	5.00
1	人文基礎ゼミナールⅣ	木	5	伊藤淑子	7	5.00
1	人文基礎ゼミナールⅣ	木	5	伏木香織	6	5.00
1	人文基礎ゼミナールⅣ	木	5	星川啓慈	4	5.00
1	英語科教育法Ⅳ	木	5	行森まさみ	1	5.00
1	時宗法儀研究Ⅱ	金	2	長澤昌幸	1	5.00
1	コミュニケーション英語Ⅳ	金	2	野村島弘美	4	5.00
1	応用研究B	金	2	中川仁喜	9	5.00
1	国語科教育法Ⅳ	金	2	山内洋	7	5.00
1	仏教学専門研究Ⅱ	金	3	神達知純	3	5.00
1	仏教学専門研究Ⅳ	金	3	神達知純	4	5.00
1	教育人間学専門ゼミナールⅣ	金	3	高野篤子	10	5.00

<回答学生 10人以下、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
	1 臨床心理学専門ゼミナールⅡ	金	3	石川亮太郎	9	5.00
	1 日本文学課題研究Ⅱ	金	3	小嶋知善	8	5.00
	1 日本文学課題研究Ⅱ	金	3	山内洋	10	5.00
80	1 応用研究B	金	4	御堂島正	5	5.00
	1 真言智山学専門研究Ⅱ	金	5	阿部貴子	4	5.00
	1 日本語学研究G（対照言語学）	金	5	宮寄由美	3	5.00
	1 心理学概説	金	6	村上涼	4	5.00
	1 世界の言語（中国語）2	土	2	漆紅	2	5.00
85	1 世界の言語（フランス語）1	土	3	バルカコランタンジャン	5	5.00
	1 情報処理B-1（エクセル）	土	3	山下裕一朗	3	5.00
	87 ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	月	3	新保祐光	10	4.90
	87 哲学・宗教課題研究Ⅱ	火	4	寺田喜朗	10	4.90
	87 博物館実習Ⅰ-B	火	5	中川仁喜	10	4.90
90	87 広告・企画表現C	水	3	後藤国弘	10	4.90
	87 人文基礎ゼミナールⅣ	木	5	星野壮	10	4.90
	87 国語科教育法Ⅱ	木	5	山本章博	10	4.90
	87 日本文学課題研究Ⅱ	金	3	梅澤亜由美	10	4.90
	87 世界の言語（フランス語）2	土	4	バルカコランタンジャン	10	4.90
95	95 ワークショップ（放送・映像）Ⅵ	火	2	的場真唯	9	4.89
	95 真言宗智山悉曇Ⅱ	水	4	小峰智行	9	4.89
	95 真言智山学教理研究D	水	5	別所弘淳	9	4.89
	95 時宗教理体系B	木	4	長澤昌幸	9	4.89
	95 経営学基礎	木	6	白土健	9	4.89
100	95 臨床心理学専門ゼミナールⅣ	金	3	近藤直司	9	4.89
	95 臨床心理学専門ゼミナールⅣ	金	3	山本渉	9	4.89
	95 英会話Ⅱ-A-d	金	4	マークストーンブーグ	9	4.89
	95 教育人間学専門ゼミナールⅡ	金	4	高橋秀裕	9	4.89

Q2. 教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ

<回答学生 11~20人、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
1	応用研究B	月	4	三浦龍昭	11	5.00
1	基礎技法A-3	月	5	奥律哉	11	5.00
1	技法B(自己アピール)	火	2	森晴彦	18	5.00
1	英会話Ⅱ-H-b	火	2	マークストーンブーグ	11	5.00
5	1 浄土学専門研究Ⅱ	火	2	林田康順	11	5.00
1	1 浄土学専門研究Ⅳ	火	2	林田康順	12	5.00
1	1 ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	火	2	高橋一弘	11	5.00
1	1 人間科学専門演習Ⅱ	水	1	長谷川智子	13	5.00
1	1 専門ゼミナール(エンビズ)Ⅳ	水	2	川喜田尚	11	5.00
10	1 ワークショップ(放送・映像)Ⅳ	水	3	六車俊治	15	5.00
1	1 日本語研究G	水	5	漆紅	13	5.00
1	1 日本語研究E	木	1	綱島珠美	12	5.00
1	1 日本語研究B	木	2	綱島珠美	12	5.00
1	1 人間科学専門演習Ⅱ	木	3	田中俊之	13	5.00
15	1 人文基礎ゼミナールⅡ	木	3	伊藤淑子	14	5.00
1	1 人文基礎ゼミナールⅡ(英語)	木	3	行森まきみ/タマダ	13	5.00
1	1 ワークショップ(英語)Ⅷ	金	1	マークストーンブーグ	12	5.00
1	1 仏像研究B	金	3	櫻庭裕介	14	5.00
19	19 社会福祉学基礎ゼミナールⅡ	木	2	金潔	19	4.95
20	20 真言宗智山法儀研究Ⅱ	木	4	布施浄明	18	4.94
21	21 ワークショップ(文芸)Ⅳ	月	2	森晴彦	16	4.94
21	21 真言宗智山法儀研究Ⅳ	月	4	布施浄明	16	4.94
21	21 ソーシャルワーク演習Ⅰ	月	4	村松愛子	16	4.94
21	21 ワークショップ(放送・映像)Ⅳ	水	1	北川仁	16	4.94
25	25 天台学教理体系B	月	3	塩入法道	15	4.93
25	25 仏画研究B	水	3	京都絵美	15	4.93
25	25 ワークショップ(放送・映像)Ⅳ	水	3	吉木崇	15	4.93
28	28 天台宗法儀研究Ⅱ	月	4	霜村勲真	13	4.92
28	28 仏教学基礎ゼミナールⅣ	火	1	木内堯大	13	4.92
30	30 ワークショップ(放送・映像)Ⅷ	水	1	中島和哉	12	4.92
30	30 社会調査実習	金	1	田中俊之	12	4.92
32	32 臨床心理学専門ゼミナールⅣ	月	2	大西真美	11	4.91
32	32 専門ゼミナール(エンビズ)Ⅱ	火	3	中島和哉	11	4.91
32	32 宗教学入門	木	2	山梨有希子	11	4.91
35	32 浄土学専門研究Ⅱ	金	2	曾根直雄	11	4.91
32	32 日本語学課題研究Ⅱ	金	3	片山久留美	11	4.91
37	37 表現マネジメント研究C	木	4	的場真唯	19	4.89
37	37 真言智山学宗典概説B	金	3	阿部貴子	19	4.89
39	39 人間科学基礎ゼミナールⅡ	月	3	長谷川智子	18	4.89
40	39 博物館実習Ⅱ	火	2	松本洋幸	18	4.89
39	39 日本中世史基礎研究B	金	4	三浦龍昭	18	4.89
42	42 臨床心理学基礎ゼミナールⅡ	木	2	西牧陽子	15	4.87
42	42 仏教儀礼研究	木	3	木内堯大/大橋/山本	15	4.87
42	42 マナーと人間関係を考える	木	4	西原恵	15	4.87
45	42 天台学宗典概説B	金	1	神達知純	15	4.87
46	46 日本近代史基礎研究B	火	4	松本洋幸	14	4.86
47	47 キャリア育成特設講座D	火	6	谷田林士	20	4.85
48	48 ソーシャルワーク演習Ⅲ	火	1	金潔	13	4.85
48	48 ソーシャルワーク演習Ⅲ	火	1	栗原拓也	13	4.85
50	48 人文基礎ゼミナールⅣ	水	2	村上興匡/春本	13	4.85
48	48 世界の言語(中国語)2	木	3	窪田新一	13	4.85
52	52 応用研究B	木	4	福井淳	19	4.84
52	52 現代社会と仏教D	金	4	駒井信勝	19	4.84
54	54 伝統礼法と教育	月	1	近藤尚子	12	4.83
55	54 博物館実習Ⅰ-B	火	3	塚田良道	12	4.83
54	54 法学概論(国際法を含む)	木	4	吉田俊弘	12	4.83
57	57 教育キャリアゼミナールⅡ	火	3	更科元子	17	4.82
57	57 ワークショップ(放送・映像)Ⅳ	水	3	的場真唯	17	4.82
57	57 教育制度論	木	2	増淵達夫	17	4.82
60	57 情報処理B-2(エクセル)	木	5	近内久美子	17	4.82
57	57 ワークショップ	木	5	蜷川有紀	17	4.82
62	62 ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	月	3	松本一郎	11	4.82
62	62 異文化課題研究Ⅱ	月	3	星野壮	11	4.82
62	62 ソーシャルワーク演習Ⅲ	火	1	呉恩恵	11	4.82
65	62 ソーシャルワーク演習Ⅲ	火	1	染野享子	11	4.82
62	62 ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	火	2	新保祐光	11	4.82
62	62 日本文学課題研究Ⅳ	火	2	山内洋	11	4.82
62	62 異文化課題研究Ⅱ	金	3	伊藤淑子	11	4.82
69	69 仏教学基礎ゼミナールⅣ	火	1	吉水岳彦	20	4.80
70	69 世界の言語(ドイツ語)2	火	2	倉西憲一	15	4.80
69	69 世界の言語(フランス語)2	水	2	中村亮二	15	4.80
69	69 日本文学基礎ゼミナールⅣ	木	2	古田正幸	20	4.80
73	73 仏教学基礎ゼミナールⅣ	火	1	大鹿眞央	19	4.79
73	73 サービスラーニングⅡ-B	木	3	塩入法道/安原	19	4.79
75	73 心理演習	金	4	玉井邦夫/山本	19	4.79
76	76 ビジネス英語Ⅱ	火	3	ギャロウェイウィル	14	4.79

<回答学生 11~20人、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
76	日本近世史基礎研究B	火	4	中川仁喜	14	4.79
78	英語 1	土	3	内藤栄子	18	4.78
79	真言智山学教理体系B	月	4	大鹿真央	13	4.77
79	浄土学専門研究Ⅱ	火	2	石川琢道	13	4.77
79	ワークショップ(環境)Ⅵ	火	2	本田裕子	13	4.77
79	セルフマーケティングⅥ	火	3	小林巨和	13	4.77
79	天台宗法儀研究Ⅱ	木	4	寺本亮晋	13	4.77
79	日本語学課題研究Ⅳ	金	4	片山久留美	13	4.77

Q2. 教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ

<回答学生 21~35人、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
1	真言宗豊山法儀研究Ⅳ	月	5	石井祐聖	29	4.97
2	応用研究B	月	3	松本洋幸	24	4.96
2	真言宗豊山悉曇Ⅱ	水	3	山口史恭	24	4.96
4	真言豊山学宗典概説B	水	5	山口史恭	21	4.95
5	英語2	水	1	伊藤淑子	29	4.93
6	浄土宗詠唱Ⅱ	金	3	和氣昭祐	21	4.90
6	外国語表現Ⅰ-Ⅲ(一般英語Ⅲ)	金	4	ギャロウェイウィル	22	4.90
8	生徒・進路指導論	水	5	近藤昭一	27	4.89
8	基礎技法A-4	金	2	伊藤淑子	27	4.89
10	浄土宗法儀研究Ⅱ	月	4	田中康真	26	4.88
10	浄土宗法儀研究Ⅱ	木	4	八木千暁	26	4.88
12	社会・公民科教育法Ⅱ	火	5	吉田俊弘	33	4.88
13	英語2	水	1	石川めぐみ	22	4.86
13	日本文学基礎ゼミナールⅣ	木	2	梅澤亜由美	22	4.86
15	15 心理実習Ⅲ	水	1	大西真美/西牧	28	4.86
16	基礎技法B-2	金	3	竹内はるか	28	4.82
16	英語2	金	3	マークストーンブーグ	28	4.82
18	18 道徳教育の指導法	火	4	板橋雅則	22	4.82
18	18 仏教漢文Ⅱ	木	3	舎奈田智宏	33	4.82
20	20 基礎技法A-4	金	2	梅澤亜由美	32	4.81
21	21 体育	月	2	内田英二/大石	21	4.81
22	22 ワークショップ(放送・映像)Ⅱ	木	1	的場真唯	34	4.79
23	23 日本語表現Ⅲ	水	2	高橋若木	33	4.79
24	24 サンスクリット語研究Ⅳ	月	3	吉澤秀知	28	4.79
25	24 選択集Ⅱ	火	4	曾根宣雄	28	4.79
26	26 基礎技法A-4	金	2	古田正幸	32	4.78
27	27 基礎技法A-4	火	2	木内堯大	31	4.77
28	28 インド仏教研究A	火	5	石田一裕	22	4.77
28	28 宗教文化研究D	金	3	春本秀雄	22	4.77
30	30 基礎技法B-2	火	3	春日美穂	35	4.77
31	31 真言宗豊山法儀研究Ⅱ	木	4	川城孝道	26	4.77
32	32 基礎技法B-2	火	3	竹内はるか	30	4.77
33	33 基礎技法B-2	火	1	竹内はるか	34	4.76
33	33 基礎技法A-4	火	3	柳田多美	34	4.76
35	35 漢文学Ⅱ	火	5	山本章博	21	4.76
36	36 真言宗豊山法儀研究Ⅳ	月	4	青木慶光	26	4.76
36	36 基礎国語B	木	2	本間美奈子	25	4.76
38	38 仏教美術研究B	火	5	藤田祐俊	29	4.76
39	39 浄土宗法儀研究Ⅳ	月	5	山本晴雄	28	4.75
40	39 仏教学基礎ゼミナールⅣ	火	1	加藤精純	24	4.75
40	39 真言豊山学教理研究B	金	2	大塚恵俊	24	4.75
42	42 考古学実習B	木	4	塚田良道	31	4.74
43	43 基礎技法A-4	火	2	阿部貴子	27	4.74
44	44 真言豊山学教理研究D	金	3	粕谷隆宣	23	4.74
45	44 英語3	土	4	内藤栄子	23	4.74
46	46 社会の探究B	月	5	沖倉智美	34	4.74
46	46 現代教職論	木	4	中元順一	34	4.74
48	48 基礎技法B-2	月	2	北林茉莉代	33	4.73
48	48 地域経済学ゼミナールⅠ-Ⅲ	月	4	小峰隆夫	22	4.73
50	48 基礎技法B-2	木	1	本間美奈子	33	4.73
48	48 社会福祉学基礎ゼミナールⅡ	木	2	沖倉智美	22	4.73
52	52 地域経済学ゼミナールⅠ-Ⅲ	月	4	米崎克彦	25	4.72
53	53 仏教学基礎ゼミナールⅡ	月	1	佐々木大樹	21	4.71
53	53 基礎技法B-2	月	4	春日美穂	28	4.71
55	53 英語4	火	4	レスリーコーブランド	28	4.71
56	56 仏教美術研究C	月	2	石川琢道	24	4.71
56	56 英語2	金	2	マークストーンブーグ	24	4.71
58	58 英語2	火	3	杉崎美生	27	4.70
59	59 基礎資料学	木	3	藤田祐俊	30	4.70
60	59 英語4	金	3	大塚道子	30	4.70
61	61 基礎技法A-4	火	3	沖倉智美	33	4.70
62	62 ワークショップ(文芸)Ⅵ	金	3	中村亮二	23	4.70
63	63 宗教学の基礎	木	2	山梨有希子	26	4.69
63	63 英語2	金	2	レスリーコーブランド	26	4.69
65	63 ワークショップ(文芸)Ⅵ	金	4	徳永直彰	26	4.69
66	66 ワークショップ(文芸)Ⅱ	木	2	徳永直彰	29	4.69
66	66 基礎技法B-2	金	3	由井恭子	29	4.69
66	66 基礎技法B-2	金	3	鈴木治子	29	4.69
69	69 基礎技法A-4	月	4	徳永直彰	32	4.69
70	70 基礎技法A-4	月	4	行森まさみ	22	4.68
70	70 真言宗豊山伝道学Ⅱ	水	4	大塚恵俊	22	4.68
72	72 学習・発達論	水	2	金子幾之輔	25	4.68
73	73 基礎国語B	火	2	本間美奈子	28	4.68
73	73 基礎技法B-2	木	1	由井恭子	28	4.68
75	75 基礎技法B-2	月	1	北林茉莉代	31	4.68
76	76 外国語表現Ⅱ-Ⅲ(コミュニケーション英語Ⅲ)	月	3	ギャロウェイウィル	21	4.67

<回答学生 21~35人、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
76	基礎技法B-2	火	1	本間美奈子	30	4.67
76	基礎技法B-2	水	1	春日美穂	30	4.67
76	基礎技法B-2	水	1	由井恭子	30	4.67
80	76 インターンシップ	水	1	笹谷隆司	24	4.67
76	博物館実習Ⅱ	金	1	遠山元浩	21	4.67
76	英語2	金	2	秋田万里子	24	4.67
76	基礎国語A	金	2	鈴木治子	27	4.67
76	マーケティング論B	金	2	栗岡靖子	21	4.67
85	76 Workshop (異文化の理解) Ⅱ-A	金	4	星川啓慈	24	4.67

Q2. 教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ

<回答学生 36人以上、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
1	社会福祉特講Ⅱ	木	1	田幡恵子	49	4.92
2	写経研究B	金	1	加藤精純	38	4.89
3	浄土学教理研究D	木	2	石川琢道	36	4.89
4	浄土学教理研究B	木	3	林田康順	39	4.87
5	5 基礎仏教学Ⅱ	火	4	阿部貴子	54	4.87
6	基礎仏教学Ⅱ	火	4	佐々木大樹	62	4.85
7	倫理学Ⅰ	金	1	高橋若木	48	4.83
7	日本語学研究B	金	5	山本真吾	42	4.83
9	社会福祉特講Ⅰ	木	5	田幡恵子	64	4.83
10	10 心理学実験	火	5	大西真美/柴田	36	4.81
11	情報処理B-1(エクセル)	木	1	近内久美子	46	4.80
12	カルチュラルスタディーズ総論	水	2	伊藤淑子	61	4.79
13	真言豊山教団史研究B	木	4	舎奈田智宏	37	4.78
14	基礎数学Ⅳ	金	2	畠山仁男	38	4.76
15	15 異文化研究の展開Ⅱ-D	水	2	星野壮	63	4.76
16	社会・集団・家族心理学	水	1	沢哲司	125	4.76
17	基礎社会Ⅳ	月	2	吉田俊弘	41	4.76
18	パーソナリティの心理学	金	5	村上涼	39	4.74
19	生活のなかの宗教	水	1	名和清隆	56	4.73
20	20 基礎社会Ⅱ	木	2	吉田俊弘	38	4.73
21	ワークショップⅣ	月	3	高橋正弘/本田	52	4.73
22	基礎数学Ⅱ	火	2	畠山仁男	40	4.73
23	心理学研究法	金	2	石川亮太郎	58	4.72
24	社会・地歴科教育法Ⅱ	木	5	佐々木倫朗	37	4.72
25	25 基礎社会Ⅱ	金	4	吉田俊弘	68	4.72
26	プロジェクト研究	木	3	蟻川有紀	82	4.72
27	基礎仏教学Ⅳ	月	2	木内堯大	64	4.72
28	ワークショップ(放送・映像)Ⅱ	木	1	六車俊治	42	4.71
29	基礎社会Ⅱ	金	2	吉田俊弘	63	4.70
30	30 ワorkshop(放送・映像)Ⅱ	木	1	松崎泰弘	76	4.70
31	親と子の発達心理学	月	1	長谷川智子	46	4.70
32	文化の探究G	火	5	長澤昌幸	36	4.69
33	心理療法論D	月	5	石川亮太郎	48	4.69
34	34 自然の探究Ⅰ	金	1	上野智雄	70	4.69
35	35 地域福祉論Ⅱ	火	5	神山裕美	66	4.68
36	福祉法学	水	5	河村健夫	40	4.68
37	日本語学研究D	金	4	宮崎由美	61	4.67
38	基礎日本文学D	火	2	小嶋知善	36	4.67
38	基礎技法A-4	火	3	高橋一弘	36	4.67
40	40 古典文学研究B	火	3	田中仁	102	4.67
41	心理療法論C	月	4	大西真美	110	4.66
42	先史学基礎研究	木	3	御堂島正	41	4.66
43	哲学の歴史Ⅱ	木	5	春本秀雄	40	4.65
44	44 産業・組織心理学	月	5	隅谷理子	77	4.65
45	45 応用英語2	火	3	内藤栄子	37	4.65
46	法律学概論	木	4	吉田俊弘	48	4.65
47	基礎技法C	火	2	近内久美子	45	4.64
48	48 文化の探究F	水	1	中島紀子	78	4.64
48	日本語表現Ⅲ	水	2	齋藤知明	39	4.64
50	50 地域環境論	木	2	高橋正弘	47	4.64
51	51 社会の探究Ⅰ	木	5	窪田新一	41	4.63
52	異文化研究の展開Ⅱ-B	木	4	伊藤淑子	87	4.63
53	53 英語4	火	2	大塚道子	38	4.63
53	インド仏教研究C	金	2	長島潤道	39	4.63
55	55 社会の探究A	水	3	日下田岳史	52	4.63
56	感情心理学	月	3	荒生弘史	91	4.63
57	57 社会の探究E	月	5	山梨有希子	64	4.63
57	政治学Ⅰ	金	3	高橋若木	72	4.63
59	59 心理学	水	2	柳田多美	69	4.62
60	60 仏教文化概論	金	5	佐藤堅正	37	4.62
61	61 自然の探究E	水	3	山田俊弘	58	4.62
62	62 ジェンダー論	木	5	田中俊之	179	4.62
63	63 Workshop(異文化の理解)Ⅱ-B	木	4	星野壮	54	4.61
64	64 地域メディア論	水	3	北郷裕美	41	4.61
65	65 心理学研究法A	金	3	荒生弘史	66	4.61
66	66 多文化共生社会論	火	1	鶴川晃	48	4.60
67	67 地域連携・貢献論	木	5	榎野光路	58	4.60
68	68 文化の探究F	水	3	春日美穂	68	4.60
68	68 自然の探究H	金	5	塚正太郎	68	4.60
70	70 文芸表現論	月	2	徳永直彰	88	4.60
71	71 地域連携・貢献論	火	5	柳田好史	103	4.60
72	72 基礎数学Ⅱ	火	3	畠山仁男	65	4.60
72	臨床心理学特論D	火	4	柳田多美	45	4.60

3-3. 評価の高い授業 成長実感(Q10) (1)10人以下

Q10. 私は、この授業を受けて、気づきや新しい物の見方を得るなど、自身の成長を実感することができた

<回答学生 10人以下、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
1	真言豊山学専門研究Ⅳ	月	3	大塚伸夫	4	5.00
1	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	月	3	高橋一弘	3	5.00
1	精神保健福祉援助演習Ⅱ	月	4	新保祐光	3	5.00
1	リテラリーライティング研究D	月	4	小嶋知善	2	5.00
5	日本文学課題研究Ⅳ	月	5	小嶋知善	8	5.00
1	応用ゲーム理論	月	5	今井晴雄	3	5.00
1	英会話Ⅳ-A-a	火	1	マークストーンブーグ	6	5.00
1	英語コミュニケーション論Ⅱ	火	1	天木勇樹	2	5.00
1	臨床心理学専門ゼミナールⅡ	火	2	青木聡	5	5.00
10	臨床心理学専門ゼミナールⅣ	火	2	伊藤直文	5	5.00
1	学習指導と学校図書館	火	2	日高眞理	1	5.00
1	文章技法B	火	3	鈴木治子	1	5.00
1	中国語会話Ⅱ-2	火	3	張麗	2	5.00
1	世界の言語(ヒンディ語)4	火	3	橋本泰元	1	5.00
15	基礎技法B-2	火	3	本間美奈子	2	5.00
1	基礎技法B-3	火	3	本間美奈子	1	5.00
1	仏教学専門研究Ⅳ	火	3	佐藤堅正	3	5.00
1	仏教学専門研究Ⅱ	火	3	長澤昌幸	1	5.00
1	仏教学専門研究Ⅳ	火	3	米澤嘉康	3	5.00
20	ワークショップ(放送・映像)Ⅵ	火	3	三浦光博	8	5.00
1	中国仏教研究	火	5	工藤量導	5	5.00
1	情報メディアの活用	火	5	今村成夫	1	5.00
1	経営学応用B	火	5	白土健	6	5.00
1	プログラムゼミⅡ	火	6	塩入法道	3	5.00
25	英会話Ⅱ-L-a	水	1	ギャロウエイウィル	2	5.00
1	英会話Ⅱ-A-a	水	1	ケビンスコット	2	5.00
1	中国語会話Ⅰ-2	水	1	孔令敬	1	5.00
1	英会話Ⅳ-H-b	水	2	ギャロウエイウィル	4	5.00
1	異文化課題研究Ⅱ	水	2	星川啓慈	2	5.00
30	リテラリーライティング研究B	水	5	長藺安浩	4	5.00
1	教育原理	水	5	河野志穂	2	5.00
1	ワークショップ(こども)Ⅷ	木	1	鶴川晃	6	5.00
1	専門演習B	木	2	塚田良道	6	5.00
1	専門演習B	木	2	原芳生	2	5.00
35	コミュニケーション英語Ⅳ	木	3	野村島弘美	2	5.00
1	教育人間学特別研究Ⅱ	木	3	増淵達夫	6	5.00
1	仏教学専門研究Ⅳ	木	4	野口圭也	6	5.00
1	プロジェクト研究Ⅳ	木	4	金潔	4	5.00
1	人文基礎ゼミナールⅣ	木	5	星川啓慈	4	5.00
40	英語科教育法Ⅳ	木	5	行森まさみ	1	5.00
1	経営学基礎	木	6	白土健	9	5.00
1	英会話Ⅳ-A-c	金	1	アンソニーフレーザー・ページ	4	5.00
1	ワークショップ(英語)Ⅷ	金	1	マークストーンブーグ	2	5.00
1	時宗法儀研究Ⅱ	金	2	長澤昌幸	1	5.00
45	仏教学専門研究Ⅱ	金	3	神達知純	3	5.00
1	仏教学専門研究Ⅳ	金	3	神達知純	4	5.00
1	仏教学専門研究Ⅳ	金	3	長島潤道	5	5.00
1	地域創生学ゼミナールⅡ-Ⅲ	金	3	塚崎裕子	3	5.00
1	真言智山学専門研究Ⅱ	金	5	阿部貴子	4	5.00
50	真言智山学専門研究Ⅳ	金	5	阿部貴子	4	5.00
1	世界の言語(中国語)2	土	2	漆紅	2	5.00
1	世界の言語(フランス語)1	土	3	バルカコランタンジャン	5	5.00
53	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	月	3	新保祐光	10	4.90
53	異文化課題研究Ⅳ	月	3	星野壮	10	4.90
55	広告・企画表現C	水	3	後藤国弘	10	4.90
53	国語科教育法Ⅱ	木	5	山本章博	10	4.90
53	教育人間学専門ゼミナールⅣ	金	3	高野篤子	10	4.90
53	日本文学課題研究Ⅱ	金	3	梅澤亜由美	10	4.90
59	教育人間学専門ゼミナールⅣ	月	4	山本雅淑	9	4.89
60	ワークショップ(環境)Ⅷ	火	3	本田裕子	9	4.89
59	臨床心理学専門ゼミナールⅡ	金	3	石川亮太郎	9	4.89
59	教育人間学専門ゼミナールⅡ	金	4	高橋秀裕	9	4.89
59	教育人間学専門ゼミナールⅣ	金	4	高橋秀裕	9	4.89
64	哲学・宗教課題研究Ⅳ	火	3	寺田喜朗	8	4.88
65	64 専門ゼミナール(エンビズ)Ⅱ	水	2	川喜田尚	8	4.88
64	世界の言語(フランス語)4	水	3	中村亮二	8	4.88
64	仏教学専門研究Ⅳ	木	5	木内堯大	8	4.88
64	時宗教団史研究B	木	5	長澤昌幸	8	4.88
69	地域創生学ゼミナールⅠ-Ⅲ	火	2	北郷裕美	7	4.86
70	69 ワークショップ(異文化)Ⅱ	火	5	叶精二	7	4.86
69	日本語教育研究C(教材・教具)	水	2	稲村すみ代	7	4.86
69	人文基礎ゼミナールⅣ	木	5	伊藤淑子	7	4.86
69	応用研究B	金	4	塚田良道	7	4.86
74	英会話Ⅱ-B-b	火	2	ピーターアニヨン	6	4.83
75	74 地域創生学ゼミナールⅠ-Ⅲ	火	2	今井晴雄	6	4.83
74	地域創生学ゼミナールⅠ-Ⅲ	火	2	米崎克彦	6	4.83

<回答学生 10人以下、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
	74 異文化課題研究Ⅳ	火	3	伏木香織	6	4.83
	74 スポーツマネジメント論A	水	1	木村克紀	6	4.83
	74 ワークショップ(英語)Ⅱ	木	1	西蔭浩子	6	4.83
80	74 民俗学Ⅱ	金	2	弓山達也	6	4.83
	81 ワークショップ(放送・映像)Ⅳ	月	2	北川斉	10	4.80
	81 英会話Ⅱ-L-b	火	2	ギャロウェイウィル	5	4.80
	81 ワークショップ(環境)Ⅵ	火	2	岡山朋子	10	4.80
	81 地域創生学ゼミナールⅠ-Ⅲ	火	2	林恒宏	5	4.80
85	81 天台学教理研究B	火	3	張堂興昭	10	4.80
	81 博物館実習Ⅰ-B	火	5	中川仁喜	10	4.80
	81 世界の言語(ドイツ語)2	水	2	伊藤壮	5	4.80
	81 応用国語B	水	3	西田みどり	5	4.80
	81 プロジェクト実習B	水	3	太田菜穂子	5	4.80
90	81 パーリ語研究Ⅱ	水	3	渡邊研二	5	4.80
	81 アメリカ文学史	木	1	伊藤淑子	5	4.80
	81 英会話Ⅳ-A-d	木	4	タマダスザンヌ	5	4.80
	93 ワークショップ(放送・映像)Ⅵ	火	5	松浦由一	9	4.78
	93 真言宗智山悉曇Ⅱ	水	4	小峰智行	9	4.78
95	93 臨床心理学専門ゼミナールⅣ	金	3	近藤直司	9	4.78
	93 臨床心理学専門ゼミナールⅣ	金	3	山本渉	9	4.78
	93 英会話Ⅱ-A-d	金	4	マークストーンブーグ	9	4.78
	98 真言豊山学専門研究Ⅳ	月	3	加藤精純	4	4.75
	98 日本文学課題研究Ⅳ	月	3	古田正幸	8	4.75
100	98 英会話Ⅳ-L-a	火	1	ピーターアニヨン	4	4.75
	98 基礎国語A	火	2	由井恭子	4	4.75
	98 ワークショップ(環境)Ⅵ	火	2	高橋正弘	8	4.75
	98 臨床心理学専門ゼミナールⅡ	火	2	伊藤直文	8	4.75
	98 真言智山学専門研究Ⅳ	火	5	大鹿真央	4	4.75
105	98 Workshop(English Communication)Ⅱ-B	木	2	西蔭浩子/タマダ/ケビン	8	4.75
	98 臨床心理学専門ゼミナールⅡ	木	5	内山登紀夫	4	4.75
	98 真言宗智山伝道学Ⅱ	金	2	駒井信勝	8	4.75
	98 日本の伝統美研究A	金	3	小原宏貴	4	4.75
	98 地域創生学ゼミナールⅡ-Ⅲ	金	3	金子洋二	4	4.75
110	98 地域創生学ゼミナールⅡ-Ⅲ	金	3	高柳直弥	4	4.75
	98 心理学概説	金	6	村上涼	4	4.75

Q10. 私は、この授業を受けて、気づきや新しい物の見方を得るなど、自身の成長を実感することができた

<回答学生 11~20人、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
1	応用研究B	月	4	三浦龍昭	11	5.00
1	専門ゼミナール(エンビズ)IV	水	2	川喜田尚	11	5.00
1	人間科学専門演習II	木	3	田中俊之	13	5.00
1	人文基礎ゼミナールII	木	3	伊藤淑子	14	5.00
5	5 真言宗智山法儀研究IV	月	4	布施浄明	16	4.94
6	6 仏像研究B	金	3	櫻庭裕介	14	4.93
7	7 ソーシャルワーク演習III	火	1	栗原拓也	13	4.92
7	7 日本語研究G	水	5	漆紅	13	4.92
9	9 浄土学専門研究IV	火	2	林田康順	12	4.92
10	9 ワークショップ(放送・映像)VIII	水	1	中島和哉	12	4.92
11	11 ソーシャルワーク実習指導II	月	3	松本一郎	11	4.91
11	11 基礎技法A-3	月	5	奥律哉	11	4.91
11	11 浄土学専門研究II	火	2	林田康順	11	4.91
11	11 専門ゼミナール(エンビズ)II	火	3	中島和哉	11	4.91
15	11 宗教学入門	木	2	山梨有希子	11	4.91
11	11 社会調査実習	金	1	田中俊之	12	4.91
17	17 臨床心理学基礎ゼミナールII	木	2	近藤直司	18	4.89
18	18 ワークショップ(文芸)IV	月	2	森晴彦	16	4.88
18	18 ワークショップ(放送・映像)IV	水	1	北川仁	16	4.88
20	20 仏画研究B	水	3	京都絵美	15	4.87
20	20 ワークショップ(放送・映像)IV	水	3	六車俊治	15	4.87
20	20 ワークショップ(放送・映像)IV	水	3	吉木崇	15	4.87
23	23 ビジネス英語II	火	3	ギャロウェイウィル	14	4.86
24	24 人間科学専門演習II	水	1	長谷川智子	13	4.85
25	24 人文基礎ゼミナールII(英語)	木	3	行森まさみ/タマダ	13	4.85
26	26 サービスラーニングII-B	木	3	塩入法道/安原	19	4.84
27	27 伝統礼法と教育	月	1	近藤尚子	12	4.83
27	27 技法B(自己アピール)	火	2	森晴彦	18	4.83
27	27 専門ゼミナール(エンビズ)II	水	2	外川智恵	12	4.83
30	27 日本語研究E	木	1	綱島珠美	12	4.83
31	31 ソーシャルワーク実習指導I	火	2	新保祐光	11	4.82
31	31 ソーシャルワーク実習指導I	火	2	高橋一弘	11	4.82
33	33 天台学教理体系B	月	3	塩入法道	15	4.80
33	33 キャリア育成特設講座D	火	6	谷田林士	20	4.80
35	33 臨床心理学基礎ゼミナールII	木	2	西牧陽子	15	4.80
36	36 現代社会と仏教D	金	4	駒井信勝	19	4.79
36	36 心理演習	金	4	玉井邦夫/山本	19	4.79
38	38 日本近代史基礎研究B	火	4	松本洋幸	14	4.79
39	39 真言宗智山法儀研究II	木	4	布施浄明	18	4.78
40	40 天台宗法儀研究II	月	4	霜村真真	13	4.77
40	40 ソーシャルワーク演習III	火	1	金潔	13	4.77
40	40 ワークショップ(編集)VIII	火	3	佐藤哲至	13	4.77
40	40 セルフマーケティングVI	火	3	小林巨和	13	4.77
40	40 天台宗法儀研究II	木	4	寺本亮晋	13	4.77
45	45 ワークショップ(放送・映像)IV	水	3	的場真唯	17	4.76
45	45 臨床心理学基礎ゼミナールII	木	2	内山登紀夫	17	4.76
45	45 ワークショップ	木	5	蜷川有紀	17	4.76
48	48 応用研究B	月	3	小林伸二	12	4.75
50	48 仏教学基礎ゼミナールIV	火	1	吉水岳彦	20	4.75
48	48 ワークショップ(放送・映像)VIII	火	2	的場真唯	12	4.75
48	48 表現マネジメント研究A	火	2	坂口真理子	16	4.75
48	48 教育人間学基礎ゼミナールII	火	3	山本雅淑	12	4.75
48	48 日本語研究B	木	2	綱島珠美	12	4.75
55	48 ワークショップ(英語)VIII	金	1	マークストーンブーグ	12	4.75
55	55 仏教学基礎ゼミナールIV	火	1	大鹿真央	19	4.74
55	55 現在の教育問題	木	1	滝沢和彦	19	4.74
55	55 社会福祉学基礎ゼミナールII	木	2	金潔	19	4.74
55	55 応用研究B	木	4	福井淳	19	4.74
55	55 真言宗智山宗典概説B	金	3	阿部貴子	19	4.74
60	60 日本中世史基礎研究B	金	4	佐々木倫朗	15	4.73
61	61 仏教学基礎ゼミナールII	月	1	木村周誠	11	4.73
61	61 ソーシャルワーク演習III	火	1	染野享子	11	4.73
61	61 英会話II-H-b	火	2	マークストーンブーグ	11	4.73
61	61 日本文学課題研究IV	火	2	山内洋	11	4.73
65	61 浄土学専門研究II	金	2	曾根宣雄	11	4.73
61	61 日本語学課題研究II	金	3	片山久留美	11	4.73
61	61 歴史基礎ゼミナールII	金	3	榎本淳一	11	4.73
68	68 人間科学基礎ゼミナールII	月	3	長谷川智子	18	4.72
68	68 博物館実習II	火	2	松本洋幸	18	4.72
70	70 日本近世史基礎研究B	火	4	中川仁喜	14	4.71
70	70 天台宗伝道学II	水	5	鈴木行賢	14	4.71
72	72 真言宗智山学教理体系B	月	4	大鹿真央	13	4.69
72	72 仏教学基礎ゼミナールIV	火	1	木内堯大	13	4.69
72	72 人文基礎ゼミナールIV	水	2	村上興匡/春本	13	4.69
75	75 ワークショップ(文芸)IV	月	3	徳永直彰	16	4.69
76	76 臨床心理学基礎ゼミナールII	木	2	柴田康順	19	4.68

<回答学生 11~20人、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
76	専門演習B	木	2	福井淳	19	4.68
78	ワークショップ(編集)Ⅷ	火	3	歌田明弘	15	4.67
78	クリエイティブライティング研究C	火	4	中島紀子	15	4.67
78	現代社会と仏教A	木	1	高瀬顕功	18	4.67

80

Q10. 私は、この授業を受けて、気づきや新しい物の見方を得るなど、自身の成長を実感することができた

<回答学生 21~35人、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
1	外国語表現Ⅰ-Ⅲ (一般英語Ⅲ)	金	4	ギャロウエイウィル	22	5.00
2	基礎技法A-4	金	2	伊藤淑子	27	4.93
3	社会・公民科教育法Ⅱ	火	5	吉田俊弘	33	4.88
4	英語2	水	1	伊藤淑子	29	4.86
5	5 心理実習Ⅲ	水	1	大西真美/西牧	28	4.86
6	生徒・進路指導論	水	5	近藤昭一	27	4.85
7	7 応用研究B	月	3	松本洋幸	24	4.79
7	7 真言宗豊山悉曇Ⅱ	水	3	山口史恭	24	4.79
9	9 地域経済学ゼミナールⅠ-Ⅲ	月	4	小峰隆夫	22	4.77
10	9 社会福祉学基礎ゼミナールⅡ	木	2	沖倉智美	22	4.77
11	11 仏教学基礎ゼミナールⅡ	月	1	佐々木大樹	21	4.76
12	12 キャリア育成特設講座C	水	4	夏山直道	28	4.75
12	12 基礎技法A-4	金	2	古田正幸	32	4.75
14	14 基礎技法A-4	月	4	行森まさみ	22	4.73
15	14 日本語表現Ⅲ	水	2	高橋若木	33	4.73
16	16 真言宗豊山法儀研究Ⅳ	月	5	石井祐聖	29	4.72
17	17 地域経済学ゼミナールⅠ-Ⅲ	月	4	米崎克彦	25	4.72
18	18 基礎技法A-4	金	2	梅澤亜由美	32	4.72
19	19 NPO・市民活動論	火	3	金子洋二	21	4.71
20	20 インターンシップ	水	1	笹谷隆司	24	4.71
21	21 ワークショップ(放送・映像)Ⅱ	木	1	的場真唯	34	4.71
21	21 現代教職論	木	4	中元順一	34	4.71
23	23 英語2	火	3	杉崎美生	27	4.70
24	24 浄土宗法儀研究Ⅱ	木	4	八木千暁	26	4.69
25	25 英語学概論B	木	2	伊藤淑子	29	4.69
26	26 社会の探究B	月	5	沖倉智美	34	4.68
27	27 浄土宗詠唱Ⅱ	金	3	和氣昭祐	21	4.67
28	28 ワークショップ(文芸)Ⅱ	木	2	徳永直彰	29	4.66
29	29 基礎技法A-4	火	3	柳田多美	34	4.65
30	30 日本文学基礎ゼミナールⅣ	木	2	梅澤亜由美	22	4.64
31	31 体育	月	2	内田英二/大石	21	4.62
32	32 浄土宗法儀研究Ⅱ	月	4	田中康真	26	4.62
32	32 宗教学の基礎	木	2	山梨有希子	26	4.62
32	32 真言宗豊山法儀研究Ⅱ	木	4	川城孝道	26	4.62
35	35 考古学実習B	木	4	塚田良道	31	4.61
36	36 自然の探究F	月	5	室山哲也	28	4.61
36	36 浄土宗法儀研究Ⅳ	月	5	山本晴雄	28	4.61
38	38 基礎技法A-4	月	2	小林伸二	32	4.59
39	39 日本語表現Ⅲ	木	3	高橋若木	22	4.59
40	40 仏教学基礎ゼミナールⅣ	火	1	加藤精純	24	4.58
41	41 真言宗山学宗典概説B	水	5	山口史恭	21	4.57
41	41 基礎技法B-2	金	3	竹内はるか	28	4.57
41	41 英語2	金	3	マークストーンブーグ	28	4.57
44	44 基礎国語A	金	2	鈴木治子	27	4.56
45	45 浄土宗伝道学Ⅱ	火	1	和田典善	33	4.55
45	45 道德教育の指導法	火	4	板橋雅則	22	4.55
45	45 インド仏教研究A	火	5	石田一裕	22	4.55
48	48 基礎国語A	木	4	春日美穂	24	4.54
49	49 Workshop(異文化の理解)Ⅱ-C	木	2	たかのてるこ	26	4.54
50	50 現代倫理学Ⅱ	月	5	小林玄順	30	4.53
51	51 異文化コミュニケーション論Ⅱ	月	3	山田潤治	32	4.53
52	52 マーケティング論B	金	2	栗岡靖子	21	4.52
53	53 学習・発達論	水	2	金子幾之輔	25	4.52
53	53 人文基礎ゼミナールⅡ	木	3	寺田喜朗	25	4.52
55	53 歴史Ⅱ(西洋史)	木	5	白木太一	25	4.52
56	56 基礎技法A-4	火	2	阿部貴子	27	4.52
57	57 基礎技法A-4	月	2	窪田新一	29	4.52
57	57 仏教美術研究B	火	5	藤田祐俊	29	4.52
59	59 古文書講読B	金	2	松本洋幸	31	4.52
60	60 基礎技法A-4	月	2	三浦龍昭	28	4.50
60	60 仏教美術研究C	月	2	石川琢道	24	4.50
60	60 サンスクリット語研究Ⅳ	月	3	吉澤秀知	28	4.50
60	60 真言宗豊山法儀研究Ⅳ	月	4	青木慶光	26	4.50
60	60 教育相談	木	5	山本渉	22	4.50
65	60 情報処理B-1(エクセル)	金	1	西山徹/成富	22	4.50
60	60 真言宗山学教理研究B	金	2	大塚恵俊	24	4.50
67	67 仏教漢文Ⅱ	木	3	舎奈田智宏	33	4.48
68	68 基礎技法A-4	火	2	木内堯大	31	4.48
69	69 ワークショップ(編集)Ⅱ	木	2	森枝卓士	27	4.48
70	70 基礎国語B	木	2	本間美奈子	25	4.48
70	70 歴史基礎ゼミナールⅡ	金	3	福井淳	25	4.48
72	72 ワークショップ(文芸)Ⅵ	金	3	中村亮二	23	4.48
73	73 博物館実習Ⅱ	金	1	遠山元浩	21	4.48
74	74 心理療法論B	火	5	日笠摩子	32	4.47
75	74 ワークショップ(編集)Ⅱ	木	2	佐藤哲至	32	4.47
76	76 基礎技法A-4	木	2	田中俊之	30	4.47

<回答学生 21~35人、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
77	古典文学研究F	木	3	魚尾孝久	28	4.46
78	基礎技法B-2	月	1	近藤裕子	26	4.46
78	近代文学研究A	火	2	梅澤亜由美	26	4.46
80	78 コミュニティ概論II	木	2	金子洋二	26	4.46
	78 文化からみる世界史	金	4	高野篤子	26	4.46
	78 日本近代史基礎研究B	金	4	福井淳	26	4.46
	83 自然の探究C	木	5	内田英二	35	4.46
	84 日本中世史特講B	月	4	池田寿	33	4.45
85	84 基礎技法A-4	火	3	沖倉智美	33	4.45
	84 英語コミュニケーション論IV	火	3	アンソニーフレーザー・ページ	22	4.45
	84 真言宗豊山伝道学II	水	4	大塚恵俊	22	4.45

3-3. 評価の高い授業 成長実感(Q10) (4)36人以上

Q10. 私は、この授業を受けて、気づきや新しい物の見方を得るなど、自身の成長を実感することができた

<回答学生 36人以上、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
1	心理学実験	火	5	大西真美/柴田	36	4.78
2	写経研究B	金	1	加藤精純	38	4.76
3	カルチュラルスタディーズ総論	水	2	伊藤淑子	61	4.74
4	倫理学I	金	1	高橋若木	48	4.72
5	5 社会・地歴科教育法II	木	5	佐々木倫朗	37	4.70
6	ワークショップIV	月	3	高橋正弘/本田	52	4.69
7	ワークショップ(放送・映像)II	木	2	北川仁	76	4.68
8	基礎社会IV	月	2	吉田俊弘	41	4.68
9	ワークショップ(放送・映像)II	木	1	松崎泰弘	76	4.64
10	10 ワークショップ(放送・映像)II	木	1	六車俊治	42	4.64
11	社会の探究E	月	5	山梨有希子	64	4.64
12	社会・集団・家族心理学	水	1	沢哲司	125	4.64
13	生活のなかの宗教	水	1	名和清隆	56	4.63
14	文化の探究F	水	1	中島紀子	78	4.60
15	15 生物多様性概論I	金	3	古田尚也	72	4.60
16	基礎仏教学II	火	4	佐々木大樹	62	4.60
17	日本語表現III	水	2	齋藤知明	39	4.59
18	親と子の発達心理学	月	1	長谷川智子	46	4.59
19	心理療法論D	月	5	石川亮太郎	48	4.58
20	20 社会の探究B	月	1	斎藤富由起	62	4.58
21	多文化共生社会論	火	1	鶴川晃	48	4.56
22	自然の探究I	金	1	上野智雄	70	4.56
23	ジェンダー論	木	5	田中俊之	179	4.56
24	基礎仏教学II	火	4	阿部貴子	54	4.56
25	24 文化の探究G	火	5	長澤昌幸	36	4.56
26	心理療法論C	月	4	大西真美	110	4.55
27	現代教職論	金	3	坪井龍太	42	4.55
28	自然の探究H	金	5	塚正太郎	68	4.54
29	環境社会学	木	3	本田裕子	61	4.54
30	30 パーソナリティの心理学	金	5	村上涼	39	4.54
31	地域メディア論	水	3	北郷裕美	41	4.54
32	臨床心理学特論D	火	4	柳田多美	45	4.53
33	基礎社会II	金	4	吉田俊弘	68	4.53
34	異文化研究の展開II-B	木	4	伊藤淑子	87	4.53
35	35 浄土学教理研究D	木	2	石川琢道	36	4.53
36	プロジェクト研究	木	3	蛭川有紀	82	4.52
37	日本語学研究B	金	5	山本真吾	42	4.52
38	広告論B	金	4	中島和哉	92	4.52
39	産業・組織心理学	月	5	隅谷理子	77	4.52
40	40 応用英語2	火	3	内藤栄子	37	4.51
41	浄土学教理研究B	木	3	林田康順	39	4.51
42	先史学基礎研究	木	3	御堂島正	41	4.51
43	観光学基礎論	水	1	白土健	49	4.51
44	社会の探究A	水	3	日下田岳史	52	4.51
45	45 基礎仏教学IV	月	2	木内義大	64	4.50
45	45 基礎ゼミナール(エンビズ)II	火	2	川喜田尚	48	4.50
45	45 基礎技法A-4	火	3	高橋一弘	36	4.50
45	45 地域福祉論II	火	5	神山裕美	66	4.50
49	社会福祉特講II	木	1	田幡恵子	49	4.49
50	50 業界研究C	火	5	松崎泰弘	57	4.47
50	50 地域福祉論	水	3	山本祐子	38	4.47
52	政治学I	金	3	高橋若木	72	4.47
53	社会科教育法II	木	1	坪井龍太	39	4.46
54	真言豊山教団史研究B	木	4	舎奈田智宏	37	4.46
55	55 文化の探究F	水	3	春日美穂	68	4.46
56	美学の歴史	水	3	阿部旬	60	4.45
57	異文化研究の展開II-D	水	2	星野壮	63	4.44
58	感情心理学	月	3	荒生弘史	91	4.44
59	教育心理学の基礎	金	4	金子幾之輔	48	4.44
60	60 心理実習II	火	1	青木聡/伊藤/西牧	71	4.44
61	情報処理B-1(エクセル)	木	1	近内久美子	46	4.43
62	社会の探究F	火	1	鈴木晋怜	37	4.43
63	宗教史II	火	2	寺田喜朗	69	4.42
64	ソーシャルワーク論III	金	4	新保祐光	77	4.42
65	65 社会の探究I	木	5	窪田新一	41	4.41
66	表現プロデュース論	月	4	川喜田尚	191	4.41
67	ワークショップII	月	1	白土健/岡山/鶴川	47	4.40
67	67 地域環境論	木	2	高橋正弘	47	4.40
69	古文書講読B	木	3	櫛田良道	40	4.40
70	69 プロジェクト研究	木	4	蛭川有紀	55	4.40
71	71 文芸表現論	月	2	徳永直彰	88	4.40
72	72 基礎社会II	木	2	吉田俊弘	38	4.39
72	72 博物館資料保存論	金	5	神庭信幸	114	4.39

3-4. 評価の高い授業 有用性(Q12) (1)10人以下

Q12. 私がこの授業で得たものは、今後の学修活動や人生に活きる

<回答学生 10人以下、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
1	コミュニケーション英語Ⅳ	月	1	野村島弘美	3	5.00
1	コミュニケーション英語Ⅱ	月	2	野村島弘美	4	5.00
1	真言豊山学専門研究Ⅱ	月	3	大塚伸夫	5	5.00
1	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	月	3	高橋一弘	3	5.00
5	1 精神保健福祉援助演習Ⅱ	月	4	新保祐光	3	5.00
1	1 リテラリーライティング研究D	月	4	小嶋知善	2	5.00
1	1 日本文学課題研究Ⅳ	月	5	小嶋知善	8	5.00
1	1 応用ゲーム理論	月	5	今井晴雄	3	5.00
10	1 英会話Ⅳ-H-a	火	1	アンソニーフレーザー・ページ	6	5.00
1	1 英会話Ⅳ-L-a	火	1	ピーターアニオン	4	5.00
1	1 英語コミュニケーション論Ⅱ	火	1	天木勇樹	2	5.00
1	1 英会話Ⅱ-A-b	火	2	アンソニーフレーザー・ページ	5	5.00
1	1 英会話Ⅱ-L-b	火	2	ギャロウエイウィル	5	5.00
1	1 文章技法B	火	2	鈴木治子	1	5.00
15	1 臨床心理学専門ゼミナールⅡ	火	2	青木聡	5	5.00
1	1 社会福祉方法論Ⅱ	火	2	染野享子	1	5.00
1	1 学習指導と学校図書館	火	2	日高眞理	1	5.00
1	1 文章技法B	火	3	鈴木治子	1	5.00
1	1 中国語会話Ⅱ-2	火	3	張麗	2	5.00
20	1 世界の言語(ヒンディ語)4	火	3	橋本泰元	1	5.00
1	1 基礎技法B-2	火	3	本間美奈子	2	5.00
1	1 基礎技法B-3	火	3	本間美奈子	1	5.00
1	1 仏教学専門研究Ⅳ	火	3	佐藤堅正	3	5.00
1	1 仏教学専門研究Ⅱ	火	3	長澤昌幸	1	5.00
25	1 ワークショップ(放送・映像)Ⅵ	火	3	三浦光博	8	5.00
1	1 真言智山学専門研究Ⅱ	火	5	大鹿眞央	2	5.00
1	1 天台学専門研究Ⅱ	火	5	木村周誠	7	5.00
1	1 中国仏教研究	火	5	工藤量導	5	5.00
1	1 情報メディアの活用	火	5	今村成夫	1	5.00
30	1 経営学応用B	火	5	白土健	6	5.00
1	1 プログラムゼミⅡ	火	6	塩入法道	3	5.00
1	1 世界の言語(ドイツ語)4	水	1	伊藤壮	1	5.00
1	1 英会話Ⅱ-L-a	水	1	ギャロウエイウィル	2	5.00
1	1 英会話Ⅱ-A-a	水	1	ケビンスコット	2	5.00
35	1 中国語会話Ⅰ-2	水	1	孔令敬	1	5.00
1	1 スポーツマネジメント論A	水	1	木村克紀	6	5.00
1	1 英会話Ⅳ-H-b	水	2	ギャロウエイウィル	4	5.00
1	1 異文化課題研究Ⅱ	水	2	星川啓慈	2	5.00
1	1 世界の言語(フランス語)4	水	3	中村亮二	8	5.00
40	1 文章技法A	水	3	西田みどり	1	5.00
1	1 世界の言語(スペイン語)4	水	3	三輪イルマ	2	5.00
1	1 広告・企画表現C	水	3	後藤国弘	10	5.00
1	1 基礎法学	水	4	原俊之	2	5.00
1	1 リテラリーライティング研究B	水	5	長蘆安浩	4	5.00
45	1 ワークショップ(こども)Ⅷ	木	1	鶴川晃	6	5.00
1	1 専門演習B	木	2	原芳生	2	5.00
1	1 学校経営と学校図書館	木	2	日高眞理	2	5.00
1	1 コミュニケーション英語Ⅳ	木	3	野村島弘美	2	5.00
1	1 コミュニケーション英語Ⅳ	木	3	野村島弘美	2	5.00
50	1 サンスクリット語文献	木	3	米澤嘉康	2	5.00
1	1 教育人間学特別研究Ⅱ	木	3	増淵達夫	6	5.00
1	1 生涯学習施設実習	木	3	出川真也	2	5.00
1	1 仏教学専門研究Ⅳ	木	4	野口圭也	6	5.00
1	1 プロジェクト研究Ⅳ	木	4	金潔	4	5.00
55	1 人文基礎ゼミナールⅣ	木	5	伊藤淑子	7	5.00
1	1 人文基礎ゼミナールⅣ	木	5	星川啓慈	4	5.00
1	1 英語科教育法Ⅳ	木	5	行森まさみ	1	5.00
1	1 ワークショップ(英語)Ⅷ	金	1	マークストーンブーグ	2	5.00
1	1 時宗法儀研究Ⅱ	金	2	長澤昌幸	1	5.00
60	1 仏教学専門研究Ⅱ	金	3	神達知純	3	5.00
1	1 仏教学専門研究Ⅳ	金	3	神達知純	4	5.00
1	1 地域創生学ゼミナールⅡ-Ⅲ	金	3	佐藤浩史	2	5.00
1	1 真言智山学専門研究Ⅱ	金	5	阿部貴子	4	5.00
1	1 真言智山学専門研究Ⅳ	金	5	阿部貴子	4	5.00
65	1 日本語学研究G(対照言語学)	金	5	宮寄由美	3	5.00
1	1 世界の言語(フランス語)1	土	3	バルカランタンジャン	5	5.00
1	1 情報処理B-1(エクセル)	土	3	山下裕一朗	3	5.00
68	1 臨床心理学専門ゼミナールⅡ	月	2	隅谷理子	10	4.90
68	1 ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	月	3	新保祐光	10	4.90
70	68 社会心理学の基礎	月	5	村上涼	10	4.90
68	1 ワークショップ(環境)Ⅵ	火	2	岡山朋子	10	4.90
68	1 国語科教育法Ⅱ	木	5	山本章博	10	4.90
68	1 教育人間学専門ゼミナールⅣ	金	3	高野篤子	10	4.90
68	1 世界の言語(フランス語)2	土	4	バルカランタンジャン	10	4.90
75	75 ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	月	3	神山裕美	9	4.89
75	1 教育人間学専門ゼミナールⅣ	月	4	山本雅淑	9	4.89

<回答学生 10人以下、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
	75 ワークショップ（環境）Ⅷ	火	3	本田裕子	9	4.89
	75 日本文学課題研究Ⅳ	火	4	田中仁	9	4.89
	75 経営学基礎	木	6	白土健	9	4.89
80	75 臨床心理学専門ゼミナールⅡ	金	3	石川亮太郎	9	4.89
	75 臨床心理学専門ゼミナールⅣ	金	3	近藤直司	9	4.89
	75 教育人間学専門ゼミナールⅡ	金	4	高橋秀裕	9	4.89
	83 臨床心理学専門ゼミナールⅡ	火	2	伊藤直文	8	4.88
	83 仏教学専門研究Ⅳ	木	5	木内堯大	8	4.88
85	83 時宗教団史研究Ⅱ	木	5	長澤昌幸	8	4.88
	86 真言智山学教理研究Ⅱ	火	2	小林靖典	7	4.86
	86 地域創生学ゼミナールⅠ－Ⅲ	火	2	北郷裕美	7	4.86
	86 プロジェクト研究Ⅱ	金	2	新保祐光	7	4.86
	86 国語科教育Ⅳ	金	2	山内洋	7	4.86
90	90 英会話Ⅳ－A－a	火	1	マークストーンブーグ	6	4.83
	90 地域創生学ゼミナールⅠ－Ⅲ	火	2	今井晴雄	6	4.83
	90 異文化課題研究Ⅳ	火	3	伏木香織	6	4.83
	90 基礎国語A	木	2	鈴木治子	6	4.83
	90 人文基礎ゼミナールⅣ	木	5	伏木香織	6	4.83
95	90 民俗学Ⅱ	金	2	弓山達也	6	4.83
	90 プロジェクト研究Ⅳ	金	3	新保祐光	6	4.83
	90 専門演習Ⅱ	金	4	宮寄洋一	6	4.83
	98 ワークショップ（放送・映像）Ⅳ	月	2	北川斉	10	4.80
	98 異文化課題研究Ⅳ	月	3	星野壮	10	4.80
100	98 地域創生学ゼミナールⅠ－Ⅲ	火	2	林恒宏	5	4.80
	98 応用国語A	火	3	鈴木治子	5	4.80
	98 英会話Ⅱ－A－c	火	3	レスリーコーブランド	5	4.80
	98 天台学教理研究Ⅱ	火	3	張堂興昭	10	4.80
	98 哲学・宗教課題研究Ⅱ	火	3	司馬春英／鈴木	5	4.80
105	98 博物館実習Ⅰ－B	火	5	中川仁喜	10	4.80
	98 応用国語B	水	3	西田みどり	5	4.80
	98 プロジェクト実習Ⅱ	水	3	太田菜穂子	5	4.80
	98 パーリ語研究Ⅱ	水	3	渡邊研二	5	4.80
	98 アメリカ文学史	木	1	伊藤淑子	5	4.80
110	98 臨床心理学専門ゼミナールⅣ	木	5	日笠摩子	5	4.80
	98 仏教学専門研究Ⅳ	金	3	長島潤道	5	4.80
	98 成人と学習	金	5	近藤真司	10	4.80

3-4. 評価の高い授業 有用性(Q12) (2)11~20人

Q12. 私がこの授業で得たものは、今後の学修活動や人生に活きる

<回答学生 11~20人、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
1	臨床心理学専門ゼミナールⅣ	月	2	大西真美	11	5.00
1	天台宗法儀研究Ⅱ	月	4	霜村観真	13	5.00
1	日本近代史基礎研究B	火	4	松本洋幸	14	5.00
1	専門ゼミナール(エンビズ)Ⅳ	水	2	川喜田尚	11	5.00
5	1 人間科学専門演習Ⅱ	木	3	田中俊之	13	5.00
1	1 マナーと人間関係を考える	木	4	西原恵	15	5.00
1	1 仏像研究B	金	3	櫻庭裕介	14	5.00
8	8 キャリア育成特設講座D	火	6	谷田林士	20	4.95
9	9 社会福祉学基礎ゼミナールⅡ	木	2	金潔	19	4.95
10	10 人間科学基礎ゼミナールⅡ	月	3	長谷川智子	18	4.94
10	10 技法B(自己アピール)	火	2	森晴彦	18	4.94
10	10 真言宗智山法儀研究Ⅱ	木	4	布施浄明	18	4.94
13	13 真言宗智山法儀研究Ⅳ	月	4	布施浄明	16	4.94
13	13 ワークショップ(放送・映像)Ⅳ	水	1	北川仁	16	4.94
15	15 天台学教理体系B	月	3	塩入法道	15	4.93
15	15 ワークショップ(放送・映像)Ⅳ	水	3	六車俊治	15	4.93
17	17 人文基礎ゼミナールⅡ	木	3	伊藤淑子	14	4.93
18	18 仏教学基礎ゼミナールⅣ	火	1	木内堯大	13	4.92
18	18 ソーシャルワーク演習Ⅲ	火	1	金潔	13	4.92
20	18 人文基礎ゼミナールⅡ(英語)	木	3	行森まさみ/タマダ	13	4.92
21	21 伝統礼法と教育	月	1	近藤尚子	12	4.92
21	21 浄土学専門研究Ⅳ	火	2	林田康順	12	4.92
21	21 専門ゼミナール(エンビズ)Ⅱ	水	2	外川智恵	12	4.92
21	21 ワークショップ(英語)Ⅷ	金	1	マークストーンブーグ	12	4.92
25	25 応用研究B	月	4	三浦龍昭	11	4.91
25	25 基礎技法A-3	月	5	奥律哉	11	4.91
25	25 浄土学専門研究Ⅱ	火	2	林田康順	11	4.91
25	25 専門ゼミナール(エンビズ)Ⅱ	火	3	中島和哉	11	4.91
25	25 宗教学入門	木	2	山梨有希子	11	4.91
30	30 真言智山学宗典概説B	金	3	阿部貴子	19	4.89
31	31 ワークショップ(放送・映像)Ⅳ	水	3	的場真唯	17	4.88
31	31 臨床心理学基礎ゼミナールⅡ	木	2	内山登紀夫	17	4.88
31	31 ワークショップ	木	5	蟠川有紀	17	4.88
34	34 ワークショップ(文芸)Ⅳ	月	2	森晴彦	16	4.88
35	35 ワークショップ(放送・映像)Ⅳ	水	3	吉木崇	15	4.87
36	36 ビジネス英語Ⅱ	火	3	ギャロウエイウィル	14	4.86
37	37 真言智山学教理体系B	月	4	大鹿真央	13	4.85
37	37 ソーシャルワーク演習Ⅲ	火	1	栗原拓也	13	4.85
37	37 日本語研究G	水	5	漆紅	13	4.85
40	40 現在の教育問題	木	1	滝沢和彦	19	4.84
40	40 サービスラーニングⅡ-B	木	3	塩入法道/安原	19	4.84
42	42 日本語研究E	木	1	綱島珠美	12	4.83
42	42 日本語研究B	木	2	綱島珠美	12	4.83
44	44 仏教学基礎ゼミナールⅡ	月	1	木村周誠	11	4.82
44	44 ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	月	3	松本一郎	11	4.82
44	44 ソーシャルワーク演習Ⅲ	火	1	呉恩恵	11	4.82
44	44 ソーシャルワーク演習Ⅲ	火	1	染野享子	11	4.82
44	44 英会話Ⅱ-H-b	火	2	マークストーンブーグ	11	4.82
44	44 ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	火	2	高橋一弘	11	4.82
50	44 浄土学専門研究Ⅱ	金	2	曾根宣雄	11	4.82
44	44 プロジェクト研究Ⅱ	金	3	高橋一弘	11	4.82
44	44 異文化課題研究Ⅱ	金	3	伊藤淑子	11	4.82
53	53 ワークショップ(文芸)Ⅳ	月	1	中島紀子	15	4.80
53	53 仏画研究B	水	3	京都絵美	15	4.80
55	53 臨床心理学基礎ゼミナールⅡ	木	2	西牧陽子	15	4.80
56	56 仏教学基礎ゼミナールⅣ	火	1	大鹿真央	19	4.79
57	57 日本近世史基礎研究B	火	4	中川仁喜	14	4.79
57	57 天台宗伝道学Ⅱ	水	5	鈴木行賢	14	4.79
59	59 天台宗法儀研究Ⅳ	月	5	張堂興昭	18	4.78
59	59 現代社会と仏教A	木	1	高瀬顕功	18	4.78
59	59 臨床心理学基礎ゼミナールⅡ	木	2	近藤直司	18	4.78
62	62 浄土学専門研究Ⅱ	火	2	石川琢道	13	4.77
62	62 セルフマーケティングⅥ	火	3	小林巨和	13	4.77
62	62 人間科学専門演習Ⅱ	水	1	長谷川智子	13	4.77
65	62 天台宗法儀研究Ⅱ	木	4	寺本亮晋	13	4.77
62	62 歴史基礎ゼミナールⅡ	金	3	三浦龍昭	13	4.77
67	67 真言智山教団史研究B	火	3	佐々木大樹	17	4.76
67	67 情報処理B-2(エクセル)	木	5	近内久美子	17	4.76
69	69 応用研究B	月	3	小林伸二	12	4.75
70	69 仏教学基礎ゼミナールⅣ	火	1	吉水岳彦	20	4.75
69	69 ワークショップ(放送・映像)Ⅷ	火	2	的場真唯	12	4.75
69	69 ワークショップ(放送・映像)Ⅷ	水	1	中島和哉	12	4.75
69	69 社会調査実習	金	1	田中俊之	12	4.75
74	74 天台教団史研究B	火	3	木村周誠	19	4.74
75	74 現代社会と仏教D	金	4	駒井信勝	19	4.74
76	76 クリエイティブライティング研究C	火	4	中島紀子	15	4.73

<回答学生 11~20人、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
77	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	火	2	新保祐光	11	4.73
77	教育人間学専門ゼミナールⅡ	火	2	滝沢和彦	11	4.73
77	ワークショップ(放送・映像)Ⅳ	金	2	鈴木浩章	11	4.73
80	歴史基礎ゼミナールⅡ	金	3	中川仁喜	11	4.73

3-4. 評価の高い授業 有用性(Q12) (3)21~35人

Q12. 私がこの授業で得たものは、今後の学修活動や人生に活きる

<回答学生 21~35人、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
1	真言宗豊山悉曇Ⅱ	水	3	山口史恭	24	4.96
2	生徒・進路指導論	水	5	近藤昭一	27	4.93
3	基礎技法A-4	金	2	伊藤淑子	27	4.89
4	浄土宗法儀研究Ⅱ	木	4	八木千暁	26	4.88
5	5 社会・公民科教育法Ⅱ	火	5	吉田俊弘	33	4.88
5	5 日本語表現Ⅲ	水	2	高橋若木	33	4.88
7	情報処理B-1 (エクセル)	金	1	西山徹/成富	22	4.86
8	英語2	水	1	伊藤淑子	29	4.86
9	浄土宗法儀研究Ⅳ	月	5	山本晴雄	28	4.86
10	9 外国語表現Ⅰ-Ⅲ (一般英語Ⅲ)	金	4	ギャロウエイウィル	22	4.86
11	現代教職論	木	4	中元順一	34	4.85
12	真言宗豊山法儀研究Ⅳ	月	5	石井祐聖	29	4.83
13	心理実習Ⅲ	水	1	大西真美/西牧	28	4.82
14	浄土宗詠唱Ⅱ	金	3	和氣昭祐	21	4.81
15	15 真言宗豊山法儀研究Ⅱ	木	4	川城孝道	26	4.81
16	16 仏教学基礎ゼミナールⅡ	月	1	佐々木大樹	21	4.80
16	16 地域経済学ゼミナールⅠ-Ⅲ	月	4	米崎克彦	25	4.80
18	インターンシップ	水	1	笹谷隆司	24	4.79
19	世界の言語 (中国語) 2	火	3	徐迎新	29	4.79
20	19 キャリア育成特設講座C	水	4	夏山直道	28	4.79
21	21 英語2	火	3	杉崎美生	27	4.78
22	22 教育相談	木	5	山本渉	22	4.77
23	23 基礎技法B-2	月	1	近藤裕子	26	4.77
24	24 基礎技法A-4	月	2	小林伸二	32	4.75
25	24 応用研究B	月	3	松本洋幸	24	4.75
24	24 基礎技法B-2	木	1	由井恭子	28	4.75
27	27 社会の探究B	月	5	沖倉智美	34	4.74
28	28 浄土宗法儀研究Ⅱ	月	4	田中康真	26	4.73
29	29 基礎技法A-4	月	4	行森まさみ	22	4.73
30	29 地域経済学ゼミナールⅠ-Ⅲ	月	4	小峰隆夫	22	4.73
29	29 道徳教育の指導法	火	4	板橋雅則	22	4.73
29	29 基礎技法C	水	2	霜村叡真	22	4.73
29	29 社会福祉学基礎ゼミナールⅡ	木	2	沖倉智美	22	4.73
29	29 日本語表現Ⅲ	木	3	高橋若木	22	4.73
35	35 体育	月	2	内田英二/大石	21	4.71
35	35 真言豊山学宗典概説B	水	5	山口史恭	21	4.71
37	37 基礎国語A	木	4	春日美穂	24	4.71
38	38 基礎技法A-4	金	2	古田正幸	32	4.69
39	39 基礎国語B	木	2	本間美奈子	25	4.68
40	40 ワークショップ (文芸) Ⅱ	木	1	高橋秀城	28	4.68
40	40 英語2	金	3	マークストーンブーグ	28	4.68
42	42 ワークショップ (放送・映像) Ⅱ	木	1	的場真唯	34	4.68
43	43 仏教学基礎ゼミナールⅡ	月	1	菅根宣雄	21	4.67
43	43 基礎技法B-2	水	1	由井恭子	30	4.67
45	43 基礎技法B-2	木	1	本間美奈子	33	4.67
43	43 基礎技法A-4	木	2	田中俊之	30	4.67
43	43 真言豊山学教理研究B	金	2	大塚恵俊	24	4.67
43	43 基礎技法B-2	金	3	竹内はるか	28	4.67
49	49 基礎技法A-4	金	2	梅澤亜由美	32	4.66
50	50 情報処理B-1 (エクセル)	金	2	西山徹/成富	29	4.66
51	51 基礎国語B	火	2	本間美奈子	28	4.64
51	51 基礎技法B-2	金	1	竹内はるか	30	4.64
53	53 基礎技法B-2	月	1	由井恭子	33	4.64
53	53 真言宗豊山伝道学Ⅱ	水	4	大塚恵俊	22	4.64
55	53 仏教漢文Ⅱ	木	3	舎奈田智宏	33	4.64
56	56 ワークショップ (編集) Ⅱ	木	2	森枝卓士	27	4.63
57	57 基礎技法B-2	火	3	春日美穂	35	4.63
58	58 ワークショップ (編集) Ⅱ	木	2	佐藤哲至	32	4.63
59	59 基礎技法A-4	月	2	窪田新一	29	4.62
60	59 メディア表現研究B	月	3	大平雅美	29	4.62
59	59 基礎技法B-2	金	3	由井恭子	29	4.62
59	59 英語4	金	3	寺坂有美	29	4.62
63	63 NPO・市民活動論	火	3	金子洋二	21	4.62
64	64 基礎技法A-4	火	3	柳田多美	34	4.62
65	65 日本近代史基礎研究B	金	4	福井淳	26	4.62
66	66 人文基礎ゼミナールⅡ	木	3	寺田喜朗	25	4.60
66	66 基礎資料学	木	3	藤田祐俊	30	4.60
66	66 考古学実習B	木	4	塚田良道	31	4.60
69	69 英語学概論B	木	2	伊藤淑子	29	4.59
70	69 ワークショップ (文芸) Ⅱ	木	2	徳永直彰	29	4.59
71	71 英語2	金	2	マークストーンブーグ	24	4.58
72	72 基礎技法B-2	火	1	鈴木治子	31	4.58
73	73 真言宗豊山法儀研究Ⅳ	月	4	青木慶光	26	4.58
74	74 歴史基礎ゼミナールⅡ	金	3	加島勝	33	4.58
75	75 自然の探究F	月	5	室山哲也	28	4.57
75	75 選択集Ⅱ	火	4	菅根宣雄	28	4.57

<回答学生 21~35人、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
75	真言豊山学教理体系B	水	1	加藤精純	28	4.57
78	ワークショップ(英語)Ⅳ	月	1	マリアA・ヴェルダースドンク	23	4.57
79	ユニバーサルデザイン論	木	4	瀬戸真弓	34	4.56
80	浄土宗伝道学Ⅱ	火	1	和田典善	33	4.55
80	日本文学基礎ゼミナールⅣ	木	2	梅澤亜由美	22	4.55
82	地域経済学ゼミナールⅠ-Ⅲ	月	4	今井晴雄	24	4.54
82	Workshop(異文化の理解)Ⅱ-A	金	4	星川啓慈	24	4.54
84	コミュニティ概論Ⅱ	木	2	金子洋二	26	4.54
85	浄土学教理体系B	金	1	林田康順	26	4.54
84	基礎国語A	金	2	鈴木治子	27	4.54

3-4. 評価の高い授業 有用性(Q12) (4)36人以上

Q12. 私がこの授業で得たものは、今後の学修活動や人生に生きる

<回答学生 36人以上、上位30%>

順位	授業科目	曜日	時限	教員	回答数	平均点
1	浄土学教理研究B	木	3	林田康順	39	4.85
2	基礎社会Ⅳ	月	2	吉田俊弘	41	4.80
3	社会・地歴科教育法Ⅱ	木	5	佐々木倫朗	37	4.78
4	浄土学教理研究D	木	2	石川琢道	36	4.77
5	ワークショップ(放送・映像)Ⅱ	木	1	松崎泰弘	76	4.75
6	倫理学Ⅰ	金	1	高橋若木	48	4.74
7	情報処理B-1(エクセル)	木	1	近内久美子	46	4.74
8	ワークショップ(放送・映像)Ⅱ	木	1	六車俊治	42	4.74
9	基礎ゼミナール(エンビズ)Ⅱ	火	2	川喜田尚	48	4.72
10	パーソナリティの心理学	金	5	村上涼	39	4.72
11	社会・集団・家族心理学	水	1	沢哲司	125	4.72
12	心理学実験	火	5	大西真美/柴田	36	4.71
13	写経研究B	金	1	加藤精純	38	4.71
14	ワークショップⅣ	月	3	高橋正弘/本田	52	4.71
15	社会福祉特講Ⅱ	木	1	田幡恵子	49	4.69
16	カルチュラルスタディーズ総論	水	2	伊藤淑子	61	4.67
17	社会福祉特講Ⅰ	木	5	田幡恵子	64	4.67
18	日本語表現Ⅲ	水	2	齋藤知明	39	4.66
19	社会の探究B	月	1	齋藤富由起	62	4.65
20	応用英語2	火	3	内藤栄子	37	4.65
21	地域福祉論Ⅱ	火	5	神山裕美	66	4.64
22	文化の探究F	水	1	中島紀子	78	4.63
23	心理療法論D	月	5	石川亮太郎	48	4.61
23	自然の探究Ⅰ	金	1	上野智雄	70	4.61
25	社会の探究A	水	3	日下田岳史	52	4.61
26	ワークショップ(放送・映像)Ⅱ	木	2	北川仁	76	4.61
27	基礎仏教学Ⅱ	火	4	佐々木大樹	62	4.60
28	現代教職論	金	3	坪井龍太	42	4.60
29	真言豊山教団史研究B	木	4	舎奈田智宏	37	4.59
30	基礎仏教学Ⅳ	月	2	木内堯大	64	4.59
31	ジェンダー論	木	5	田中俊之	179	4.59
32	産業・組織心理学	月	5	隅谷理子	77	4.58
33	多文化共生社会論	火	1	鶴川晃	48	4.58
34	心理療法論C	月	4	大西真美	110	4.58
35	基礎技法C	水	2	近内久美子	40	4.58
35	地域メディア論	水	3	北郷裕美	41	4.58
37	基礎技法C	火	3	近内久美子	47	4.57
38	基礎仏教学Ⅱ	火	4	阿部貴子	54	4.57
39	自然の探究B	月	1	篠原優子	75	4.57
40	臨床心理学特論D	火	4	柳田多美	45	4.57
41	親と子の発達心理学	月	1	長谷川智子	46	4.57
42	日本語学研究B	金	5	山本真吾	42	4.56
43	基礎社会Ⅱ	金	4	吉田俊弘	68	4.56
44	ソーシャルワーク論Ⅲ	金	4	新保祐光	77	4.56
45	基礎技法A-4	火	3	高橋一弘	36	4.56
46	業界研究C	火	5	松崎泰弘	57	4.55
46	生活のなかの宗教	水	1	名和清隆	56	4.55
48	観光学基礎論	水	1	白土健	49	4.55
49	社会の探究E	月	5	山梨有希子	64	4.55
50	社会科教育法Ⅱ	木	1	坪井龍太	39	4.54
51	先史学基礎研究	木	3	御堂島正	41	4.54
52	生物多様性概論Ⅰ	金	3	古田尚也	72	4.54
53	環境社会学	木	3	本田裕子	61	4.52
54	障害者・障害児心理学	木	4	内山登紀夫	75	4.52
55	臨床心理学概論	水	2	石川亮太郎	52	4.52
56	広告論B	金	4	中島和哉	92	4.52
57	社会の探究H	金	1	岡田理樹	53	4.51
58	異文化研究の展開Ⅱ-B	木	4	伊藤淑子	87	4.51
59	基礎社会Ⅱ	木	2	吉田俊弘	38	4.50
60	異文化研究の展開Ⅱ-D	水	2	星野壮	63	4.49
60	基礎社会Ⅱ	金	2	吉田俊弘	63	4.49
62	ワークショップⅡ	月	1	白土健/岡山/鶴川	47	4.49
62	地域環境論	木	2	高橋正弘	47	4.49
62	教育心理学の基礎	金	4	金子幾之輔	48	4.49
65	心理学研究法	金	2	石川亮太郎	58	4.48
66	セルフマーケティングⅡ	月	2	外川智恵	49	4.48
66	法律学概論	木	4	吉田俊弘	48	4.48
68	福祉法学	水	5	河村健夫	40	4.48
69	政治学Ⅰ	金	3	高橋若木	72	4.46
70	基礎技法C	木	4	近内久美子	37	4.46
71	プロジェクト研究	木	3	蛭川有紀	82	4.46
72	いのちの倫理	火	5	村上興匡	99	4.45

4. 授業アンケート実施要領

2019 年度授業評価アンケート実施要領

2019 年度 授業評価アンケートを以下の要領にて実施いたします。ご協力くださいますようお願い申し上げます。

1. 実施期間 : 1.【クォーター (1 クォーター)】
2019年5月28日 (火) ~ 6月10日 (月)
2.【クォーター (2 クォーター)・セメスター (春学期)】
2019年7月11日 (木) ~8月5日 (月)
3.【クォーター (4 クォーター)・セメスター (秋学期)】
2020年1月6日 (月) ~1月27日 (月)

2. 実施対象科目 : 全開講科目 (学部・大学院)

3. 配付・回収場所 : 7号館1階 教員控室

4. 実施方法

用紙の配付

専任 : 事前に各学科に配付

非常勤 : 6・7限科目は事前に各学科・担当部署に配付
それ以外の科目は7号館1階 教員控室にて配付

実施

実施期間 : 1.【クォーター (1 クォーター)】

2019年5月28日 (火) ~ 6月10日 (月)

2.【クォーター (2 クォーター)・セメスター (春学期)】

2019年7月11日 (木) ~8月5日 (月)

3.【クォーター (4 クォーター)・セメスター (秋学期)】

2020年1月6日 (月) ~1月27日 (月)

回収

7号館1階 教員控室までご提出ください。

締切日 : 1. 2019年6月10日 (月) (第1クォーター分)

2. 2019年8月5日 (月) (第2クォーター・春学期分)

3. 2020年1月27日 (月) (第4クォーター・秋学期分)

※上記締切日を過ぎてからの提出は、一切受け取ることができませんのでご注意ください。

集計・分析

委託業者が集計・分析いたします。

集計結果

専任 : 大学にてお渡しいたします。

非常勤 : 委託業者から直接ご自宅に郵送いたします。

5. 授業アンケート調査票

授業評価アンケート

大正大学

このアンケートは、教員が自らの授業を改善していくための資料として役立つものです。
ご協力をお願いします。無記名で、この授業に対する以下の質問にお答えください。

授 業 科目名
担 当 教員名

以下についてあなたがあてはまるものにマークしてください。

所属学部	所属学科・専攻	学 年
① 仏教学部	① 仏教学科	① 1年
② 人間学部	② 社会福祉学科	② 2年
③ 心理社会学部	③ 人間環境学科	③ 3年
④ 文学部	④ 教育人間学科	④ 4年
⑤ 表現学部	⑤ 人間科学科	⑤ その他
⑥ 地域創生学部	⑥ 臨床心理学科	
⑦ 科目等履修生	⑦ 人文学科	性 別
⑧ その他	⑧ 日本文学科	① 男性
	⑨ 歴史学科	② 女性
	⑩ 表現文化学科	
	⑪ 地域創生学科	

注意事項
マークは濃い鉛筆またはシャープペンシルを用いてはっきりと記入してください。ボールペンは使用しないでください。

良い	<input type="radio"/>	悪い	<input type="radio"/>
	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>
			うすい

5	とてもかたと言えなそう思う	4	かたと言えはそう思う	3	どちらとも言えない	2	かたと言えはそう思わない	1	そう思わない	この質問はあてはまること思わない
---	---------------	---	------------	---	-----------	---	--------------	---	--------	------------------

Q1~Q14について、あてはまる数字等をマークしてください。

Q1	教員は、この授業の到達目標をはっきりと示した	5	4	3	2	1	
Q2	教員は、学生がその目標を達成できるよう、意欲的に取り組んだ	5	4	3	2	1	
Q3	教員は、シラバスに記載された内容を適切に扱った	5	4	3	2	1	
Q4	教員は、この授業の事前学修・事後学修をするよう具体的に指示した	5	4	3	2	1	
Q5	教員は、学生からの質問や相談に十分に応じる姿勢を示していた	5	4	3	2	1	
Q6	教材や教具は適切であり、授業理解を深める上で効果的であった	5	4	3	2	1	0
Q7	私は、この授業の目標を達成すべく、真剣に授業に臨んだ	5	4	3	2	1	
Q8	私は、わからないことを質問したり調べたりして、その解消に努めた	5	4	3	2	1	
Q9	私は、この授業の到達目標を達成できた(できる)	5	4	3	2	1	
Q10	私は、この授業を受けて、気づきや新しい物の見方を得るなど、自身の成長を実感することができた	5	4	3	2	1	
Q11	私は、この授業を受けてこの科目や関連分野が好きになった	5	4	3	2	1	
Q12	私がこの授業で得たものは、今後の学修活動や人生に活きる	5	4	3	2	1	
Q13	あなたのこの授業の出席率はどれくらいでしたか 5:90%以上 4:75%以上 3:60%以上 2:40%以上 1:40%未満	5	4	3	2	1	
Q14	この授業のための事前学修・事後学修に何時間取り組みましたか 授業1回当たりの平均学修時間を選択してください 5:121分以上 4:61~120分 3:31~60分 2:1~30分 1:まったくしない	5	4	3	2	1	

裏面に続きます

この授業において、あなた自身の「理解が深まった」「学ぶ意欲が高まった」と感じたのはどのような点でしたか。また、この授業において改善できる点があればお書きください。

ご協力ありがとうございました。

授業評価アンケートに関する検討会

学長	高橋秀裕
副学長	神達知純
仏教学部長	林田康順
人間学部長	宮崎牧子
心理社会学部長	内田英二
文学部長	伊藤淑子
表現学部長	榎本了亮
地域創生学部長	永井進
DAC チュートリアル研究室長	成田秀夫
基礎学力研究室長	吉田俊弘

2019 年度 秋学期・第 4 クォーター 学生による授業評価報告書

発行日：2020 年 3 月 31 日

編集：総合学修支援部 総合学修支援課

発行所：大正大学

〒170-8470

東京都豊島区西巢鴨 3-20-1

電話 03-3918-7311 (代)